

# 仕 様 書

## 1. 共通事項

### (1) 総則

この仕様書（以下「本仕様書」という。）は、令和 8 年度黄金ビル等社屋管理業務委託（以下「本業務」という。）の実施に関する必要な事項を定めるものである。

### (2) 業務期間

業務期間は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までとする。

### (3) 業務内容及び作業場所

本業務の業務内容及び作業場所については次のとおりとする。

#### 【業務内容及び作業場所一覧表】

業 務 内 容	作 業 場 所		
	黄金ビル	黄金ビル分室	緑橋換気所
①設備保守点検業務	○		
②警備保安業務	○	○ ※	
③清掃管理業務	○		○

※黄金ビル分室の警備保安業務は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 9 月 30 日までとする。

#### 【作業場所詳細】

##### ア 黄金ビル（別図 1-1～5 のとおり）

（所 在）名古屋市中村区黄金通 7 丁目 28 番地の 1  
（構 造 等）鉄骨造 4 階建  
（建 築 年）平成 11 年 9 月（令和 3 年 3 月増改築改修済）  
（延床面積）2,699.88 m<sup>2</sup>

##### イ 黄金ビル分室（別図 2 のとおり）

（所 在）名古屋市中川区九重町 104 番地  
（構 造 等）鉄骨造 2 階建  
（建 築 年）昭和 61 年 11 月  
（延床面積）390 m<sup>2</sup>

##### ウ 緑橋換気所（別図 3-1～6 のとおり）

（所 在）名古屋市中種区天白町大字植田字植田山 2 番地の 736  
（構 造 等）鉄骨造 5 階建  
（建 築 年）平成 15 年 3 月  
（延床面積）13,333 m<sup>2</sup>

#### (4) 業務の開始

受注者は、本業務に着手したときは、着手届（別記様式第1号）を発注者に提出しなければならない。

#### (5) 業務の再委託

- ① 受注者は、業務の一部を再委託しようとするときは、再委託届出書（別記様式第2号）を発注者に提出するものとし、発注者の承諾を受けなければならない。ただし、本仕様書において再委託先を指定した業務（以下「指定業務」という。）についてはこの限りではない。
- ② 受注者は、再委託をしたことにより発生した発注者の不利益については、一切の責任を負うものとする。ただし、指定業務で発生した不利益についてはこの限りではない。

#### (6) 監督員

- ① 監督員については、次のとおりとする。  
総括監督員 メンテナンス事業部 保全企画課長  
主任監督員 別途通知する。  
専任監督員 別途通知する。
- ② 監督員は、本業務に係る指示を現場責任者に対して書面又は口頭で行うものとする。
- ③ 監督員は、現場責任者に対して書面又は口頭を問わず履行期限を設けた指示を行うときは、現場責任者と協議のうえ、その指示内容の履行に必要な期間を十分に与えなければならない。
- ④ 監督員は、受注者が本業務を行うにあたり、是正すべき事項が生じたときは、現場責任者に対し、その是正を指示することができるものとする。

#### (7) 現場責任者

- ① 本業務において、受注者を代理し、本仕様書の定めに基づく指示を受け、又は報告等を行う者として、現場責任者を配置するものとする。
- ② 現場責任者は、本業務の履行期間中は本業務受注者と雇用関係があることを要するものとする。
- ③ 受注者は、現場責任者を選任したときは、直ちに現場責任者届（別記様式第3号）を発注者に提出し、承諾を受けなければならない。また、現場責任者を変更したときも同様とする。
- ④ 現場責任者は、本業務を計画的に実施するため、業務計画書（別記様式第4号）を作成し、監督員の承諾を受けなければならない。ただし、発注者又は受注者が変更の必要があると認めた場合は、発注者と受注者の協議に基づき定めるものとする。

#### (8) 作業員

- ① 受注者は再委託者（指定業務を除く。以下同じ。）を含め、全ての作業員に係る作業員名簿（作業毎で提出。**別記様式第5号**。）を発注者へ届出るものとする。また、作業員を変更したときも同様とする。
- ② 再委託者を含め、全ての作業員は、監督員の指示のある場合を除き、業務の実施にあたって、常に身分を証明できるものを携行しなければならない。また、これに要する費用は受注者が負担しなければならない。

#### (9) 連絡体制の確保

- ① 受注者は、業務を適正に実施するため、現場責任者と監督員が常に連絡が取れるよう体制を確保しなければならない。
- ② 受注者は、業務開始後速やかに上記①に対応する連絡体制表（**別記様式第6号**）を作成し、発注者に通知しなければならない。また、指定業務においては、再委託先の連絡先を発注者に書面（様式は任意）で通知するものとする。

#### (10) 事故発生時の措置

- ① 作業員は、業務実施中に設備等の破損事故（自然故障を除く。以下同じ。）が発生したときは、直ちにその状況を現場責任者に報告し、適切な措置を講じなければならない。
- ② 現場責任者は、作業員から設備等の破損事故発生を報告を受けたときは、監督員に速やかにその状況を報告し、事後措置について監督員と協議するものとする。
- ③ 現場責任者は、その勤務時間外に作業員から設備等の破損事故発生を報告を受けたときは、直ちに事故現場に急行し、必要な措置を行われなければならない。
- ④ 受注者の過失により生じた破損事故の場合、受注者において修理及び一切の処理手続きを行うとともに、その費用を負担するものとする。

#### (11) 第三者及び発注者に及ぼした損害

- ① 受注者は、業務の実施に伴い、第三者及び発注者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、その損害が発注者の責に帰すべき理由により発生したときはこの限りではない。
- ② 受注者は、契約に違反し業務を適正に実施しなかったことにより、発注者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

#### (12) 是正措置要求

受注者の責により契約期間中に公社が定める契約違反に該当するような事態、その他業務の品質を確保するうえで看過できない事態が発生した場合は、発注者が受注者に対

して当該事態の具体的な内容の報告を求めるものとする。

### (13) 一般事項

- ① 本仕様書及び特記仕様書は業務の概要を示すものであり、受注者は、業務上必要と認められる事項で軽微なものについては、本仕様書及び特記仕様書に記載のない事項であっても契約金額の範囲内で実施するものとする。
- ② 業務に必要な用具、消耗品、事務用品等は、特記のない限り契約金額に含むものとする。
- ③ 受注者は、契約の履行の範疇において、黄金ビルの光熱、水道、電話について使用することができる。これらの経費は本契約に含まれておらず、使用状況により公社が使用の制限を実施することがあるため、留意するものとする。
- ④ 受注者は、業務上必要なセキュリティカード（黄金ビルのみ）の貸与を受けることができる。ただし、貸与されたセキュリティカードを他人に譲渡してはならない。また、貸与されたセキュリティカードを紛失したときは、直ちに書面により監督員あて届出るものとする。

セキュリティカードの貸与は、原則として、作業で黄金ビルに来庁した際、監督員に申し出ることによって行うこととし、作業終了後、速やかに監督員に返却するものとする。ただし、作業開始前の準備を行うことや、業務場所が遠隔であり受け渡しが困難であることなどから常時貸与することが業務を円滑に行う上で必要である場合は、この限りではない。
- ⑤ 上記④に定める禁止行為を行ったことによる損害又は貸与されたセキュリティカードを紛失したことによる損害については、受注者が全ての責任を負うものとする。
- ⑥ 受注者は、業務の実施に伴い、公社職員、来庁者、業務現場の付近住民等に迷惑・支障となる行為をしてはならない。なお、万一トラブルが生じたときは、速やかに監督員に報告し、その指示に従うものとする。

### (14) 提出書類

- ① 受注者は、本仕様書に定める次の提出書類については、契約締結後7日以内に発注者に提出しなければならない。なお、書式は日本産業規格 A4 判とし、提出部数は2部とする。
  - ア 着手届（別記様式第1号）
  - イ 再委託届出書（別記様式第2号）
  - ウ 現場責任者届（別記様式第3号）
  - エ 業務計画書（別記様式第4号）
  - オ 作業員名簿（別記様式第5号）
  - カ 連絡体制表（別記様式第6号）



キ 現場責任者及び作業員の資格等（ただし、本業務に係る資格等に限る。）が確認できる資料

- ② 本項①エ 業務計画書とは別に、毎月の各業務実施予定日について、実施月の前月までに（契約期間初月は契約締結後速やかに）〇月度業務計画書（別記様式第7号）を提出し、発注者の承認を得るものとする。ただし、次の業務は下記に掲げる作業等のみを提出対象とする。

・清掃業務 …… 日常清掃以外の定期清掃・臨時清掃等  
・警備保安業務 …… 警備機器点検及び消防設備点検

- ③ 業務実施に関し、受注者から公社に提出する書類は、原則として監督員を経由するものとし、監督員に提出した日をもって、公社に提出された日とみなすものとする。

#### （15）貸与資料

発注者は受注者に対し、業務に必要な関係資料等を申請により貸与する。受注者は、関係資料等を適切に管理し、契約期間終了後速やかに返却するものとする。なお、点検対象の設備機器に備え付けの図面、取扱説明書等は常時使用することができるものとする。

#### （16）契約の解除

- ① 受注者が、本仕様書及び特記仕様書の記載事項又は発注者の指示に違背又は解除に相当する不法行為を行った場合は、本契約を中止又は解除することができる。
- ② 上記①のほか、本仕様書及び特記仕様書に基づく業務の実施が達成されないおそれがあるときは、業務期間中においても作業員の交代又は本契約を解除することができる。

#### （17）秘密の保持

- ① 受注者は、業務の処理上、知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- ② 受注者は、現場責任者及び全ての作業員に対し、秘密の保持を徹底しなければならない。この規定は再委託業者にも適用し、これに関して受注者は指導その他の責任を負うものとする。
- ③ 上記①及び②に規定する秘密の保持は、本契約終了後も有効に存続する。

#### （18）情報流出防止対策の強化

- ① 受注者は、本業務の実施に関する全ての情報について適切な流出防止策を講じなければならない。
- ② 受注者は、上記①の規定による情報の流出防止策について、発注者から報告を求められたときは、遅滞なく報告しなければならない。
- ③ 受注者は、上記①の規定による情報の流出防止策について、発注者が検査を行う場合

は、当該検査に協力しなければならない。

- ④ 業務に関する書類及び電子データ等は、紛失、漏洩等が起こらないように厳重に保管し、発注者の許可を得ない持ち出しを厳禁とする。

#### (19) 法律上の義務

受注者は、本業務の実施にあたり、作業員（再委託先の作業員を除く。）に対し、労働基準法（昭和 22 年法律第 49 号）、労働者災害補償保険法（昭和 22 年法律第 50 号）、雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）、健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）、厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）、民法（明治 29 年法律第 89 号）等における使用者としての全ての義務を負わなければならない。

#### (20) 業務の完了及び検査

- ① 受注者は、本仕様書及び特記仕様書に定める業務が全て完了したときは、直ちに公社に完了届（別記様式第 8 号）を提出しなければならない。
- ② 業務の完了とは、次に掲げる事項の完了をいう。
- ア 設計図書に定める全ての業務が完了していること。
  - イ 次に掲げる書類等の整理が完了していること。
    - ・業務遂行上必要な書類、記録等
    - ・議事録
    - ・その他検査に必要な書類、記録等
- ③ 発注者は、①の規定による届出の提出を受けたときは、受理した日から 10 日以内に業務の完了を確認するための検査を行い、その結果を受注者に通知しなければならない。
- ④ 受注者は、上記③に定める検査に合格したときは、目的物引渡書（別記様式第 9 号）を提出しなければならない。

#### (21) 設計図書の変更

発注者は、必要がある場合に設計図書の内容を変更（新たな業務の追加を含む。）することができる。この場合において委託金額を変更する場合は、受注者と協議し、設計変更を行うものとする。

#### (22) 契約更新時の事務引継ぎ

契約終了時においては、受注者の責任により、次期受注者が円滑かつ支障なく業務が遂行できるよう、発注者が指示する期間において、受注業務の引継ぎを漏れなく実施するとともに、次期受注者に必要な資料等をすべて提供するものとする。

### (23) その他

本仕様書及び特記仕様書に定めのない事項については、受注者と発注者の協議に基づき定めるものとする。

## 2. 設備保守点検業務

### (1) 業務内容

職員等が勤務する建物の快適な衛生環境の確保を目的とした施設内設備の定期保守点検、清掃及び水質検査（以下「点検等」という。）を行うものである。なお、対象建物は黄金ビルとする。

#### ① 定期保守点検

黄金ビル設備一覧（別紙1）に記載する各種設備機器（ただし、黄金ビルのエレベーター設備は除く。以下同じ。）について、点検報告書（別紙2-1～15）に掲げる頻度及び項目について定期点検を実施するものとする。また、保守については本項（4）その他 に定めるとおりとする。

#### 【エレベーター設備の保守点検】

黄金ビルのエレベーター設備の保守点検については、エレベーターの不時の故障・事故に対し、エレベーターに備え付けられた直接通話機能での一時対応（24 時間）や遠隔監視・異常の兆候診断等を行うものである。なお、業務内容の詳細は特記仕様書（エレベーター保守点検業務）に定めるとおりとする。

#### ② 清掃

清掃については下記設備について定期点検時に清掃を行うものとする。

- a. 空調設備 …… フィルター清掃を行うものとする。なお、フィルターの汚れ状況により、フィルター清掃より交換の方が適切であると認められた場合は、発注者の指示の元、フィルター交換を行うものとする。なお、交換用のフィルターは発注者で用意するものとする。
- b. 受水槽 …… 受水槽の清掃を行うものとする。

#### ③ 水質管理（飲用水 1 箇所・給湯水 1 箇所 年 2 回）【黄金ビルのみ】

水質管理については別紙3に示す項目及び頻度で実施するものとする。

- a. 16 項目（年 2 回 6 ヶ月以内ごとに 1 回実施）

なお、「鉛及びその化合物、亜鉛及びその化合物、鉄及びその化合物、銅及びその化合物及び蒸発残留物」の 5 項目については、初回の水質検査で基準に適合していた場合は次回の水質検査を省略しても差し支えないものとする。

- b. 12 項目（6/1～9/30 の間 1 年 1 回）

#### 【その他】

各項目とも1検体とする。

## (2) 点検等実施後の報告

点検等実施後は月毎でまとめて、実施月の翌月 10 日までに監督員に報告するものとする。なお、作業完了に係る報告様式は下記のとおりとするが、本項で定める検査項目の結果が確認できる内容であれば受注者任意の様式でも可とする。

- ① 定期設備点検 …… 点検報告書（別紙 2）
- ② 水質管理 …… 水質検査報告書（別紙 3）
- ③ 清掃 …… 点検報告書（別紙 2）なお、受水槽については実施前と実施後の写真を撮影して添付するものとする。

## (3) 業務実施日・時間

- ① 次の休日等を除く平日とする。

ア 日曜日及び土曜日

イ 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

ウ 上記ア・イ以外の 12 月 29 日から 1 月 3 日までの年末年始期間

エ その他公社が特に指定する日

- ② 業務時間

午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分までとする。なお、業務時間内における実際の作業時間帯については契約後、監督員との打合せにて決定する。また、受注者側において時間の変更が必要な場合は、監督員と協議して変更できるものとする。

## (4) その他

- ① 定期保守点検における保守とは以下のとおりとする。

ア 契約範囲内保守

- ・点検時に設備の円滑な動作に有効となる消耗品（部品・機材）の交換、給油脂及び分解・整備を伴わない程度の軽微な調整
- ・点検時に不具合を発見した場合で、更なる被害の拡大を防ぐため、速やかな応急処置を行う必要がある場合の一時対応。ただし、一般的な手持ち工具や測定器等を用いた応急処置のみとし、その場で対応できないものや別途、専門技術者が必要となる処置は含まないものとする。

イ 契約範囲外保守

- ・点検の結果、発見された不具合について、実際の点検者も関わることでできる本業務において修繕等を実施した方がより適切と判断されたもの。
- ・急な故障等が発生した場合について、故障等の内容を確認した結果、上記と同様な判断に至ったもの。（ただし、大規模なもの及び駆体に係るものは除く）

なお、契約範囲外保守の実施にあたっては、別途見積り（実施内容・金額）を監督員に提出し、監督員の承諾及び指示を経るものとする。また、本指示によって生じた費用については、本業務完了後に一括して支払うものとする。このため、本業務完了前には、発注者は受注者に対して本費用支払に向けた契約変更協議を行うものとする。

- ② 受注者は、作業実施にあたっては、発注者業務に支障のないよう努めるものとする。ただし、執務室内での作業等で発注者側に対して協力等を求める場合は、事前に監督員に申し出るものとし、監督員は受注者の円滑な作業実施のため協力するものとする。

### 3. 警備保安業務

当該業務は、黄金ビル及び黄金ビル分室に設置された警報機器及びこれに附帯する警報装置（以下「設備等」という。）を用いて機械式（駆けつけ）警備を行うものである。なお、業務内容の詳細は特記仕様書（警備保安業務）に定めるとおりとする。

### 4. 清掃管理業務

#### （1）一般事項

本業務は、対象建物内外を常に清潔な状態に保持し、良好な環境衛生の維持と美観及び建材等の保全に努め、対象建物の長期的な維持・保全を目的とする。なお、対象建物は黄金ビル及び緑橋換気所とする。

#### ① 清掃業務の範囲

次に掲げる部分の清掃は、原則として業務の範囲外とする。

- ・ 備品等（イス等軽微な物を除く）があり、清掃不可能な部分
- ・ 充電部または運転中の機器がある等の清掃が極めて危険な部分
- ・ 換気ダクト・ダクトスペース等の人の出入りのない部分

- ② 備品等（イス等軽微な物を除く）の移動は、特記がない限り移動しないものとする。
- ③ 臨時に清掃が必要となったときは、その旨監督員に報告し、指示を受けるものとする。
- ④ 清掃業務の確認は、下記のとおりとする。

（日常清掃）

清掃業務完了後、監督員に清掃日誌（別紙 4-1～2）を提出し、確認を受けること。

（定期清掃・臨時清掃・その他清掃）

清掃業務完了後、監督員に完了届（別紙 5）を提出し、確認を受けること。

- ⑤ 資器材及び消耗品は、監督員に指示された場所に整理し、保管するものとする。
- ⑥ 使用する資器材は、品質良好、清潔かつ最適なものとし、清掃場所に応じた物を使用すること。
- ⑦ 自動散水装置での散水困難箇所及び高架下で雨水が掛からない箇所の植栽への水やりや簡易清掃を行うものとする。

- ⑧ ごみの処分は、ごみの種類ごとに分別し、発注者が指示する場所を集積し、搬出するものとする。
- ⑨ 作業の実施にあたっては、可能な限り執務その他業務に支障を及ぼさない時間帯に実施するよう配慮するものとする。
- ⑩ 清掃作業を行うにあたり、発注者側に対して協力等を求める場合には監督員に申し出るものとする。

## (2) 業務内容等

- ① 各作業場所における日常清掃、定期清掃、臨時清掃、その他清掃において実施する清掃項目及び頻度は別紙 6-1～2 の一覧表のとおりとする。なお、黄金ビルに係る定期清掃の内、ガラス清掃（吹抜部分（黄金ビル 2 階～4 階））については、仮設足場（屋内）及び高所作業車（屋外）を用いて実施するものとし、作業ヤードの規制を行って公社職員及び来客者の支障とならないよう対策を徹底して実施するものとする。
- ② その他清掃で実施する黄金ビルの敷地清掃は次のとおりとする。
  - ア 黄金ビル建物外について、玄関前のゴミ払い掃きについては毎日実施するものとするが、その他箇所（駐車場等）については街路の落ち葉が散乱する季節や風が強い日、ゴミの投げ込みがあった時等に実施するものとする。ただし、監督員の指示により行うものとする。
  - イ 必要に応じて、敷地内の樹木等への水やり及び簡易な除草作業を行うものとする。ただし、監督員の指示により行うものとする。
  - ウ 降・積雪時において玄関周り及び通用口付近の簡易な除雪（箒での払い掃き程度）を行うものとする。ただし、監督員の指示により行うものとする。
- ③ IPM(総合的有害生物管理)方式による害虫防除・駆除を行うものとする。2 ヶ月に 1 回生息調査を実施し点検状況を記録・報告し、発生が確認された場合は次回に対策を行うものとする。
- ④ 黄金ビル敷地内にある植栽（寄植・芝 別図 4）の管理方法については、次の実施方法のとおりとする。

### 【実施方法】

- ア 施肥（実施箇所）植栽全て  
（実施回数）年 1 回。実施時期は監督員が別途指示するものとする。  
（肥料種類）肥料の種類は原則固形肥料（まるやま 1 号 3-6-4）を使用するものとし、受注者において確保するものとする。
- イ せん定・芝刈り
  - a. せん定（実施箇所）地上寄り植え部分及び屋上緑化部分  
（方 法）手刈り  
（実施回数）年 1 回。実施時期は監督員が別途指示するものとする。

- b. 芝刈り (実施箇所) 地上芝部分  
(方 法) 手刈り又は芝刈り機。なお、機械を用いる時は公社職員や来客者の妨げとならないよう対策を行って実施すること。  
(実施回数) 年 2 回。実施時期は監督員が別途指示するものとする。
- c. 除草 (実施箇所) 植栽全て  
(方 法) 機械の使用は不可。植え込んでいる土を痛めないよう注意をはらって実施すること。  
(実施回数) 年 2 回。

上記の他、必要に応じて、自動灌水装置での灌水困難な植栽への水やりや簡易な除草などを行うものとする。ただし、監督員の指示により行うものとする。

⑤ その他、監督員の指示する簡易な作業

(3) 配置人員

現場責任者：1 名

現場従事者：必要とする人員

(4) 業務実施日

① 日常清掃(その他清掃を含む。)

ア 黄金ビル

次の休日等を除く平日とする。

- ・ 日曜日及び土曜日
- ・ 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- ・ 上記以外の 12 月 29 日から 1 月 3 日までの年末年始期間
- ・ その他公社が特に指定する日

イ 緑橋換気所

週 3 日。ただし、原則として、隔日とする。(除外する日は上記①アと同じ。)

② 定期清掃及び臨時清掃

原則 (①) アと同じとするが、必要な場合には休日等に行うものとする。

(5) 業務時間

① 日常清掃(その他清掃を含む。)

ア 黄金ビル

原則として午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分までとする。(途中 1 時間休憩含む)

イ 緑橋換気所

上記時間の範囲内に行うものとする。

② 定期清掃及び臨時清掃(黄金ビル)

原則①アと同じとするが、必要な場合には上記時間以外に行うものとする。

**(6) 備考**

本項で定める業務時間内における実際の作業時間帯については契約後、監督員との打合せにて決定する。なお、受注者側においてやむを得ず時間の変更が必要な場合は、監督員と協議するものとする。



別記様式第 1 号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

受注者 住 所  
氏 名

着 手 届

- 1 業 務 名
- 2 契約年月日 年 月 日
- 3 契 約 金 額 金 円
- 4 完 了 期 限 年 月 日

上記業務は、 年 月 日着手しましたので届出ます。

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

別記様式第 2 号

年 月 日

名古屋高速道路公社  
理事長 様

住 所  
受注者  
氏 名

### 再委託届出書

標記の件について、仕様書 1（5）①に基づき、下記業務を再委託したいので届出ます。

#### 記

- 1 再委託する業務名称
- 2 再委託者の住所、商号・名称、代表者氏名
- 3 再委託する業務内容
- 4 再委託する業務の契約金額（予定）
- 5 再委託先における業務担当責任者
- 6 再委託先における業務担当者

別記様式第3号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

住 所  
受注者  
氏 名

現 場 責 任 者 届

1 業 務 名

2 着手年月日 年 月 日

3 完了期限 年 月 日

4 氏 名 (経歴書添付)

上記の者を選任しましたので届出ます。

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

業務計画書（〇〇〇〇〇業務）

[illegible]

別記様式第 5 号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

住 所  
受注者  
氏 名

作 業 員 名 簿

従事業務	氏 名	年齢	学 歴	資格（部門）	最近の主な 業務経歴

（備考） 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

別記様式第 6 号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

住 所

受注者

氏 名

## 連絡体制表

標記の件について、仕様書 1 (9) ②に基づき、下表のとおり通知します。

記

現場責任者名	
場 所	
電話番号	
F A X 番号	
メールアドレス	
夜間・休日連絡先	

(下スペースに公社監督員、受注者、現場責任者及び作業員との連絡体制図を記入してください。)

○月度業務計画書（令和8年度黄金ビル等社屋管理業務委託）

【業務場所】

業務内容\日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															
業務内容																															
(時間)																															





別記様式第 8 号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

受注者 住 所  
氏 名

完 了 届

1 業 務 名

2 契約年月日

3 契 約 金 額 金 円

4 完 了 期 限 年 月 日

上記業務は、 年 月 日完了しましたので届出ます。

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

別記様式第 9 号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

住 所

受注者

氏 名

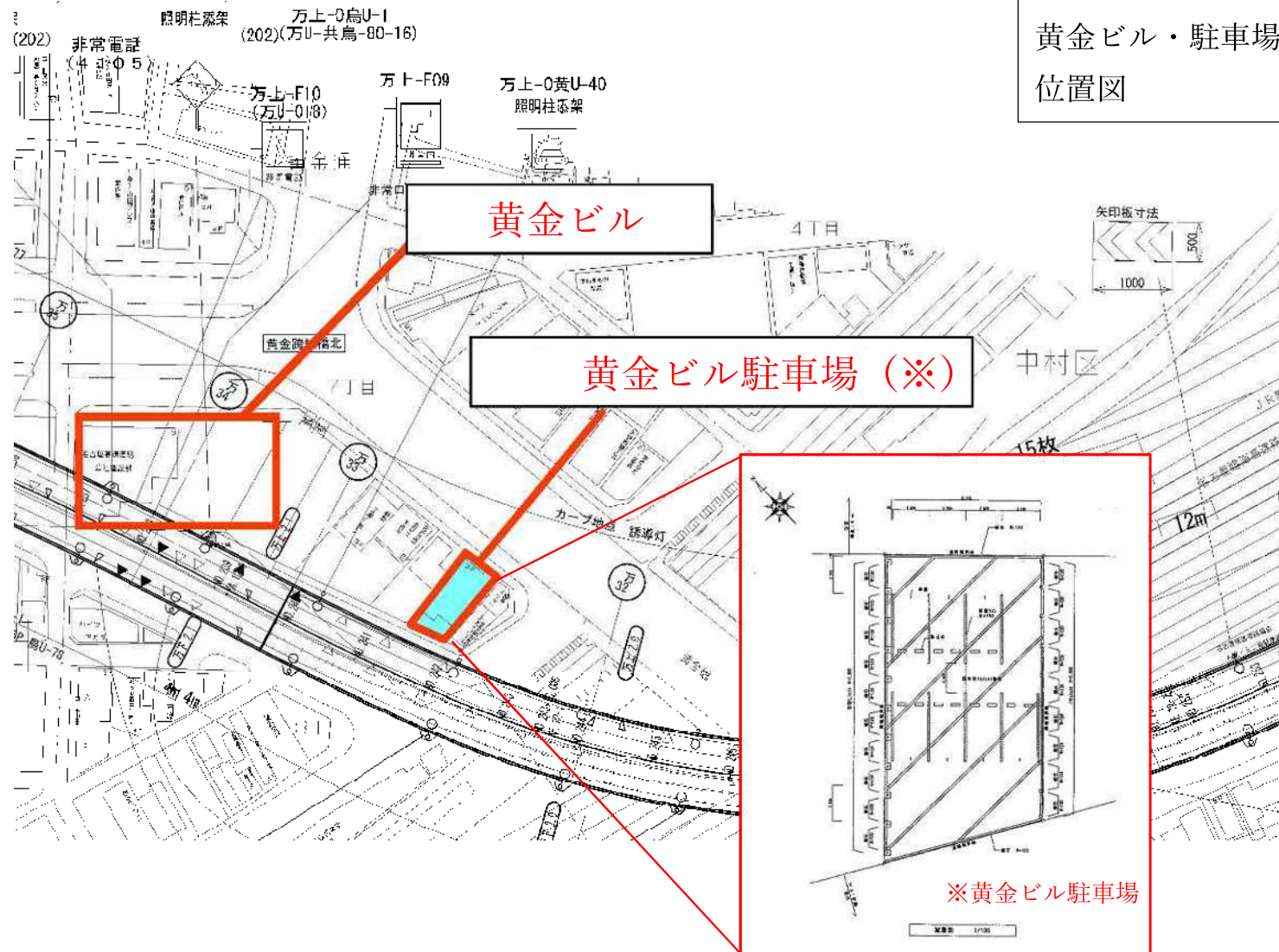
目 的 物 引 渡 書

業 務 名

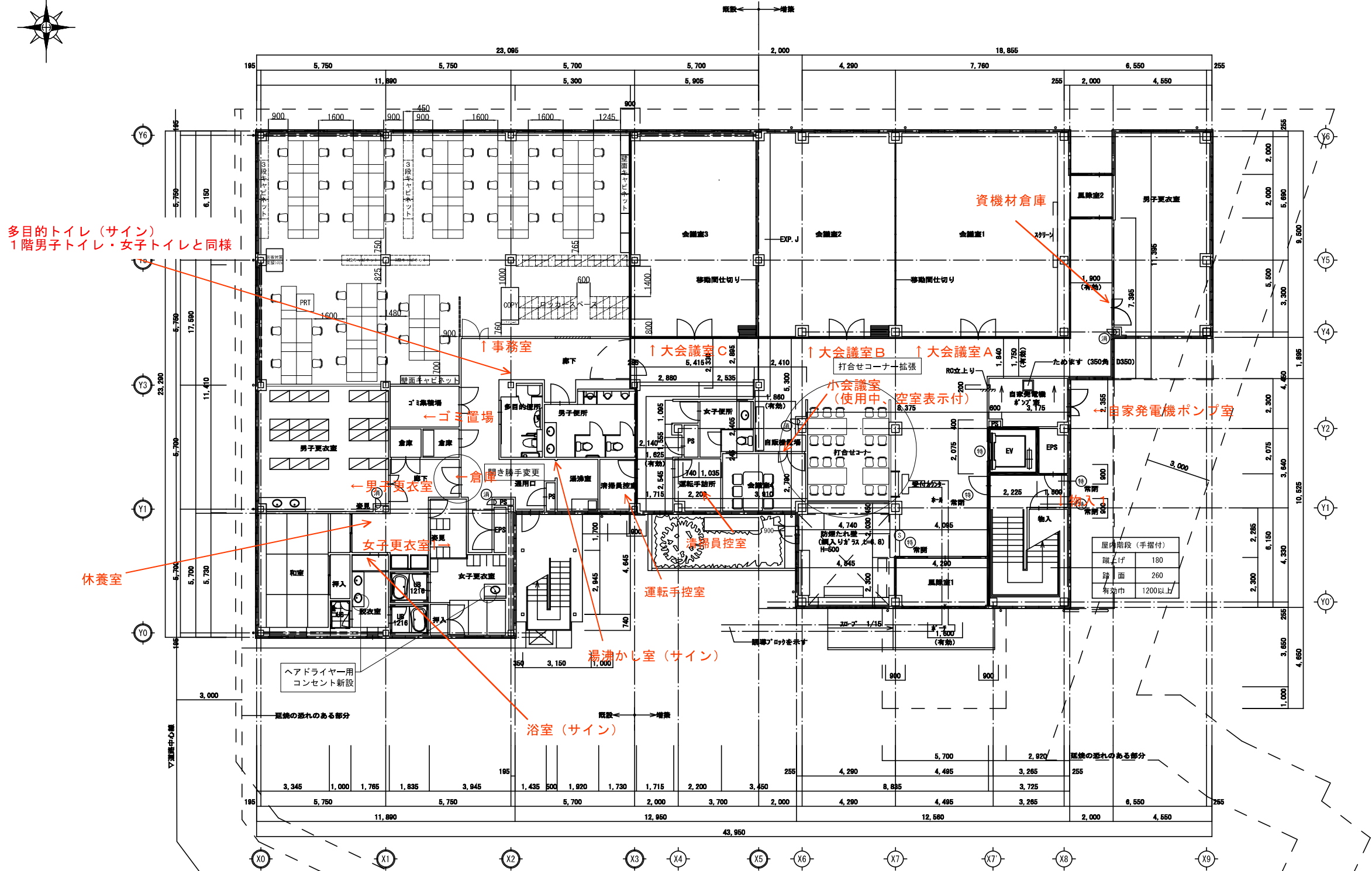
上記業務は、 年 月 日完了検査に合格しましたので引き渡します。

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

別図 1-1  
黄金ビル・駐車場  
位置図



別図 1-2 黄金ビル内レイアウト 1階



- 1階平面図 1/100
- — 増築部分通り芯
  - — 既設部分通り芯
  - 防火区画 (1時間耐火 FP060NP-0199)
  - 防火区画 (1時間耐火 FP060NP-0007)
  - 防火区画 (特定防火設備 CAS-0670 [遮煙])
  - 遮音壁 (遮音 S01-0112)
  - Ⓢ — H12建告1436号 四--(2)
  - Ⓢ — H12建告1436号 四--(4)
  - Ⓢ — 消火器 ABC10型
- ※外部に面する建具は全て防火設備とする。

別図 1-3 黄金ビル内レイアウト 2階



2F平面詳細図 1:70

図面名	平面詳細図 (2F)
縮尺	1/70
工事名	平成30年度高遠5号万場線整備部社屋改修工事



別図 1 - 4 黄金ビル内レイアウト 3 階



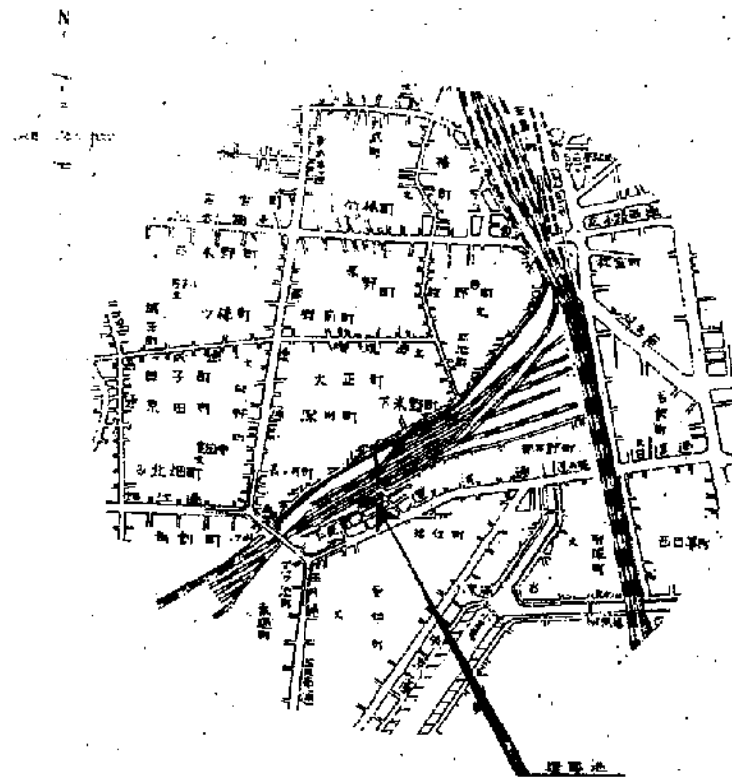
3 F 平面詳細図 1: 70

図面名	平面詳細図 (3F)	
	縮尺	1/70
	NO.	
工事名	平成30年度高遠5号万場線整備部社屋改修工事	

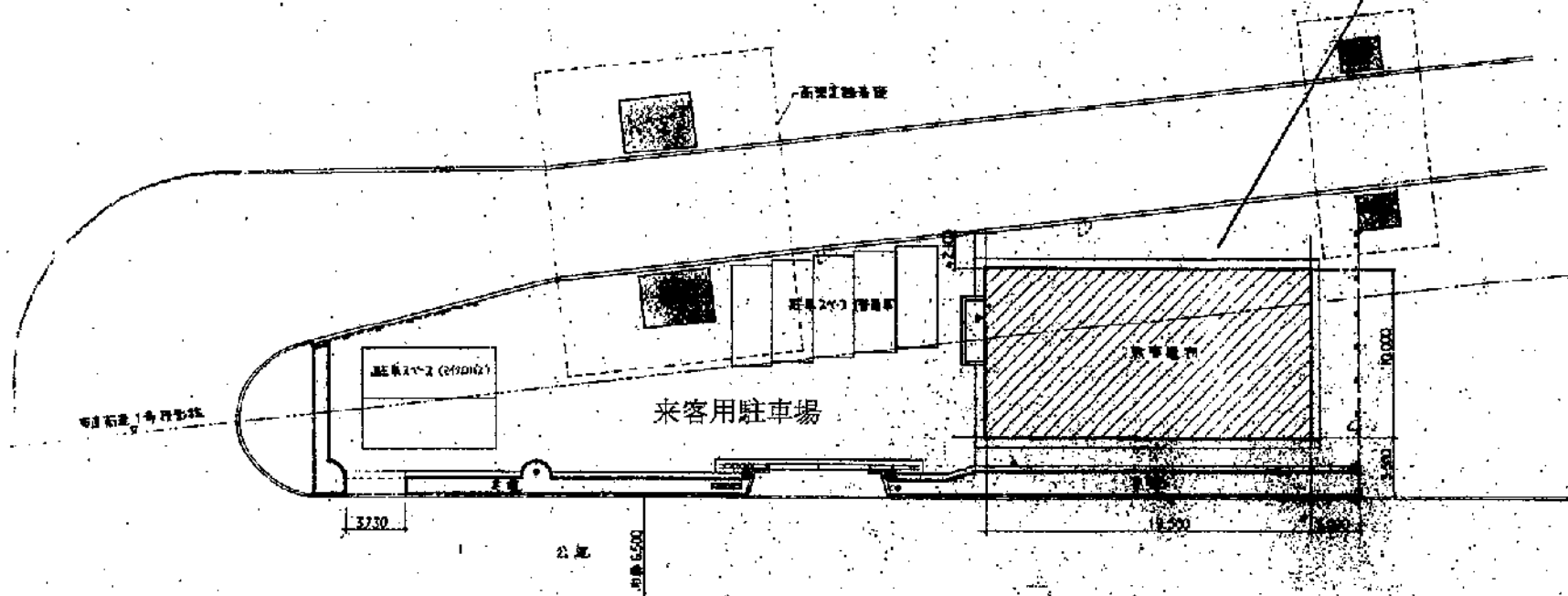


# 黄金ビル分室

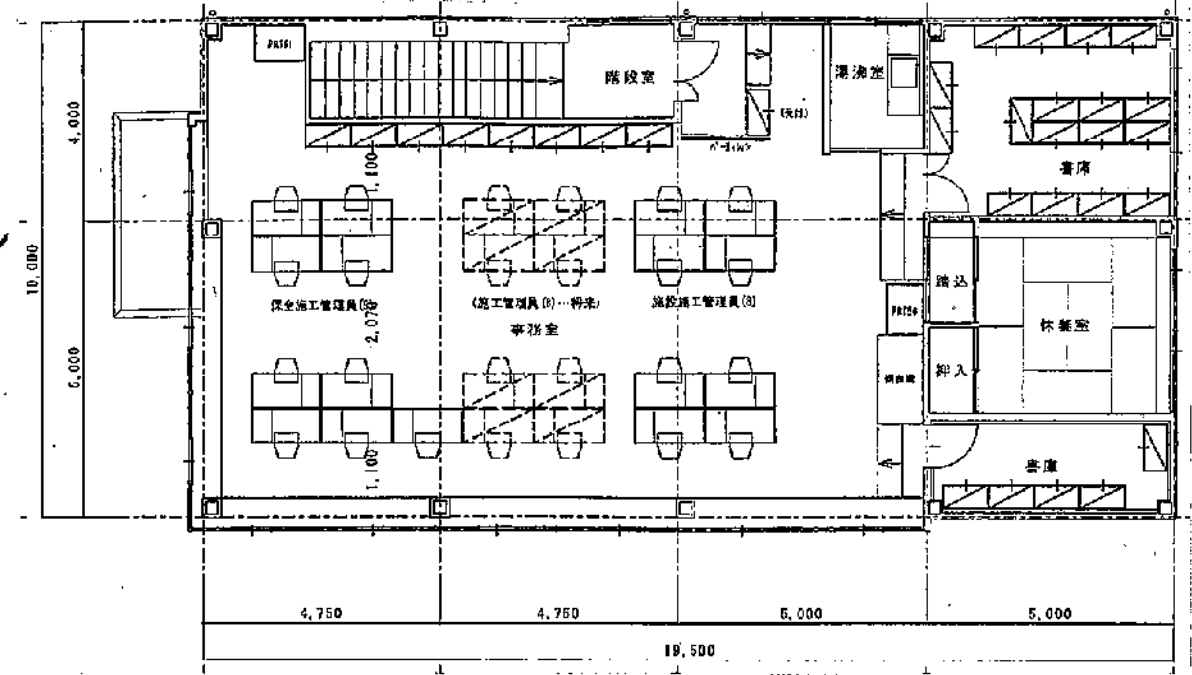
別図 2  
建物・敷地



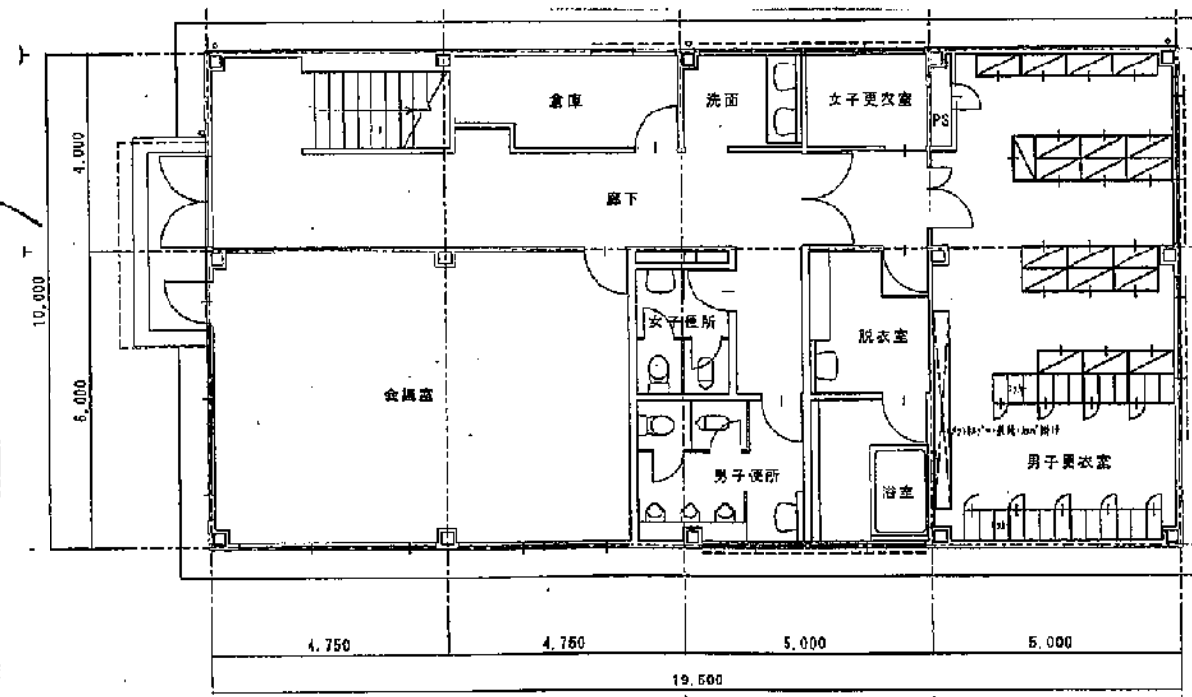
案内図



配置図 S-1/200

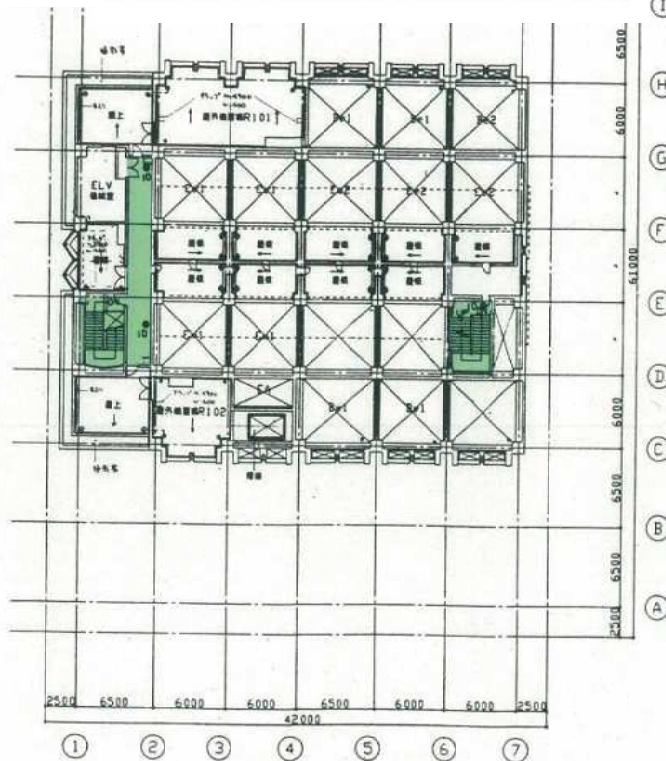
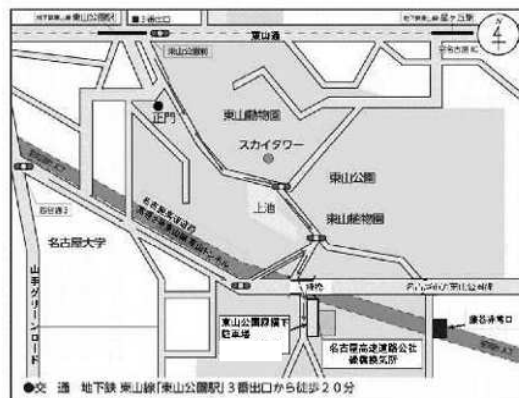


2階 平面図 1/100

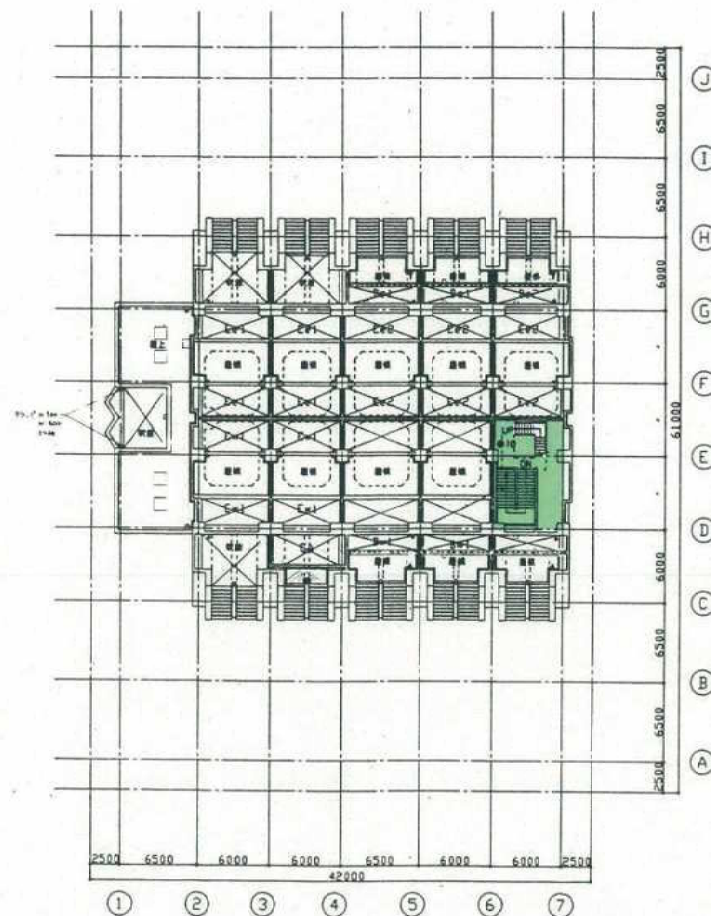


1階 平面図 1/100





R1 階平面圖 1/200



R2 離平面圖 1/200

3回/週

1回/週

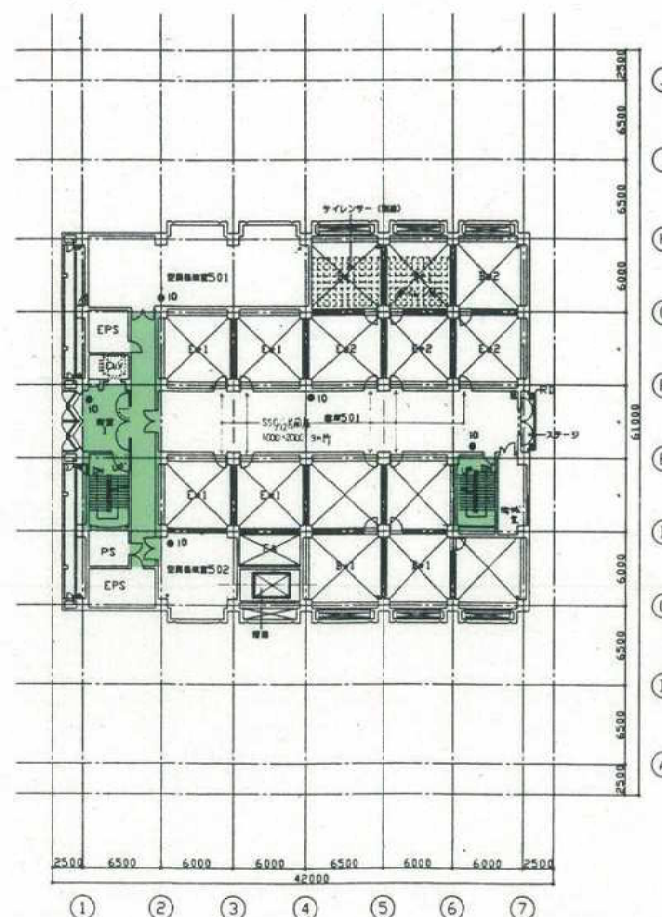
2回/月

二 傳 入 出 院		
年次・月・日	工事番号	関係業者 氏名
工 事 名	作業内容 1 号出庫計帳簿帳簿の取寄せ 1 号出庫の工	
期 間	作業開始 1994年10月	期 間 1/20
形 態	R・1 型、R・2 型計 2 台	
備 注	(株)中井工務店 記念品決定	
作業年月日	平成 5 年 2 月 21 日	
1 号出庫年月日	平成 5 年 2 月 21 日	

# 別図 3-2



4階平面図 1/200  
(1階平面図 1/200)



5階平面図 1/200  
(2階平面図 1/200)

3回/週

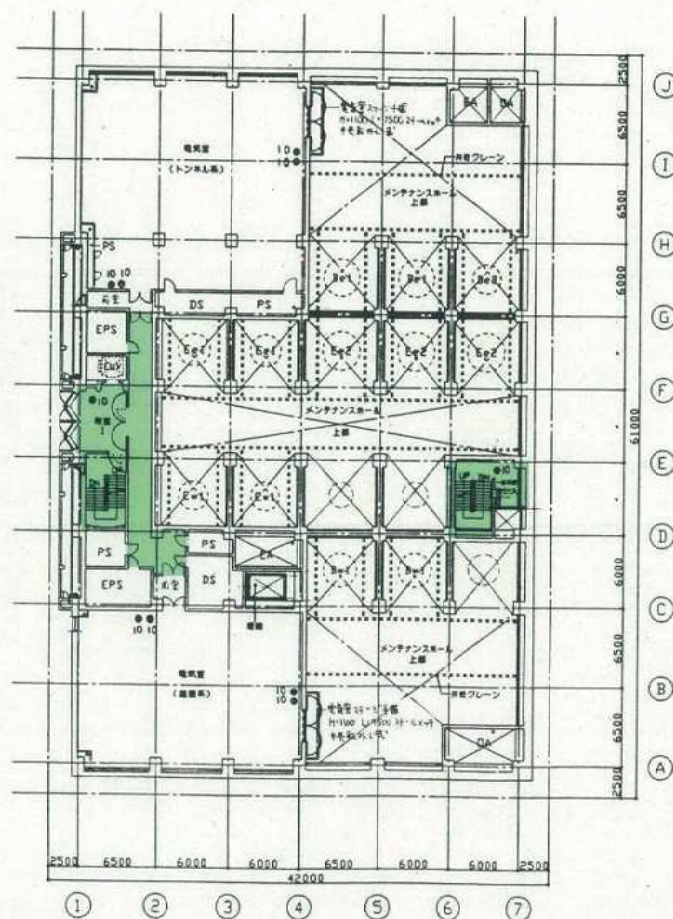
1回/週

2回/月

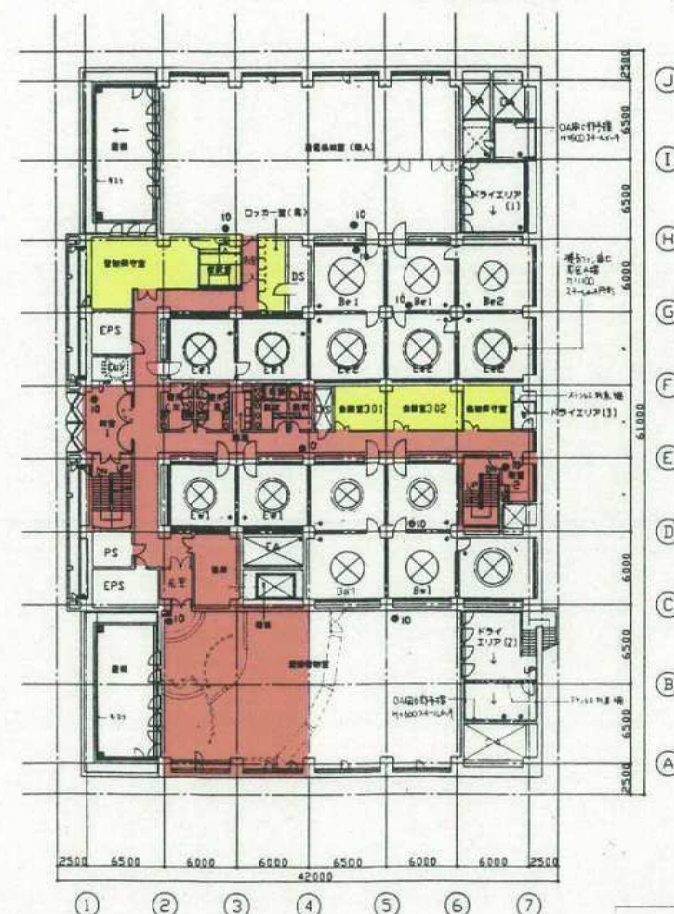
仕様表			
年度	12年度	工事番号	10-24
工事名	宮城県立第一高等学校附属高等学校の建設(校舎2)工事		
図名	附属施設(校舎2)平面図	縮尺	1/200
図番	(1階・2階) 4階・5階平面図		
製図者	(株) 竹中工務店 6名 監理		
作成日	平成15年2月27日		
承認日	平成15年2月27日		
6名 監理 建設 山 社			



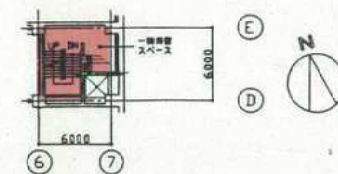
# 別図 3-3



2階平面図 1/200  
(地下2階平面図 1/200)



3階平面図 1/200  
(地下1階平面図 1/200)



M3階平面図 1/200  
(地下M1階平面図 1/200)

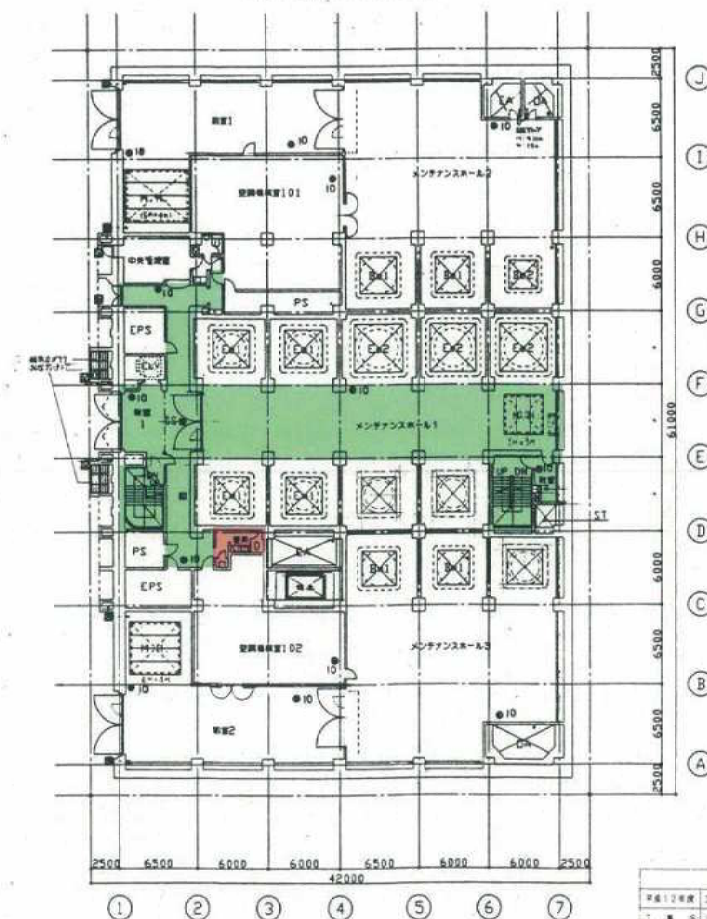
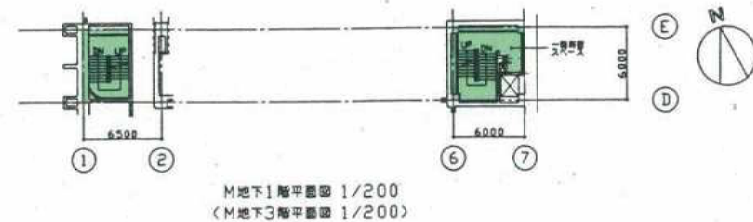
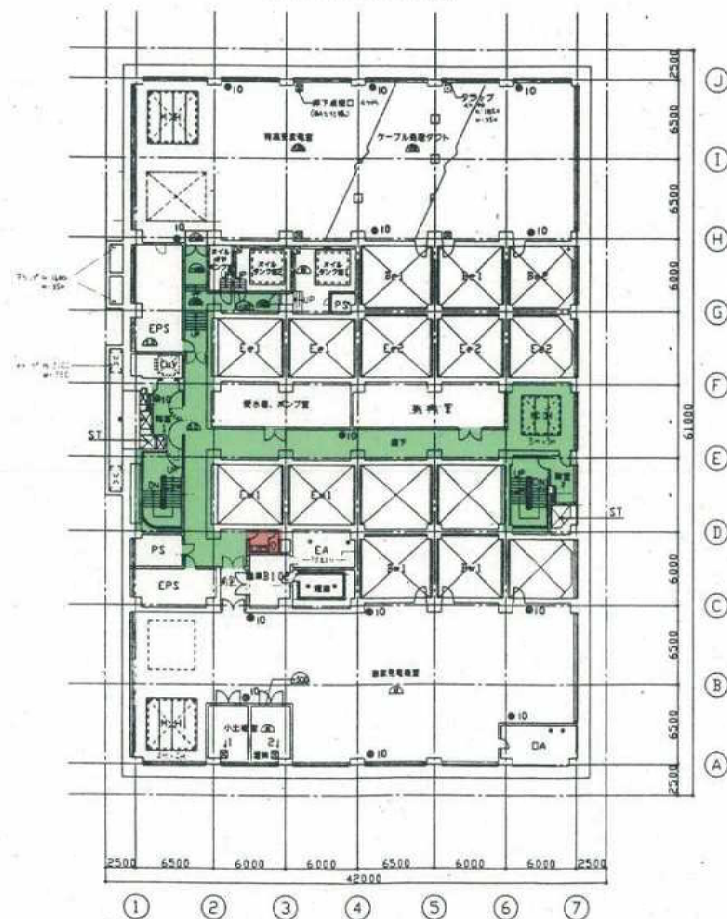
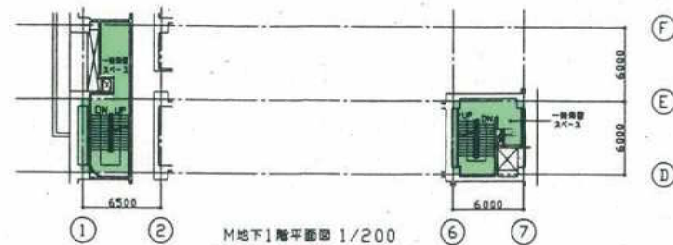
3回/週

1回/週

2回/月

項目	内容	備考
平面1:24	工事概要	図面番号 A-33
工 号	6	市道第1号道路幅員拡張事業(生1-002)工事
施 工	6	市道第1号道路幅員拡張事業(生1-002)工事
図 号	6	(地下2階・地下1階) 2階・3階平面図
工 号	6	(機) 竹中工務店 名古屋支店
作成者	日	平成15年2月21日
承認者	日	平成15年2月21日
設計者	日	平成15年2月21日
監理者	日	平成15年2月21日
設計者	日	平成15年2月21日
監理者	日	平成15年2月21日

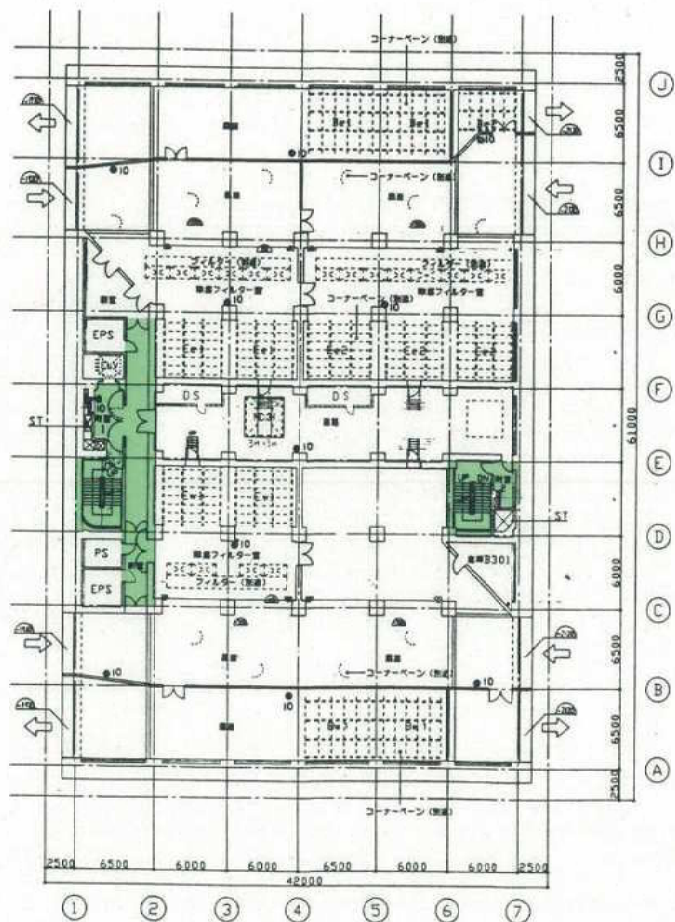
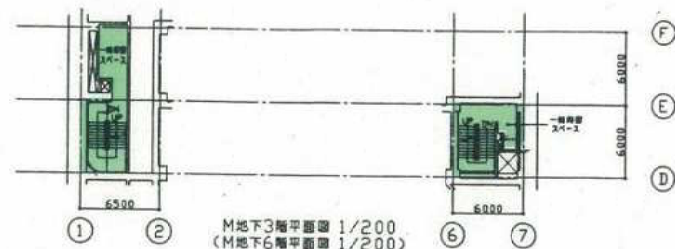
# 別図 3-4



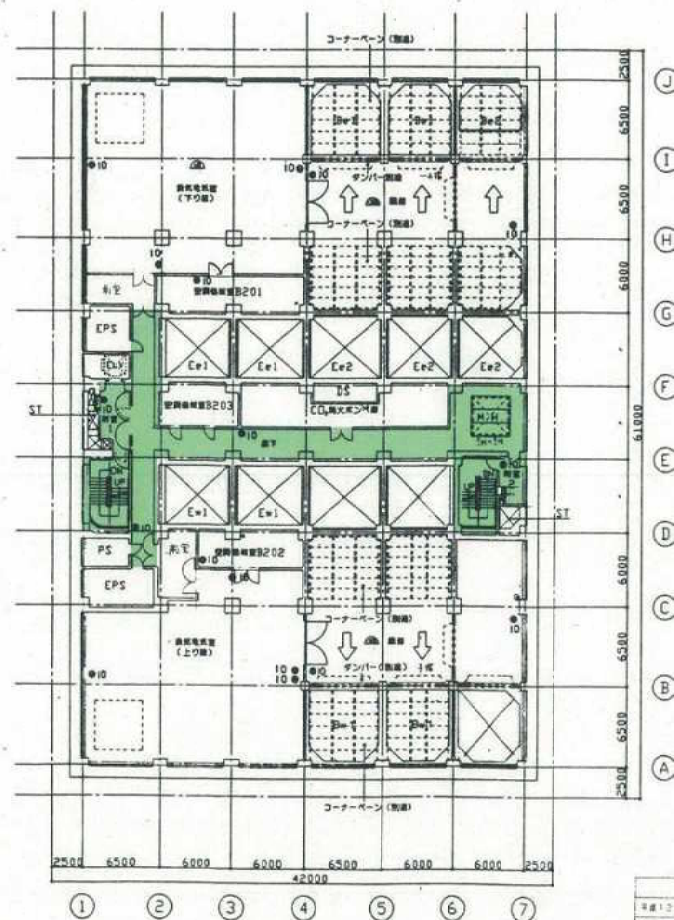
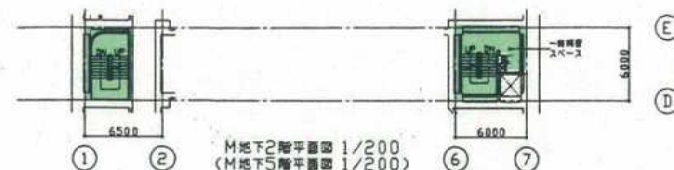
3回/週  
1回/週  
2回/月

し っ け 書			
年度・年度	工事番号	図面番号	A-22
工 事 名	市営高層住宅建設事業(住士分2)工事		
図 名	市営高層住宅建設事業	図 尺	1/200
図 号	1階平面図		
工 事 名 称	市営高層住宅建設事業		
作 成 年 月 日	平成15年2月21日		
承認年月日	平成15年2月21日		
名古屋建設事務所			





地下3層平面図 1/200  
(地下6層平面図 1/200)

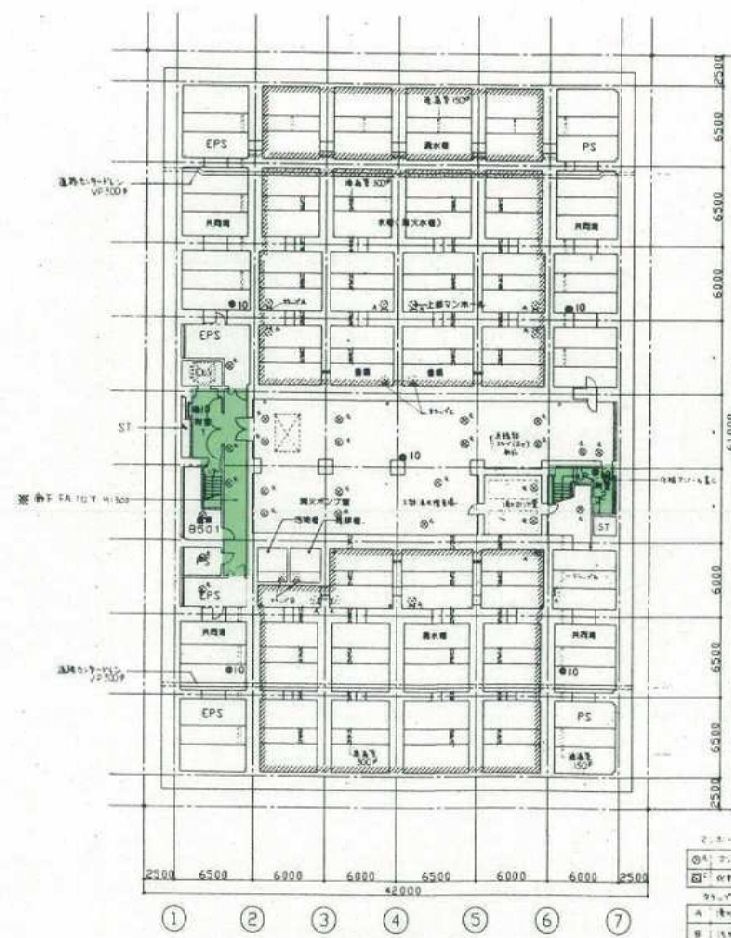


地下2層平面圖 1/200  
(地下5層平面圖 1/200)

シ ャ ン 建 物		
平成13年度	工事番号	得意番 10-1
工 事 名	市道第1号「旧日高町・新日高町界線地区(旧上中村)」	
部 品 名	市道第1号市道局計画	部 号 1/2
部 品 名	地下下地、地下土留、地下下地、地下土留	
施 工 番 号	「新」市道局計画 新日高町	
作 業 月 日	平成15年2月21日	
工事完了月日	平成15年2月21日	
新 日 高 町 道 路 公 司		

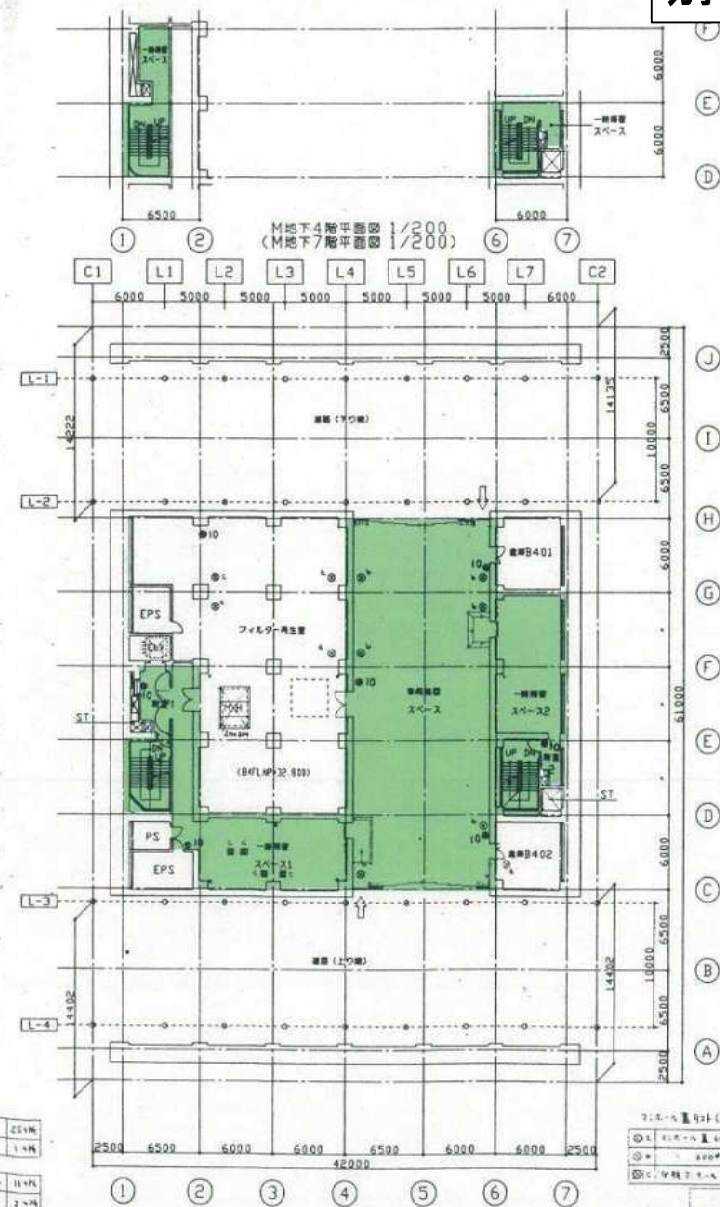


別図 3-6



地下5階平面図 1/200  
(地下8階平面図 1/200)

① 鉄骨コンクリート	② 鉄骨	③ 鉄骨柱	④ 鉄骨梁	⑤ 鉄骨柱頭	⑥ 鉄骨梁頭	⑦ 鉄骨柱脚	⑧ 鉄骨梁脚	⑨ 鉄骨柱頭	⑩ 鉄骨梁頭	⑪ 鉄骨柱脚	⑫ 鉄骨梁脚
⑬ 鉄骨柱頭	⑭ 鉄骨梁頭	⑮ 鉄骨柱脚	⑯ 鉄骨梁脚	⑰ 鉄骨柱頭	⑱ 鉄骨梁頭	⑲ 鉄骨柱脚	⑳ 鉄骨梁脚	㉑ 鉄骨柱頭	㉒ 鉄骨梁頭	㉓ 鉄骨柱脚	㉔ 鉄骨梁脚
① 鉄骨コンクリート	② 鉄骨	③ 鉄骨柱	④ 鉄骨梁	⑤ 鉄骨柱頭	⑥ 鉄骨梁頭	⑦ 鉄骨柱脚	⑧ 鉄骨梁脚	⑨ 鉄骨柱頭	⑩ 鉄骨梁頭	⑪ 鉄骨柱脚	⑫ 鉄骨梁脚
⑬ 鉄骨柱頭	⑭ 鉄骨梁頭	⑮ 鉄骨柱脚	⑯ 鉄骨梁脚	⑰ 鉄骨柱頭	⑱ 鉄骨梁頭	⑲ 鉄骨柱脚	⑳ 鉄骨梁脚	㉑ 鉄骨柱頭	㉒ 鉄骨梁頭	㉓ 鉄骨柱脚	㉔ 鉄骨梁脚

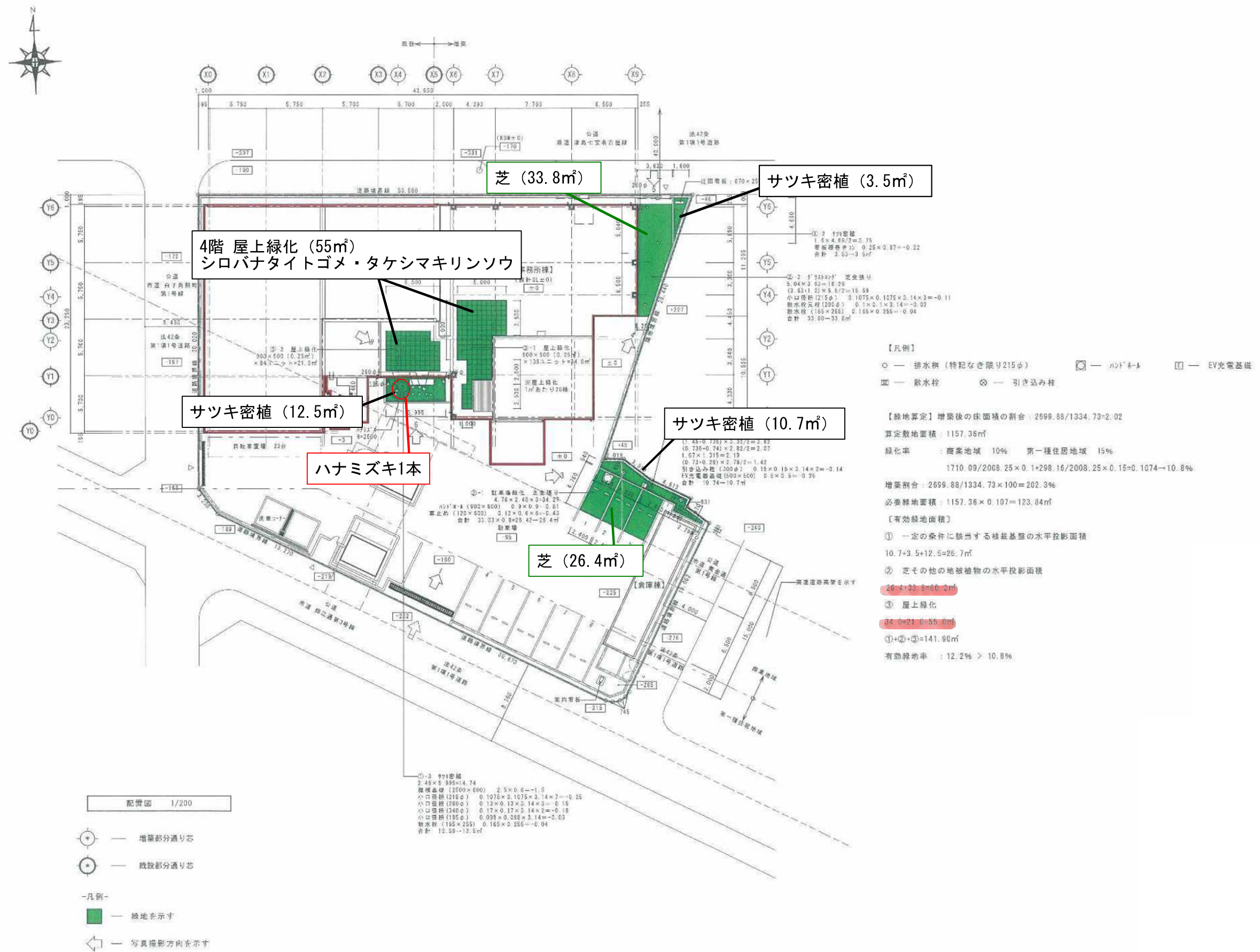


地下4階平面図 1/200  
(地下7階平面図 1/200)

① 鉄骨コンクリート	② 鉄骨	③ 鉄骨柱	④ 鉄骨梁	⑤ 鉄骨柱頭	⑥ 鉄骨梁頭	⑦ 鉄骨柱脚	⑧ 鉄骨梁脚	⑨ 鉄骨柱頭	⑩ 鉄骨梁頭	⑪ 鉄骨柱脚	⑫ 鉄骨梁脚
⑬ 鉄骨柱頭	⑭ 鉄骨梁頭	⑮ 鉄骨柱脚	⑯ 鉄骨梁脚	⑰ 鉄骨柱頭	⑱ 鉄骨梁頭	⑲ 鉄骨柱脚	⑳ 鉄骨梁脚	㉑ 鉄骨柱頭	㉒ 鉄骨梁頭	㉓ 鉄骨柱脚	㉔ 鉄骨梁脚
① 鉄骨コンクリート	② 鉄骨	③ 鉄骨柱	④ 鉄骨梁	⑤ 鉄骨柱頭	⑥ 鉄骨梁頭	⑦ 鉄骨柱脚	⑧ 鉄骨梁脚	⑨ 鉄骨柱頭	⑩ 鉄骨梁頭	⑪ 鉄骨柱脚	⑫ 鉄骨梁脚
⑬ 鉄骨柱頭	⑭ 鉄骨梁頭	⑮ 鉄骨柱脚	⑯ 鉄骨梁脚	⑰ 鉄骨柱頭	⑱ 鉄骨梁頭	⑲ 鉄骨柱脚	⑳ 鉄骨梁脚	㉑ 鉄骨柱頭	㉒ 鉄骨梁頭	㉓ 鉄骨柱脚	㉔ 鉄骨梁脚

3回/週  
1回/週  
2回/月

別図4 黄金ビル 植栽位置図



【参考】

場所	植物名	面積㎡
敷地部分 (※1)	サツキ	26.7
	芝	60.2
小 計		86.9
屋上 (※2)	シロバナタイトゴメ	55.0
	タケシマキリンソウ	
小 計		55.0
合 計		141.9

※1

上記以外に、ハナミズキが1本植えられている。

※2

混在して植えられているため、各々の面積は不明。



# ○黄金ビル設備一覧

別紙1

## 電気設備 【電灯設備・動力設備】

名 称	管理番号	機 器 仕 様	数 量	点検頻度	メーカー
分電盤		20回路未満	8 面	1年	
		20回路以上	9 面	1年	
制御盤		10回路未満	7 面	1年	

## 電気設備 【通信・情報設備】

名 称	管理番号	機 器 仕 様	数 量	点検頻度	メーカー
拡声装置		増幅器 マイクロホン・スピーカー(埋込型) マイクロホン・スピーカー(埋込型・アッテネーター付)	1 台 19 台 19 台	1年 1年 1年	(株)JVCケンウッド PA-K30-16 SB-X167 SB-X167AT
監視カメラ装置	—	固定式カメラ 軒下型ネットワークカメラ(ドーム型) 屋外型ネットワークカメラ 屋外型ネットワークカメラ(無線式) レンズ(自動絞り) 23型液晶モニター ネットワークディスクレコーダ レコーダサイドSW HUB UPS	5 台 5 台 1 台 11 台 1 台 1 台 1 台 1 台	1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年	パナソニック(株) MV-S2111LD MV-1511LNJ
セキュリティ監視装置	—	センター装置 モニター、キーボード、マウス、スピーカー、MIU、UPS DVD-RAM、管理サーバー、スイッチングHUB、非接触ICカード読取機 制御盤関連 電気錠コントロール盤(4ゲート) 電気錠コントロール盤(12ゲート) キーボックスコントロール盤 認証装置 非接触式電気錠カードリーダー セキュリティーボックス	1 式    1 面 1 面 1 面  12 台 1 面	1年    1年 1年 1年  1年 1年	パナソニック(株) eX-Sgligh

## 電気設備 【外灯】

名 称	管理番号	機 器 仕 様	数 量	点検頻度	メーカー 型式等
外灯設備	—		2 基	1年	パナソニック NNFW21800CLE9

機械設備【冷熱源機器】

名 称	管理番号	機 器 仕 様	数 量	点検頻度 ※	メーカー 型式等
パッケージ形空気 調和機 (冷凍能力が単体で 28kW以上、マルチ形 を含む)	PAC-10	天井カセット型4方向 室内機:2台 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	1 台	3か月	ダイキン工業(株) RZRP160BC (室内機) FHCP80EJX2
	PAC-11	天井カセット型4方向 室内機:2台 冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW	1 台	3か月	RZRP140BC (室内機) FHCP71EGX2
	PAC-12	天井カセット型4方向 室内機:1台 冷房能力 10.0kW 暖房能力 11.2kW	1 台	3か月	RZRP112BC (室内機) FHCP112EG
	PAC-13	天井カセット型4方向 室内機:1台 冷房能力 5.0kW 暖房能力 5.6kW	1 台	3か月	RZRP56BC (室内機) FHCP56EG
	PAC-14	天井カセット型4方向 室内機:3台 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW	1 台	3か月	RXYP280DB (室内機) FXYFP90MK
	PAC-15	天井カセット型4方向 室内機:2台 冷房能力 20.0kW 暖房能力 22.2kW	1 台	3か月	RZZP224CJ (室内機) FXYFP90MK
	PAC-16	天井カセット型4方向 室内機:2台 冷房能力 20.0kW 暖房能力 22.2kW	1 台	3か月	RZZP224CJ (室内機) FHCP112EGX2
	PAC-17	天井カセット型4方向 室内機:3台 冷房能力 22.4kW 暖房能力 25.0kW	1 台	3か月	RXYP224DB (室内機) FXYFP112MK FXYFP45MK FXYFP45MD
	PAC-18	天井カセット型4方向 室内機:1台 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW	1 台	3か月	S36WTEV-W
	PAC-20	天井カセット型4方向 室内機:6台 冷房能力 67.0kW 暖房能力 75.0kW	1 台	3か月	RQYP670DA (室内機) FXYFP112MJ FXYFP112MJ FXYFP80MJ FXYFP140MJ FXYFP90MJ
	PAC-21	天井カセット型4方向 室内機:10台 冷房能力 90.0kW 暖房能力 100.0kW	1 台	3か月	RXYP900BR (室内機) FXYFP80MK FXYFP80MK

パッケージ形空気 調和機 (冷凍能力が単体で 28kW以上、マルチ形 を含む)	PAC-22	天吊型	室内機:1台	1 台	3か月	FXYFP45MK FXYFP112MK FXYFP112MK RZRP80BCT (室内機) FHP80DG
		冷房能力	7.1kW			
		暖房能力	8.0kW			
	PAC-30	天井カセット型4方向	室内機:6台	1 台	3か月	RQYP670DA (室内機) FXYFP140MJ FXYFP112MJ FXYFP71MJ
		冷房能力	67.0kW			
		暖房能力	75.0kW			
	PAC-31	天井カセット型4方向	室内機:10台	1 台	3か月	RXYP900BR (室内機) FXYFP80MK FXYEP90MK FXYFP80MK FXYFP45MK FXYFP112MK FXYFP112MK
		冷房能力	90.0kW			
		暖房能力	100.0kW			
	PAC-40	天井カセット型2方向	室内機:3台	1 台	3か月	RXYP224DB (室内機) FXYFP71MK FXYFP71MD FXYFP56MD 三菱電機(株)
		冷房能力	22.4kW			
		暖房能力	25.0kW			
外気取り入れダクト	PAC-101	天井カセット型4方向	室内機:2台	1 台	3か月	PLZX-ZRMP160HF4 (室内機) PL-ZRP80HA3
		冷房能力	14.0kW			
		暖房能力	16.0kW			
	PAC-102	天吊型	室内機:2台	1 台	3か月	PCZX-ZRMP140K4 (室内機) PC-RP71KA20 ダイキン工業(株)
		冷房能力	12.5kW			
		暖房能力	14.0kW			
	RAC-10	ルームエアコン	冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW	1 台	3か月	S22WTES-W
	RAC-11	ルームエアコン	冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW	1 台	3か月	S22WTES-W
	RAC-12	ルームエアコン	冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW	1 台	3か月	S229WTES-W
	OA-100	外気取り入れダクト	カセット型 (VHS(F付き) 800mm×350mm)	1 台	6か月	
	OA-101	外気取り入れダクト	カセット型 (VHS(F付き) 500mm×300mm)	1 台	6か月	
	OA-102	外気取り入れダクト	カセット型 (VHS(F付き) 500mm×300mm)	1 台	6か月	
	OA-103	外気取り入れダクト	カセット型 (VHS(F付き) 250mm×250mm)	1 台	6か月	
	OA-104	外気取り入れダクト	カセット型 (VHS(F付き) 250mm×250mm)	1 台	6か月	

	OA-105	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 250mm×250mm)	1 台	6か月	
	OA-106	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 250mm×250mm)	1 台	6か月	
	OA-107	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 250mm×250mm)	1 台	6か月	
	OA-108	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 200mm×200mm)	1 台	6か月	
	OA-200	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 800mm×400mm)	1 台	6か月	
	OA-201	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 500mm×300mm)	1 台	6か月	
	OA-300	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 800mm×400mm)	1 台	6か月	
	OA-301	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 500mm×250mm)	1 台	6か月	
	OA-400	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 250mm×250mm)	1 台	6か月	
	OA-401	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 300mm×300mm)	1 台	6か月	
	OA-402	外気取り入れダクト カセット型 (VHS(F付き) 200mm×200mm)	1 台	6か月	
排風機	EF-100	ストレートシロッコファン 150 φ ,120m3/h,100Pa 0.0435kW	3 台	6か月	三菱電機(株) VD-12ZC12-BL
	EF-200	ストレートシロッコファン 200 φ ,680m3/h,100Pa 0.106kW	1 台	6か月	BFS-65SG
	EF-300	ストレートシロッコファン 200 φ ,680m3/h,100Pa 0.106kW	1 台	6か月	BFS-65SG
全熱交換器	HEX-100	マイコン制御カセット型 200 φ ,440m3/h,100Pa 0.249kW	1 台	6か月	三菱電機(株) LGH-N50CX2
	HEX-101	マイコン制御カセット型 200 φ ,400m3/h,100Pa 0.249kW	1 台	6か月	LGH-N50CX2
	HEX-102	マイコン制御カセット型 150 φ ,170m3/h,100Pa 0.144kW	1 台	6か月	LGH-N25CX2
	HEX-103	マイコン制御カセット型 150 φ ,300m3/h,100Pa 0.144kW	2 台	6か月	LGH-N35CX2
	HEX-104	マイコン制御カセット型 200 φ ,470m3/h,100Pa 0.249kW	1 台	6か月	LGH-N50CX2
	HEX-105	マイコン制御カセット型 100 φ ,90m3/h,100Pa 0.080kW	1 台	6か月	LGH-N15CX2
	HEX-200	マイコン制御天埋型 200 φ ,460m3/h,100Pa 0.249kW	6 台	6か月	LGH-N50RX3
	HEX-201	マイコン制御天埋型 200 φ ,440m3/h,100Pa 0.249kW	1 台	6か月	LGH-N50RX3
	HEX-202	マイコン制御天埋型 200 φ ,550m3/h,100Pa 0.500kW	2 台	6か月	LGH-N65RX3
	HEX-203	マイコン制御カセット型 200 φ ,400m3/h,100Pa 0.249kW	2 台	6か月	LGH-N50RX3
	HEX-300	マイコン制御天埋型 200 φ ,510m3/h,100Pa 0.249kW	6 台	6か月	LGH-N50RX3
	HEX-301	マイコン制御天埋型 200 φ ,540m3/h,100Pa 0.506kW	1 台	6か月	LGH-N65RX3
	HEX-302	マイコン制御天埋型 200 φ ,560m3/h,100Pa 0.506kW	1 台	6か月	LGH-N65RX3
	HEX-303	マイコン制御天埋型 200 φ ,620m3/h,100Pa 0.506kW	1 台	6か月	LGH-N65RX3
	HEX-1	マイコン制御カセット型 220 φ ,350m3/h,100Pa 0.185kW	1 台	6か月	LGH-N35CX3
天井換気扇	VF-100	低騒音型 150 φ ,280m3/h,100Pa 0.062kW	3 台	6か月	三菱電機(株) VD-20ZXP10-C
	VF-101	低騒音型 150 φ ,260m3/h,100Pa 0.046kW	1 台	6か月	VD-20ZX10-C
	VF-102	低騒音型 100 φ ,40m3/h,100Pa 0.0225kW	1 台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-103	低騒音型 150 φ ,480m3/h,100Pa 0.090kW	1 台	6か月	VD-23ZXP10-C
	VF-104	低騒音型 150 φ ,270m3/h,100Pa 0.046kW	1 台	6か月	VD-20ZX10-C
	VF-105	低騒音型 150 φ ,290m3/h,100Pa 0.062kW	1 台	6か月	VD-20ZXP10-C
	VF-106	低騒音型 150 φ ,150m3/h,100Pa 0.036kW	1 台	6か月	VD-18ZXP10-C
	VF-107	低騒音型 200 φ ,440m3/h,100Pa 0.249kW	1 台	6か月	VD-18ZXP10-C
	VF-108	低騒音型 100 φ ,30m3/h,100Pa 0.0225kW	1 台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-109	レンジフード 一体型	1 台	6か月	DV-270 (NIHON DENKO)
	VF-110	低騒音型 100 φ ,50m3/h,100Pa 0.0225kW	1 台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-111	低騒音型 150 φ ,510m3/h,100Pa 0.090kW	1 台	6か月	VD-23ZXP10-C

天井換気扇	VF-112	低騒音型	100φ,120m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0225kW	1台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-113	低騒音型	150φ,270m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.046kW	1台	6か月	VD-20ZX10-C
	VF-114	低騒音型	100φ,90m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0225kW	1台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-115	低騒音型	150φ,390m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.082kW	1台	6か月	VD-23ZXP10-C
	VF-200	低騒音型	150φ,290m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.062kW	1台	6か月	VD-20ZX10-C
	VF-201	レンジフード 一体型		1台	6か月	DV-270 (NIHON DENKO)
	VF-202	低騒音型	150φ,170m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.036kW	1台	6か月	VD-18ZXP10-C
	VF-203	低騒音型	150φ,250m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.046kW	1台	6か月	VD-20ZX10-C
	VF-204	低騒音型	100φ,60m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0225kW	1台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-205	低騒音型	150φ,130m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0285kW	1台	6か月	VD-18ZX10-C
	VF-300	低騒音型	150φ,290m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.062kW	1台	6か月	VD-20ZXP10-C
	VF-301	レンジフード 一体型		1台	6か月	DV-270 (NIHON DENKO)
	VF-302	低騒音型	150φ,170m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.036kW	1台	6か月	VD-18ZXP10-C
	VF-303	低騒音型	150φ,250m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.046kW	1台	6か月	VD-20ZX10-C
	VF-304	低騒音型	150φ,160m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.036kW	1台	6か月	VD-18ZXP10-C
	VF-305	低騒音型	150φ,130m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0285kW	1台	6か月	VD-18ZX10-C
	VF-306	低騒音型	100φ,60m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0225kW	1台	6か月	VD-15ZXP10-C
	VF-400	低騒音型	150φ,210m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.036kW	1台	6か月	VD-18ZXP10-C
	VF-401	低騒音型	150φ,390m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.082kW	1台	6か月	VD-18ZX10-C
	VF-402	低騒音型	150φ,130m <sup>3</sup> /h,100Pa 0.0285kW	1台	6か月	VD-18ZX10-C

※機械設備(冷熱源機器)については点検時にフィルター清掃(又は交換)を行うものとする。

※レンジフードのみメーカーが異なる。(NIHON DENKO)

#### 機械設備【給排水衛生設備】

名 称	管理番号	機 器 仕 様	台 数	点検頻度	メーカー
給水ユニット付 受水槽	TT-01	ポンプ型式 推定末端圧力一定制御 自動交互並列運転(SUS製)屋内設置型 50φ × 65φ × 230L/min × 34m 3φ200V 3.7kW × 2 ポンプ付属品 制御盤,GV,CV,他標準品一式 共 水槽型式 SUS製パネルタンク(二層式) 耐震1.0G 実容量9,000L 寸法 3,000 × 2,000(1,000 + 1,000) × 2,000H 水槽付属品 平架台(亜鉛メッキ),マンホール,タラップ,緊急遮断弁(制御盤共) 連通管 他標準品一式 共	1基	点検1年  清掃1年	(株)川本製作所 KFETM-50P3.7
エコキュート	EM-02	自然冷媒式給湯器 屋外設置型給湯専用 一般地仕様 貯湯量 460L 加熱能力 7.5kW 沸き上げ温度 65～90℃ 最高使用温度 90℃ 付属品 リモコン,リモコンコード,絶縁パイプ,減圧弁 他標準品一式 共	1基	点検1年	三菱電機(株) SRT-N465

**防災設備【非常用照明装置】**

名 称	管理番号	機 器 仕 様	台 数	点検頻度	メーカー
非常用照明装置	—	外観点検、機能点検及び照度測定	24 式	1年	パナソニック(株) NNFB90605J
			10 式	1年	NNFB91605J
			28 式	1年	NNFB91605J
			3 式	1年	XLF433UTN LE9
			4 式	1年	XLF433NNN LE8

**防災設備【防火戸・防火シャッター】**

名 称	管理番号	機 器 仕 様	台 数	点検頻度	メーカー
防火戸	—	外観点検、機能点検及び総合点検	1 式	1年	三和シャッター(株)
防火シャッター	—	外観点検、機能点検及び総合点検	6 式	1年	

電気設備点検(分電盤・制御盤 点検報告書)

別紙2ー1

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

判定結果】:異常なし ○／異常有り × （又は該当なし -）

盤 名	機器番号	機器名称又は設置場所	外観点検	各端子点検
			傷・変形・損傷の有無	緩み変色の有無

特記事項
------

電気設備点検(拡声装置点検報告書)

別紙2-2

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × （又は該当なし -）

設備	機器種別	点検項目	判定	備 考
放送設備 (拡声装置)	起動装置	周囲の状況(2階保全企画課)		
		外形		
		押しボタン等		
		自動火災報知設備との連動		
	増幅器等	周囲の状況(2階保全企画課)		
		外形		
		スイッチ類		
		音声警報音		
		マイクロホン		
		予備品等		
	スピーカ―	外形(埋込型)		
		取付状態		
		音圧等		
		鳴動方式 (一斉・区分 ・相互・再鳴動)		
		音量調整器		

特記事項
------



電気設備点検(監視カメラ装置点検報告書)

別紙2-3

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

○監視カメラ設置場所等

	設置場所	型番	分類
黄金ビル			①
			②
			③
			④
			⑤
			⑥

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × (又は該当なし -)

設備	機器種別	点検項目	判 定					
			①	②	③	④	⑤	⑥
監視カメラ装置	外観点検	塗装の変色・汚れの有無						
		機器の変形・歪み・破損の有無						
		表示及び銘板等の消滅・脱落の有無						
		取付状態・ボルト・ナットの歪み・緩み・発錆の有無						
	監視カメラ機器点検	変形・歪み・破損の有無						
		ケーブル・接線の接触・かん合等の点検						
		機器・配線の整理整頓						
		映像の歪み・ぼけの有無・明るさの点検						
		電源ランプ・電源スイッチの作動点検						
		レンズの清掃・異物の付着の点検						
		レンズの機能・作動点検						

特記事項
------

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × （又は該当なし -）						
機器	構成・仕様ユニット	種別	項目・内容	方法	判定 (○／×)	備考
センター装置／周辺機器	MCU(PC一式)	外観・構造点検	外観点検(破損・変形・腐食・摩耗の有無)	目視		
	LCD(液晶ディスプレイ／タッチパネル)		異音・異臭及び変色の有無を確認	目視		
	ブザーユニット(スピーカー)		各コネクタ接続部及び端子部の確認	締付け／差込確認		
	スイッチングHUB		各ヒューズの取付状態の確認	目視		
	リムーバブルドライブ(外付けHDD等)		機器設置環境条件の確認	確認		
	UPS(無停電電源装置)		・使用温度 0℃～40℃			
	管理サーバー(PC一式)		・使用湿度30%～80%RH(結露なきこと)			
			各部清掃	実施		
コントロールユニット	コントロールユニット(電気錠用)					
	コントロールユニット(キーボックス用)	動作・機能点検	各スイッチ(タッチパネル含む)操作機能確認	操作		
	スイッチングHUB		各記憶操作機能確認	操作		
	ニッケル水素電池(停電補償電池)		各表示灯(液晶パネル含む)の確認	目視		
	電源ブレーカ		スピーカー鳴動機能確認	聴覚		
	端子基盤／カセット(入出力端子)		無停電原電装置のバックアップ切換機能試験	操作		
	COREボード		CU内蔵停電補償電池のバックアップ切換試験	操作		
	DIOユニット		光学／磁気ディスク機能の確認	操作		
	ユニット電源		システムログ(イベント／エラー)機能の確認	操作		
			RAID監視機能の確認	操作		
			模擬による状態変化、監視、警報機能等の確認	操作		
			カード操作による機能・動作確認(登録／未登録)	操作		
			※各電池の交換時期超過の場合はシステム に影響いを及ぼす可能性があるため、 バックアップ切換試験は実施しない。			
			※キーボックスは上記の内該当部分だけ点検			
セキュリティキーボックス						
ローカル機器類	非接触IDカードリーダー	電氣的仕様点検	入力電源電圧確認	測定		
			各直流電源装置電圧確認	測定		
			メモリバックアップ電池の交換・電圧確認	測定		
			無停電電源装置の入出力電圧確認	測定		
			停電補償電池の電圧確認	測定		
			※各測定における規格値、動作範囲電圧は 各機器仕様による。			
		データ保存等	初期・運用設定データ保存	実施		
		MCUシステム復元用データ作成(作業時点)	実施			

電気設備点検(外灯設備点検報告書)

別紙2ー5

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × (又は該当なし -)

場所	機器番号	機器名称 (又は場所)	外観点検	
			傷・変形の有無	点灯・不点灯

特記事項

黄金ビル			
管理番号		室内機	台

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

室内機区分	室内機①	室内機②	室内機③
設置場所 (製造番号)			
室内機区分	室内機④	室内機⑤	室内機⑥
設置場所 (製造番号)			

●室外機 【判定結果】 (A : 要改善 B : 注意 C : 正常 - : 該当なし)

	点検項目	基準値	判定
1	外観点検	(1) 外観・基礎・固定部の状況	発錆、汚損、損傷、緩みのないこと
		(2) 部品(ビス類・電気端子含む)の状況	発錆、汚損、損傷、緩みのないこと
		(3) 電気系統の状況	緩み、変色、破損のないこと
		(4) 送風機の状況	ファンの汚れ、損傷のないこと
		(5) 冷媒系統の状況	ガス漏れ、配管の損傷のないこと
		(6) 熱交換器の状況	汚れ、損傷のないこと
		(7) フィルターの交換・清掃	汚れ、詰まりのないこと
2	運転調整	(1) 運転状況	異常のないこと
		(2) 異音、異臭	異常のないこと
		(3) 吸込・吹出温度の確認	異常のないこと
			吸込(℃)
			吹出(℃)

●室内機 【判定結果】 (A : 要改善 B : 注意 C : 正常 - : 該当なし)

	点検項目	基準値	判定					
1	外観点検	(1) 外観・基礎・固定部の状況	発錆、汚損、損傷、緩みのないこと					
		(2) 部品の状況	発錆、汚損、損傷、緩みのないこと					
		(3) 排水系統の状況	汚れ、発錆、腐食、排水詰り、水漏れのないこと					
		(4) 電気系統の状況	緩み、変色、破損のないこと					
		(5) 送風機の状況	ファンの汚れ、損傷のないこと					
		(6) フィルタの状況	汚れ、損傷、変形、腐食のないこと					
		(7) 冷媒系統の状況	ガス漏れ、配管の損傷のないこと					
		(8) 熱交換器の状況	汚れ、損傷のないこと					
		(9) フィルターの交換	汚れ、詰まりのないこと					
2	運転調整	(1) 運転状況	異常のないこと					
		(2) 異音、異臭	異常のないこと					
		(3) 吸込・吹出温度の確認	異常のないこと	吸込(℃)				
				吹出(℃)				

特記事項
------

機械設備点検(パッケージ型空気調和機 年点検報告書)(電気特性測定)

別紙2ー7

黄金ビル			
管理番号 (メーカー・型式)		室内機	台
点検日	点検者名	点検時間	
		: ~ :	

室内機区分	室内機①	室内機②	室内機③
設置場所 (製造番号)			
室内機区分	室内機④	室内機⑤	室内機⑥
設置場所 (製造番号)			

対象機器											
点 検 項 目				単位	基準値	測 定 値	判定	測 定 値	判定	測 定 値	判定
電気特性測定	絶縁抵抗	入 力 電 源 電 圧		V	定格電圧±10%						
		操 作 回 路	室 内 機	MΩ	1MΩ以上						
			室 外 送 風 機	MΩ							
			圧 縮 機	MΩ							
	電 流	総 合	A	定格電流以下							
		室 内 機	A								
		室 外 送 風 機	A								
		圧 縮 機	A								
	高 圧	高 圧 圧 力 ( 飽 和 温 度 )		MPa ℃	異 常 の な い こ と (圧力計設置箇所のみ)						
		吐 出 ガ ス 温 度		℃	過 熱 し て い な い こ と						
		低 圧	低 圧 圧 力 ( 飽 和 温 度 )	MPa ℃	異 常 の な い こ と (圧力計設置箇所のみ)						
			吸 入 ガ ス 温 度	℃	異 常 の な い こ と						
	ス ー パ ー ヒ ー ト		℃	異 常 の な い こ と							
	冷 媒 液 温		℃	異 常 の な い こ と							
	動作確認	動 作 状 態 , 異 音 ・ 異 臭			異 常 の な い こ と						
		エラーコード・異常履歴確認			表示、履歴のないこと						
温 度 制 御 確 認			各設定温度にて機器発停								
特記事項										判定結果	
										要改善 : A 要注意 : B 正常 : C 該当なし : -	

【黄金ビル】

点検日	点検者名	点検時間
		:    ~    :

○排風機 ・ 天井換気扇

	管理番号	メーカー・型式
①	_____	_____
②	_____	_____
③	_____	_____
④	_____	_____
⑤	_____	_____
⑥	_____	_____

【判定結果】(A : 要改善 B : 注意 C : 正常 - : 該当なし)

	点検項目			基準値		判定	判定	判定	判定	判定	判定
						①	②	③	④	⑤	⑥
1	外観点検	(1) 外観の状況		発錆、汚損、損傷、緩みのないこと							
		(2) 部品の状況		発錆、汚損、損傷、緩みのないこと							
		(3) 電気系統の状況		緩み、変色、破損のないこと							
		(4) ファン・ファンベルトの状況		ファンの汚れ、損傷、ベルト緩み・亀裂のないこと							
		(5) 軸受の注油		給油式軸受けのグリスアップの実施							
		(6) フィルターの交換・清掃		汚れ、詰まりのないこと							
2	運転調整	(1) 運転状況		異常のないこと							
		(2) 電動機の状況		異常発熱、異音のないこと							
		(3) 軸受の状況		異常発熱、異音のないこと							

特記事項

【黄金ビル】

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

○排風機 ・ 天井換気扇

管理番号

メーカー・型式

①

②

③

④

⑤

⑥

【判定結果】(A : 要改善 B : 注意 C : 正常 - : 該当なし)

	点検項目			基準値			判定	判定	判定	判定	判定	判定
							①	②	③	④	⑤	⑥
1	外観点検	(1) 外観の状況		発錆、汚損、損傷、緩みのないこと								
		(2) 部品の状況		発錆、汚損、損傷、緩みのないこと								
		(3) 電気系統の状況		緩み、変色、破損のないこと								
		(4) ファン・ファンベルトの状況		ファンの汚れ、損傷、ベルト緩み・亀裂のないこと								
		(5) 軸受の注油		給油式軸受けのグリスアップの実施								
		(6) フィルターの交換・清掃		汚れ、詰まりのないこと								
2	運転調整	(1) 運転状況		異常のないこと								
		(2) 電動機の状況		異常発熱、異音のないこと								
		(3) 軸受の状況		異常発熱、異音のないこと								
		(4) 絶縁抵抗の測定		1MΩ以上であること	MΩ以上	MΩ以上	MΩ以上	MΩ以上	MΩ以上	MΩ以上	MΩ以上	MΩ以上
		(5) 運転電圧の測定		定格電圧AC200V±10%	V	V	V	V	V	V	V	V
		(6) 運転電流の測定		定格以下であること	A	A	A	A	A	A	A	A

特記事項

点検項目		基準値	判定					
			①	②	③	④	⑤	⑥
外観点検	(1) 基礎・固定部の状況	発錆、汚損、損傷等、緩みのないこと						
	(2) 部品の状況	発錆、汚損、損傷等、緩みのないこと						
	(3) 電気系統の状況	緩み、変色、破損のないこと						
	(4) 送風機の状況	ファンの汚れ、損傷のないこと						
	(5) フィルタの状況	汚れ、損傷、変形、腐食のないこと						
	(6) エLEMENTの状況	汚れ、損傷、変形、腐食のないこと						
	(7) 水漏れの状況	水漏れ、結露がないこと						
運転調整	(1) 動作状況	異常のないこと						
	(2) 異音、異臭	異常のないこと						
特記事項								



点検項目		基 準 値		判 定					
				①	②	③	④	⑤	⑥
外観点検	(1) 基礎・固定部の状況	発錆、汚損、損傷等、緩みのないこと							
	(2) 部品の状況	発錆、汚損、損傷等、緩みのないこと							
	(3) 電気系統の状況	緩み、変色、破損のないこと							
	(4) 送風機の状況	ファンの汚れ、損傷のないこと							
	(5) フィルタの状況	汚れ、損傷、変形、腐食のないこと							
	(6) エレメントの状況	汚れ、損傷、変形、腐食のないこと							
	(7) 水漏れの状況	水漏れ、結露がないこと							
	(8) 吹出口、吸込口の状況	汚れ、損傷、変形、腐食のないこと							
運転調整	(1) 動作状況	異常のないこと							
	(2) 異音、異臭	異常のないこと							
	(3) 運転電流	最大負荷電流以下【A】	風力微弱						
			風量弱						
風量強									
特記事項									

機械設備点検(受水槽点検・清掃報告書)

別紙2-12

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

【判定結果】:○／×（又は該当なし -）

設備	点検／清掃項目		判定 (清掃は実施)	備 考
受 水 槽	ケース	発錆、汚損、損傷のないこと		
	異臭	異常のないこと		
	部品	発錆、汚損、損傷のないこと		
	バルブ等	所定位置にあるかどうか。損傷のないこと。		
	水槽内	異物の混入が無いこと		
	水槽内	清掃の実施		

特記事項

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × （又は該当なし -）

設備	機器種別	点検項目	判定	備 考
エコ キュ ート	備 付 状 態	本体、配管からの水漏れ		
		本体、配管の発錆、汚損及び損傷の状態		
		電気配線の状態		
	機 能 部 品	スイッチ等電気部品の動作		
		弁類(減圧弁、逃し弁)の状態		
		給水用具(逆流防止装置)の状態		
		消耗部品の交換の必要性の有無		

特記事項
------

# 防災設備点検(非常用照明装置点検報告書)

別紙2ー14

点検日	点検者名	点検時間
		:     ~     :

【黄金ビル】

管理番号又は設置場所	管理番号又は設置場所
① _____	⑦ _____
② _____	⑧ _____
③ _____	⑨ _____
④ _____	⑩ _____
⑤ _____	⑪ _____
⑥ _____	⑫ _____

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × （又は該当なし -）

	点検項目・基準値		判定	判定	判定	判定	判定	判定
			①	②	③	④	⑤	⑥
1	外観点検	(1) 器具の変形、損傷の有無						
		(2) 枠・レンズの汚れの有無						
2	機能点検	(1) 充電モニター(緑)の確認						
		(2) 点検操作の実施						
3	照度確認	(1) 30分間の非常点灯維持						
		(2) (1)経過後の床面照度(1ルクス以上)						

【判定結果】:異常なし ○／異常有り × （又は該当なし -）

	点検項目・基準値		判定	判定	判定	判定	判定	判定
			⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
1	外観点検	(1) 器具の変形、損傷の有無						
		(2) 枠・レンズの汚れの有無						
2	機能点検	(1) 充電モニター(緑)の確認						
		(2) 点検操作の実施						
3	照度確認	(1) 30分間の非常点灯維持						
		(2) (1)経過後の床面照度						

特記事項

# 防災設備点検(防火シャッター・防火戸)点検報告書

別紙2-15

点検日	点検者名	点検時間
		: ~ :

【黄金ビル】

設置場所

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_
- ⑤ \_\_\_\_\_
- ⑥ \_\_\_\_\_

【判定結果】:異常なし ○/異常有り × (又は該当なし -)

	点検項目・基準値		判定	判定	判定	判定	判定	判定
			①	②	③	④	⑤	⑥
1	外観点検	(1) 設置場所の周囲状況						
		(2) 駆動装置						
		(3) カーテン高						
		(4) ケース(劣化・損傷等)						
		(5) まぐさ及びガイドレール(劣化等)						
		(6) 危害防止装置(作動の状況等)						
2	機能点検	(1) 煙又は熱感知器等の動作等状況						
		(2) 温度ヒューズ装置の動作等状況						
		(3) 連動制御器 スイッチ・接続等の状況						
		(4) 連動機構用予備電源(劣化・損傷等)						
		(5) 自動開閉装置の状況						
		(6) 手動開装置の状況						
3	総合点検	(1) 総合的な動作状況						

特記事項

水質検査報告書（飲用水 ・ 給湯水）

別紙3

検査日	検査者氏名

検査項目	基準値	項目名	点検頻度	検査結果	判定 (○/×)
一般細菌	100個/ml以下	11 項目	6 ヶ 月 に 1 回		
大腸菌	検出されないこと				
亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下				
塩化物イオン	200mg/l以下				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l以下				
pH値	5.8～8.6				
味	異常でないこと				
臭気	異常でないこと				
色度	5度以下				
濁度	2度以下				
鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	5 項目※	6 ヶ 月 に 1 回		
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下				
鉄及びその化合物	0.3mg/l以下				
銅及びその化合物	1.0mg/l以下				
蒸発残留物	500mg/l以下				
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	消 毒 副 生 成 物 12 項 目	1 年 に 1 回  6/1 か ら 9/30		
塩素酸	0.6mg/l以下				
クロロ酢酸	0.02mg/l以下				
クロロホルム	0.06mg/l以下				
ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下				
ジブロモクロロメタン	0.1mg/l以下				
臭素酸	0.01mg/l以下				
総トリハロメタン	0.1mg/l以下				
トリクロロ酢酸	0.03mg/l以下				
ブロモジクロロメタン	0.03mg/l以下				
ブロモホルム	0.09mg/l以下				
ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下				

※ 初回の水質検査で基準に適合していた場合は次回の水質検査を省略しても差し支えない。

総括監督員	主任監督員	専任監督員	現場責任者	現場従事者

場 所		黄 金 ビ ル																																		
		1F										2F						3F						4F			その他									
		玄 関	廊 下・ ホー ル	打 合 コー ナー	会 議 室	更 衣 室 一	便 所 (男・女・多 目的)	運 転 手 詰 所	和 室	湯 沸 室	浴 室	更 衣 室 二 (男・女)	脱 衣 室 (男・女)	廊 下・ 階 段	会 議 室	書 庫	事 務 室	打 合 コー ナー	便 所 (男・女)	湯 沸 室	廊 下・ 階 段	会 議 室	書 庫	事 務 室	打 合 コー ナー	便 所 (男・女)	湯 沸 室	ホ ー ル ・ 階 段	男 子 更 衣 室	事 務 室	屋 上	敷 地 (入 口 等)	業 務 用 駐 車 場	植 栽	エ レ ベ ー タ ー	そ の 他
項 目																																				
日 常 清 掃	床(拭き・掃き等)																																			
	吸殻処理																																			
	紙屑処理																																			
	茶殻処理																																			
	硝子拭き																																			
	手摺の清掃																																			
	流し台の清掃																																			
	窓台の清掃																																			
	粗ゴミ拾い掃き																																			
	浴槽の清掃																																			
	洗面台又は鏡の清掃																																			
	衛生陶器の清掃																																			
	ペーパー・水石鹸の補充																																			
	金属部分の磨き(スイッチ含む)																																			
	扉の拭き																																			
衝立の清掃																																				
清 掃 そ の 他	敷地・業務用駐車場(拾い掃き等)																																			
	除草																																			
	建物入口周辺の除雪																																			
特 記 事 項 (定期清掃・臨時清掃 他について記入)																																				

別紙4-2

年 月 日 ( 曜日)

総括監督員	主任監督員	専任監督員	現場責任者	現場従事者

清掃日誌（緑橋換気所）

階	清掃場所	実施
R1、5	ホール、廊下	
4	管制事務室	
	事務室、更衣室	
	ホール、廊下、湯沸室	
	便所(男・女)	
	仮眠室、資料室	
3	施設管制室、管制員室、休憩室	
	会議室(301,302,303)、更衣室	
	ホール、廊下、湯沸室	
	便所(男・女)	
	仮眠室	
1	ホール、廊下	
	換気室(送気室、排気室)	
1、B1	便所	
2、B1、B2、B5	ホール、廊下	
B3～B4	ホール、廊下	
B1～B5	階段室(西)	
1、2、5、R1	階段室(西)	
3～4	階段室(西)	
3～4	階段室(東)	
5～R1	階段室(東)	
2～B5	階段室(東)	
屋外	東駐車場、通路	

特記事項



令和    年    月    日

名古屋高速道路公社 様

完了届（定期清掃・臨時清掃・その他清掃）

件 名	令和8年度黄金ビル等社屋管理業務委託
作 業 場 所	(黄金ビル・ 緑橋換気所)
実 施 日 時	令和    年    月    日 (    曜日) 時    分    ～    時    分
作 業 者	外                    名
種 別 等	作            業            内            容
定 期 清 掃	
臨 時 清 掃	
そ の 他 清 掃	
上記のとおり作業を完了しましたので、報告します。	
受 注 者	
現場責任者	

清掃場所及び作業内容一覧表

(別紙6-1)

1. 日常清掃

【黄金ビル】

場 所	仕 上 げ	階 数	作 業 内 容	回 数	清掃面積等
玄関	磁気質タイル	1F	床の拭き・床の掃き 硝子拭き 金属磨き	2／日 1／日 1／週	※1
エレベーター (1台)	長尺塩ビシート	1F	床の拭き・床の掃き 壁・扉・操作盤部分拭き	1／日 1／日	
廊下・ホール	長尺塩ビシート	1F～4F	床の拭き・床の掃き 紙屑・汚物処理と容器清掃 扉の拭き 金属磨き	2／日 2／日 1／週 1／週	
階段	長尺塩ビシート	1F～4F	床の拭き・床の掃き 手摺の清掃 金属磨き 壁面の除塵	2／日 1／日 1／週 1／月	
会議室	カーペットタイル	1F～3F	床の除塵 紙屑・汚物処理と容器清掃 扉の拭き 金属磨き	1／日 1／日 1／週 1／週	
男子更衣室	長尺塩ビシート	1F(西)	床の拭き・床の掃き 紙屑・汚物処理と容器清掃 扉の拭き 金属磨き	1／日 1／日 1／週 1／週	
男子更衣室	カーペットタイル	1F(東)・4F	床の除塵 紙屑・汚物処理と容器清掃 扉の拭き 金属磨き	1／日 1／日 1／週 1／週	
女子更衣室	ループパイルカーペット	1F	床の除塵 洗面台・鏡の清掃 紙屑・汚物処理と容器清掃 扉の拭き 金属磨き	1／日 1／日 1／日 1／週 1／週	
事務室	カーペットタイル	1F～4F	床の除塵 窓台の清掃 扉の拭き 金属磨き	1／日 1／日 1／週 1／週	
打合コーナー	長尺塩ビシート	1F～3F	床の拭き・床の掃き 吸殻・紙屑・汚物処理と容器清掃 衝立の清掃	1／日 1／日 1／週	
便所	長尺塩ビシート (一部天然石タイル)	1F～3F	ペーパー・水石鹸の補充 床の拭き・床の掃き 衛生陶器の清掃 洗面台・鏡の清掃 紙屑・汚物処理と容器清掃 手摺の清掃(1F・身障者用) 扉・便所隔ての拭き	2／日 1／日 1／日 1／日 1／日 1／日 1／週	
和室	タタミ	1F	床の拭き・床の掃き 紙屑・汚物処理と容器清掃 扉の拭き 金属磨き	1／日 1／日 1／週 1／週	
浴室	磁気質タイル	1F	床の拭き・浴槽の清掃	1／日	

場 所	仕 上 げ	階 数	作 業 内 容	回 数	清掃面積等
脱衣室	長尺塩ビシート	1F	床の拭き・床の掃き	1／日	※1
			洗面台・鏡の清掃	1／日	
			紙屑・汚物処理と容器清掃	1／日	
			金属磨き	1／週	
湯沸室	長尺塩ビシート	1F～3F	流し台の清掃	1／日	
			床の拭き・床の掃き	1／日	
			厨芥の処理	1／日	
			紙屑・汚物処理と容器清掃	1／日	
			金属磨き	1／週	
運転手詰所	長尺塩ビシート	1F	床の拭き・床の掃き	1／日	
			紙屑・汚物処理と容器清掃	1／日	
			扉の拭き	1／週	
			金属磨き	1／週	
書庫	カーペットタイル	1F～3F	床の除塵	1／日	
			紙屑処理と容器清掃	1／日	
			紙屑・汚物処理と容器清掃	1／週	

## 2. 定期清掃

場 所	作 業 内 容	回 数	清掃面積等
弾性床・硬質床	表面洗浄	3／年	765.35㎡
窓ガラス清掃	吹抜部分以外	3／年	305.16㎡
窓ガラス清掃	吹抜部分(2階～4階)※	1／年	60.17㎡

※高所作業車及び作業用仮設資機材要

## 3. 臨時清掃

場 所	作 業 内 容	回 数	清掃面積等
繊維床	表面洗浄	1／年	1,830.30㎡
ブラインド清掃	表面洗浄	1／年	250㎡
LED照明清掃	カバー拭き	1／年	551個

## 4. その他清掃

場 所	作 業 内 容	回 数	清掃面積等
玄関前	ゴミ払い掃き	1／日	18㎡
駐車場	簡易なゴミ拾い等 (落葉等の時期に実施)	2ヵ月／年	1,418.67㎡
湯沸かし室、トイレ(1・2・3F)、浴室、女子更衣室	害虫駆除	6／年	142.88㎡
植栽(密植地、芝)	せん定、施肥	1／年	※2
	除草、芝刈	2／年	

※その他監督員の指示による。

<b>※1 清掃面積等</b> ○日常清掃 弾性床・硬質床 754.31㎡ カーペットタイル・畳 1,633.47㎡ エレベーター清掃 床4.62㎡ ○一般廃棄物処分 集積所まで運搬・分別・梱包 2387.78㎡	<b>※2 その他清掃(植栽管理)</b> <b>【敷地内】</b> ・剪定、施肥及び除草 サツキ(密植) 26.7㎡ 〃 ハナミズキ 1本 ・芝刈り、施肥及び除草 芝 60.2㎡  <b>【屋上】</b> ・剪定、施肥及び除草 シロバナナイト及び タケシマキンソウ 55㎡
---	---

清掃場所及び作業内容一覧表

(別紙6-2)

1. 日常清掃

【緑橋換気所】

場所	仕上げ	階数	作業内容	回数	清掃面積等
東玄関、西玄関	磁気タイル	1 F	扉のガラス拭き、金属拭き	3回／週	※1
施設管制室	タイルカーペット	3 F、4 F	床の除塵 紙くず、汚物処理と容器清掃 窓台の清掃	3回／週	
施設管制事務室 施設管制員室 喫煙室	タイルカーペット	3 F、4 F	床の除塵 紙くず、吸殻、汚物処理と容器清掃 窓台の清掃	1回／週	
事務室	ビニル床シート	3 F、4 F	床の掃き、床の拭き 紙くず、汚物処理と容器清掃	3回／週	
会議室 資料室 更衣室	ビニル床シート	3 F、4 F	床の掃き、床の拭き 紙くず、汚物処理と容器清掃	1回／週	
便所	ビニル床シート	3 F、4 F B 1、1 F	床の掃き、床の拭き 紙くず、汚物処理と容器清掃 洗面台、鏡の清掃 衛生陶器の清掃 ペーパー、水石鹸の補充 扉、ブースの拭き	3回／週	
湯沸室	ビニル床シート	3 F、4 F	床の掃き、床の拭き 流し台の清掃 厨芥の処理	3回／週	
仮眠室	畳、ビニル床シート	3 F、4 F	床の掃き、床の拭き 紙くず、汚物処理と容器清掃	1回／週	
浴室、脱衣室	ビニル床シート	3 F	床の拭き、浴槽の清掃	3回／週	
廊下、ホール 階段	ビニル床シート モルタル防塵塗装	3 F、4 F	床の掃き、床の拭き 扉のガラス拭き、金属拭き、手摺拭き	3回／週	

2. その他清掃

場所	仕上げ	階数	作業内容	回数	清掃面積等
廊下、ホール 階段 一時滞留スペース 車両転回路	ビニル床シート モルタル防塵塗装	R 2～B 5 の 3 F、4 F を除 く部分	床の掃き、床の拭き 扉のガラス拭き、金属拭き、手摺拭き	2回／月	※1
換気ファン室	モルタル防塵塗装	1 F	床の掃き 金属拭き	1回／月	
屋外東駐車場 通路	アスファルト舗装		粗ゴミ拾い掃き	3回／週	

※1 清掃面積等		
○日常清掃		
	弾性床・硬質床	700m <sup>2</sup>
	カーペットタイル・畳	330m <sup>2</sup>
○その他清掃		
	換気ファン室掃き清掃	460m <sup>2</sup>
(弾性床等掃き清掃)	車両転回路等	2,200m <sup>2</sup>
	屋外駐車場及び通路	1,800m <sup>2</sup>
○一般廃棄物処分		
	集積所まで運搬・分別・梱包	1,030m <sup>2</sup>

# 特記仕様書（エレベーター保守点検業務）

## 1. 総則

この特記仕様書（以下「本仕様書」という。）は、令和8年度黄金ビル等社屋管理業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）の「エレベーター警備保安業務（以下「本業務」という。）」の実施に関する必要な事項を定めるものである。

## 2. 業務の目的

本業務は、名古屋高速道路公社 黄金ビルに設置されたエレベーターについて、リモートメンテナンスシステムによる常時遠隔監視及び診断を実施するとともに、適切な時期や周期に基づいた点検（法令で規定された点検を含む。）、機器の整備及び修理を行い、常時正常な運転機能を維持することを目的とする。

## 3. 業務対象

黄金ビル内設置エレベーター（別図1のとおり）

## 4. 対象機器

### ① 機器名

機械室レス乗用エレベーター（設置年月：令和2年8月）

### ② 型式

UAP-11-C060, 4stops（別図2のとおり）

### ③ 付加仕様

初期微動感知式地震時管制運転装置、停電時自動着床装置火災時管制運転装置、マルチビームドアセンサー、LED天井液晶インジケーター、ケアフルセンサー、煙感知器点検口スイッチ、遮煙性能付乗場戸、遠隔閉じ込め救出機能

## 5. 監督員

本仕様書における監督員とは仕様書1.（6）で定める監督員のことをいう。

## 6. 業務内容

① フルメンテナンス …… 別紙1のとおり

② 遮煙性能付きエレベーター乗り場戸 …… 別紙2のとおり

## 7. 業務時間

① 点検作業

発注者及び受注者の休日を除く平日の午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分までとする。

② 故障や閉じ込めその他緊急を要する場合

平日・休日を問わず 24 時間 365 日対応とする。

**8. その他**

業務実施上において、仕様書及び本仕様書に定めのない事項、あるいは疑義が生じた事項については、その都度、監督員・受注者と協議して決定するものとする。

## フルメンテナンス（地震時自動診断・復旧システム含む）業務仕様書

エレベーターの正常な運転機能を維持するため、リモートメンテナンスシステムにより常時遠隔監視、診断を行うとともに計画的に技術員を派遣し、適切な点検と発注者所有エレベーターの稼動データを基に、設定した周期に従った機器の整備及び修理を行うものとする。

## 1. 用語の定義

- (a) 「委託業務」とは、本仕様書に定める業務内容をいう。
- (b) 「業務担当者」とは、別表 3 に示すエレベーターの保守・点検に関する社内資格などの資格を保有するとともに、本エレベーターと同型又は類似のエレベーターの保守・点検実績を有し、委託業務の主たる業務（委託業務のうち、現場で行う保守・点検作業をいう。以下同じ。）を現場において担当する者をいう。
- (c) 「代替要員」とは、受注者の業務の都合上やむを得ない場合に限り、一時的に、業務担当者に代わって委託業務の主たる業務を現場において行う者をいう。
- (d) 本仕様書で定める「法定検査等」とは、建築基準法第12条第3項及びその他関連法令に定める検査等をいう。

## 2. 本仕様書の対象となるエレベーター及びその契約方式等

- (a) 本仕様書の対象となるエレベーター及びその契約方式は、別表 1、別表 2 及び別表 3 のとおりとする。
- (b) 発注者は、本業務とは別途有償で法定検査等を受注者に委託することができるものとする。

## 3. 業務条件

- (a) 委託業務を行う日時及び時間は、以下の発注者の通常営業日及び通常営業時間とする。
  - 1) 通常営業日 土日祝日（年末年始を含む）など受注者の休日を除く【月・火・水・木・金】
  - 2) 通常営業時間 【8：45～17：30】
- (b) 本項（a）2）に掲げる業務時間を変更する必要がある場合には、あらかじめ発注者の承諾を受けるものとする。

## 4. 保守・点検共通事項

本契約に基づいて受注者が行うエレベーター保守・点検の項目及び内容は、次によるものとする。

## (a) エレベーターの種類と台数

エレベーターの種類	台数
UAP-11-C060	1

## (b) 定期点検

リモートメンテナンスシステムにより常時遠隔監視、診断を実施し、業務担当者又は代替要員が必要に応じ各部の調整、清掃、注油を行うものとする。

保守・点検項目については、付表 1、付表 2、付表 3 とする。

## (c) 定期整備

エレベーターの稼動データ等を基に、受注者が設定する周期に従って機器の整備を行うものとする。

## (d) 不具合対策

定期点検や整備等で異常や不具合又はその兆候が現れた場合、直ちに適切な処置を行うものとする。

## (e) リモートメンテナンス

## 1) 非常時の直接通話

閉込めなど故障時は自動的に、エレベーターかご内と受注者（管制センター又はサービス拠点など）との間で直接通話することができるものとする。

## 2) 遠隔監視

受注者（管制センター又はサービス拠点など）は常時運行状態を監視し、付表 4 の信号受信時には、必要に応じ、速やかに専門技術者を派遣し対策を行うものとする。

## 3) 異常の兆候診断

リモートメンテナンスシステムで常時運行状態や、各機器を診断し、受注者（管制センター又はサービス拠点など）が付表 5 の信号受信時には、速やかに診断結果を分析し対策を行うものとする。

4) その他機能

その他機能は付表6のとおりとする。

5) その他

リモートメンテナンスの機能は、エレベーターへの電源が供給されており、電話回線に異常が無い場合に有効となるものとする。

(f) 付表1の定期点検の周期の表記は、次によるものとする。また、○には数字が入るものとする。

1) 「○M」は、○月ごとに行う。

2) 「○Y」は、○年ごとに行う。

5. 故障時の対応

(a) 受注者は、24時間出動体制を整え、不時の故障・事故に対し、最善の手段で対処するものとする。

(b) 受注者は、故障、災害等により、エレベーターに閉込め又は機能停止が生じた場合は、発注者から連絡を受け、可能な限り速やかに適切な処置を講じるよう努めるものとする。

6. 消耗品

受注者は、作業に必要な下記消耗品を提供するものとする。

カーボンコンタクト及びフィンガー、カーボンブラシ、ヒューズ類、リード線、ランプ類(発光ダイオード除く)、補充用油脂類一切(作動油、マシン油、グリース類)、ウエス

7. 取替え又は修理

(a) 取替え又は修理の範囲は、下記とする。

1) 装置・機器に対して受注者が必要と認めた場合は取替え又は修理を行うものとする。

2) 不注意、不適当な使用、管理その他の受注者の責めに帰することができない事由によって必要が生じた取替え又は修理は含まないものとする。

3) 取替え又は修理の範囲は、エレベーターを通常使用する場合に生ずる摩耗及び損傷に限るものとする。

(b) 取替え又は修理に該当する項目は、付表7のエレベーターの仕様及び契約の種別の欄に

「○」を記したものとする。但し、契約の種別に係わらず、次の取替えは除くものとする。

1) 付表7の項目以外

2) 巻上機の一式取替え、ギヤケース取替え

3) 電動機の一式取替え、フレーム取替え

4) 制御盤等の一式取替え、キャビネット取替え

5) 油圧エレベーターの油タンク、圧力配管、プランジャー及びシリンダー

6) クーラー、P C監視盤など付加装置の一式取替

(c) (a)及び(b)の該当項目に係る取替え又は修理に伴う費用は、受注者が負担するものとする。

(d) 受注者は、エレベーターの保守・点検に必要なエレベータ製造業者が製造・供給又は指定する部品の十分なストックと、安定供給に努めるものとする。

(e) 本項の取替え又は修理の作業によって発生する撤去品及び残材は、受注者にて引取るものとし、速やかに搬出するものとする。



## 8. 適用

- (a) 本契約に本エレベーターの法定検査等が含まれない場合であっても、発注者は受注者に法定検査等の立会いを依頼することができるものとする。  
また、受注者がこれらの立ち合いを受諾するときの費用及び支払方法は、発注者受注者協議の上、別途定めるものとする。
- (b) 次に掲げるものについては別途契約とする。
  - 1) 発注者又は利用者の責に帰する事由によって必要が生じた部品の修理・取替え、業務担当者等の派遣
  - 2) 意匠部分（かご、かご・乗場操作盤、表示器、かご床タイル、内装シート、かごの戸、敷居、乗場戸、三方枠）の塗装、メッキ直し、清掃又は部品の取替え。定期的な簡易清掃も含む。  
但し、オプションにて別途ご契約された場合はこの限りではない。
  - 3) 昇降路周壁、建屋部分の補修
  - 4) 機器・装置の搬入等の委託業務を行う上で必要な建築関係工事
  - 5) 関係法令の改正又は官公庁の命令若しくは指導に基づく改修等
  - 6) 地震等天災地変、その他の不可抗力により生じた一切の復旧
  - 7) 委託業務以外の業務

## 9. その他

- (a) 業務担当者又は代替要員は、緊急時等を除き、主たる業務の作業に従事し又は立ち会うものとする。
- (b) 委託業務に使用する材料は、受注者が製造・供給又は指定する部品とし、良好な品質のものとする。
- (c) 受注者は、委託業務により発見した破損、故障等は、ただちに発注者に報告するとともに、必要に応じた措置を行うものとする。
- (d) 受注者は、不具合、事故などに対応したときは、発注者に対し文章など（文章の場合は電磁的記録で提供）で報告するものとする。
- (e) 受注者は、本契約締結後に新たに安全な運行に係る技術情報を得た場合は、速やかに発注者に報告するものとする。  
この場合、発注者及び受注者は、必要に応じて、その対応について協議を行うものとする。
- (f) 受注者は、毎回保守・点検作業終了後に、作業報告書を発注者又は発注者が委託した管理者に、電磁的記録で提供するものとする。また、遠隔点検を含む場合は、遠隔監視点検報告書を本仕様書付表8において定める項目について総合所見（異常の兆候の発生と処置内容及び遠隔点検期間末日の総合状態を含む）を加えて作成し、発注者又は発注者が委託した管理者に、電磁的記録で提供するものとする。
- (g) 受注者は、業務中の災害及び事故を防止するため、作業に当たっては、受注者の負担と責任において適切な安全対策を施すものとする。但し、階段手すりの腐食・損傷、通路の確保など、発注者の負担と責任において行うべきものについては、発注者が行うこととする。
- (h) 本エレベーターの占有又は管理に基づく責任は発注者にあるものとする。
- (i) 受注者は仕様書及び本仕様書で定めた業務について責任を負うものとする。  
発注者は、本委託業務以外のエレベーターを常時適法な状態に維持する責任を負うものとする。
- (j) 発注者が本エレベーターの維持管理及び建物の維持保全計画又は長期修繕計画においてエレベーターに関する事項を盛り込み、又はその事項の見直しを行う場合に助言を求めた際、受注者の立場から適切な技術的助言を行うものとする。
- (k) 本エレベーターに事故や重大な不具合が発生した場合において、迅速かつ有効な再発防止対策につなげるという公益性の観点から発注者が特定行政庁に報告する上で、受注者は、発注者の求めに応じて報告書の作成に協力するなど保守点検業者の立場から発注者に対して必要な協力を行うものとする。
- (l) エレベーター関連設備のメンテナンス  
BGM装置、エアーコンディショナー（エレベーター付加仕様以外）、地震感知器（エレベーター付加仕様以外）、煙感知器、消火設備、防災センター内設置の監視盤（エレベーター付加仕様以外）、一斉放送指令機能を有する集合インターホン等のエレベーター関連設備のメンテナンス（点検、整備）は、委託業務の対象に含まないものとする。
- (m) 管理ブックの取扱い  
受注者が提供する「日立エレベーター管理ブック」には、エレベーター使用者として必要な昇降機の運行や管理に関する重要事項・注意事項が記載されていることから、正しい運行管理に使用・管理するものとする。  
なお、発注者が第三者（運行管理者など含む）に管理を委託する場合にも当該管理ブックを活用し、正しい運行管理をするよう第三者に指導するものとする。
- (n) エレベーター運転制御用プログラムについて  
受注者の業務上必要がある場合は、エレベーター運転制御用プログラムを変更することできるものとする。  
なお、変更する場合は事前に発注者に連絡をするものとする。やむを得ない場合は事後速やかに報告するものとする。
- (o) カラー液晶インジケーター付きエレベーターの表示について  
発注者の了解によりカラー液晶インジケーターに、利用時の注意事項や保全商品の機能紹介、エレベーターの点検日時のお知らせ、点検結果報告などを表示することができるものとする。

# 10. 保守用ツール

エレベーター保守のため、下記の受注者所有ツールを製品に取り付けることができるものとする。

なお、受注者と本契約を締結しない場合等で解約する場合は、速やかに下記品目を受注者が取り外すものとする。

No.	品 名
1	エレベーターリモートメンテナンスシステム関連部品一式
2	メンテナンススイッチボックス本体(MSB) (注1)
3	メンテナンススイッチボックス一時掛けフック (注1)
4	メンテナンススイッチボックス収納ボックス (注1)
5	長寿命式ガイドレール給油装置
6	点検灯(ハンドランプ)
7	点検灯掛け金具
8	かご上増灯(ケーブル含む)
9	命綱取付け用金具
10	ピット入出用手掛け金具 (注1)
11	乗場ドア解放用ロープ
12	ファイナルリミットスイッチ(FLS)ロック金具 (注1)
13	非常止め試験用単管パイプ (注1)
14	ブレーキコントロールスイッチ、メンテナンススイッチボックス切替えコネクタ
15	メンテナンススイッチボックス接続用コネクタ
16	セフティーキャッチスイッチ開放用コネクタ
17	ピット運転切替用コネクタ
18	ブレーキ診断用センサー (注1)
19	遠隔監視用電話回線及び電話回線装置 (注1)
20	調速機試験用コネクタ (注1)
21	絶縁抵抗測定用コネクタ (注1)
22	メンテナンススイッチ接続用ケーブル (注1)
23	最下階乗場インジケーター内配線固定用ブラケット (注1)
24	制御盤点検用踏み台 (注1)

(注1) 該当装置の有無は機種による。

# 11. 特記事項

仕様書における特記事項は特記事項欄に記載するとおりとする。

〔特記事項欄〕

本仕様書は、エレベーター設置後20年間の修理計画を基に作成するものとする。

付表1 主な点検項目と作業周期

合理的な作業計画の見直しにより、予告なく作業周期を変更することがある。

MRL-付1-1

区 分	作 業 の 対 象	主 な 作 業 内 容	周期
機器類	主開閉器・受電盤・制御盤・ 起動盤・信号盤	①作動状態確認	1 Y
		②端子及びヒューズ点検	1 Y
		③絶縁抵抗測定	1 Y
		④制御盤内機器点検	1 Y
		⑤制御盤内清掃	1 Y
	制御盤カバースイッチ (注1)	スイッチの作動状態点検	1 Y
	巻上機	①潤滑状態及び油漏れ点検	1 Y
		②軸受の異常音及び異常振動確認	1 Y
		③ロープ溝摩耗及びロープスリップ点検	1 Y
	電磁ブレーキ	①スリップ点検	3 M
		②シュー、アーム及びブランジャー点検	1 Y
		③ブランジャーストローク確認	1 Y
		④ブレーキスイッチ点検	1 Y
		⑤ブレーキライニング摩耗確認	1 Y
		⑥制動力確認	1 Y
	電動機	①作動状態確認	3 M
	かご側及びつり合い おもり側調速機	①異常音及び異常振動確認	3 M
		②ロープ溝摩耗確認	1 Y
		③過速スイッチ及びキャッチの作動速度確認	1 Y
	機器の耐震対策	耐震対策状況確認	1 Y
	かご速度検出器	取付け状態	1 Y
		作動状態確認	1 Y
	戸開走行保護機能(装置含む) (注1)	戸開走行保護機能(装置)(U C M P)点検	1 Y
かご	運行状態	運転状態確認	3 M
	かご室の周壁、天井及び床	摩耗、さび及び腐食による劣化の確認	3 M
	かごの戸及び敷居	①ドアシュー及び敷居の摩耗確認	1 Y
		②取付け状態及び戸の隙間確認	1 Y
		③ビジョンガラスの汚れ確認	3 M
	かごの戸ハンガーローラ	取付け状態確認	1 Y
	かごの戸連動ロープ及びチェーン	テンション、破断、摩耗及び取付け状態確認	1 Y
	ドアレール	取付け状態及び摩耗、さび確認	1 Y
	かごの戸のスイッチ	①取付け状態確認	1 Y
		②作動状態確認	1 Y
	戸閉め安全装置	①作動状態確認	3 M
		②ケーブルの取付け状態及び損傷確認	1 Y
	かご操作盤	取付け状態及び作動状態確認	3 M
	かご内位置表示灯	球切れ確認	3 M
	外部への連絡装置	呼出し及び通話状態確認	3 M
	照明	点灯状態及び照明カバー取付状態、汚れ確認	3 M
	換気扇及びファン	作動状態及びルーバー汚れ確認	3 M
	停止スイッチ	作動状態確認	1 Y
	注意銘板の表示	表示内容の確認	3 M
	停電灯装置	①点灯状態確認	1 Y
		②バッテリー状態確認	1 Y
	各階強制停止装置 (注1)	作動状態確認	1 Y
	かご床先と昇降路壁の水平距離	かご床先と昇降路壁の水平距離確認	1 Y
	光電装置	作動状態確認	3 M
	側部救出口 (注1)	施錠及びスイッチの作動状態確認	1 Y
	鏡及び手すり【車いす兼用の場合】	取付け状態確認	3 M
	床合せ補正装置	作動状態確認	1 Y
かごの 周囲及び 昇降路	かごの上部の外観	汚れ確認	1 Y
	戸の開閉装置	①戸の開閉状態確認	3 M
		②開閉機構の取付け状態確認	1 Y
		③軸受の異常音及び温度確認	1 Y
		④駆動チェーン・ベルト点検	1 Y

		⑤各スイッチ接点の摩耗確認	1 Y
	かご上安全スイッチ及び運転装置	作動状態確認	1 Y
区 分	作 業 の 対 象	主 な 作 業 内 容	周期
かごの 周囲及び 昇降路	おもりのつり車	①軸受部点検	1 Y
		②ロープ溝摩耗確認	1 Y
		③取付け状態及びき裂確認	1 Y
	ガイドシュー又はローラガイド	取付け状態及び摩耗確認	1 Y
	主索及び調速機ロープ	①摩耗、さび及び破断状態確認	1 Y
		②取付け状態確認	1 Y
		③張力確認	1 Y
	ガイドレール及びブラケット	①取付け状態確認	1 Y
		②さび、変形及び摩耗確認	1 Y
	はかり装置	作動状態確認	1 Y
	つり合いおもり	取付け状態確認	1 Y
	つり合いおもりの非常止め装置	①取付け状態確認	1 Y
		②非常止め装置点検	1 Y
	上部端階行過ぎ防止機能	作動状態確認	1 Y
	頂部安全距離確保機能	頂部安全距離確認	1 Y
	頂部綱車	①軸受部点検	1 Y
		②ロープ溝摩耗確認	1 Y
		③取付け状態及びき裂確認	1 Y
	誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態確認	1 Y
	中間つなぎ箱及び配管	①ケーブルの取付け状態確認	1 Y
		②昇降機の配管配線確認	1 Y
	着床装置	作動状態確認	3 M
	給油器（注1）	給油状態確認	6 M
	終端階強制減速装置（注1）	作動状態確認	1 Y
	昇降路	①敷居下部の保護板の取付け状態確認	1 Y
		②昇降路の亀裂、損傷及び汚れ確認	1 Y
		③耐震対策状況確認	1 Y
乗場	乗場ボタン	取付け状態及び作動状態確認	3 M
	位置表示灯	球切れ確認	3 M
	非常解錠装置	作動状態確認	1 Y
	乗場の戸及び敷居	①ドアシュー及び敷居の摩耗確認	1 Y
		②取付け状態及び戸の隙間確認	1 Y
		③ビジョンガラスの汚れ確認	3 M
	ドアインターロックスイッチ	取付け状態及び作動状態確認	1 Y
	ドアクローザー	作動状態確認	1 Y
	乗場の戸ハンガーローラ	取付け状態確認	1 Y
	乗場の戸連動ロープ及びチェーン	テンション、破断、摩耗及び取付け状態確認	1 Y
	ドアレール	取付け状態及び摩耗、さび確認	1 Y
	光電装置など	作動状態確認	3 M
	ブレーキ開放装置	作動状態確認	1 Y
ピット	環境状況	漏水確認	3 M
	保守用停止スイッチ	作動状態確認	1 Y
	非常止め装置	①取付け状態確認	1 Y
		②非常止め装置点検	1 Y
	かご下綱車	①軸受部点検	1 Y
		②ロープ溝摩耗確認	1 Y
		③取付け状態及びき裂確認	1 Y
	緩衝器	①取付け状態確認	1 Y
		②スプリング又はプランジャーのさび確認	1 Y
		③作動油の油量確認	1 Y
	ガバナロープ用及び その他の張り車	①異常音確認	3 M
		②ロープ溝の摩耗確認	1 Y
		③ピット床面との隙間確認	1 Y
	移動ケーブル	取付け状態及び損傷、劣化確認	1 Y
	下部端階行過ぎ防止機能	作動状態確認	1 Y

	底部安全距離確保機能	底部安全距離確認	1 Y
区 分	作 業 の 対 象	主 な 作 業 内 容	周期
ピット	かご下降防止装置	作動状態確認	1 Y
	ピット冠水スイッチ	作動状態確認	1 Y
	つり合いロープ（鎖）及び取付部	取付け状態及びさび、摩耗、破断、劣化確認	1 Y
	つり合いおもり底部隙間	つり合いおもりと緩衝器との距離確認	1 Y
	耐震対策	耐震対策状況確認	1 Y
付加装置 （注1）	中央監視盤	①球切れ確認	3 M
		②スイッチ作動確認	1 Y
		③連絡装置の呼び出し及び通話機能確認	3 M
	地震時管制運転装置	作動状態確認	1 Y
	火災時管制運転装置	作動状態確認	1 Y
	自家発管制運転装置	作動状態確認	1 Y
	停電時自動着床装置	作動状態確認	1 Y
	各管制運転装置	作動状態確認	1 Y
	停電時救出運転装置	作動状態確認	1 Y
	閉込め時リスタート運転装置	作動状態確認	1 Y
	自動診断復旧運転装置	作動状態確認	1 Y
	音声案内装置	作動状態確認	3 M
	遠隔監視装置	作動状態確認	1 Y
	マルチビームドアセフティ	作動状態確認	3 M
	乗場戸遮煙構造	遮煙構造の機能確認	1 Y
	戸開走行保護装置（付加装置で設置）	戸開走行保護装置（UCMP）点検	1 Y
	かご内防犯カメラ	作動状態確認	1 Y
	行先階予約システム	機器の外観・機能確認	1 Y
群管理 運転装置 （注1）	運行状態	運行状態確認	1 Y
	制御盤及び信号盤	①作動状態確認	3 M
		②制御盤内機器点検	1 Y
		③絶縁抵抗測定	1 Y
		④制御盤内清掃	1 Y

（注1）装置付の場合に対象とする。

付表2 昇降路内の清掃内容

区 分	作業の対象	作 業 の 内 容
かご	戸、敷居、戸閉め安全装置	ほうき、ウェス、専用清掃工具を使用しての清掃
かご上	戸の開閉装置、ガイドシュエ、かご上機器	
乗り場	戸、敷居、ドアインターロックスイッチ	
かご下	かご下機器、非常止機器	
昇降路・ピット	制御盤、電動機、ブレーキ、調速機、主・調速機ロープ、ガイドレール、ブラケット、つり合おもり、各プーリ・スイッチ、緩衝器	

付表3 意匠関係の清掃内容

作業の対象		周 期	作 業 の 内 容
簡易清掃	三方枠 操作盤 戸・側板 敷居溝	－	別途契約とする。

いずれの作業対象部位も油性インク、ボールペン等による汚れの除去及び傷の補修は除外するものとする。

付表 4 遠隔監視内容と条件

No.	項 目	監視内容及び条件	備 考（免責条件）
1	閉込め故障	(1)行き先階釦を押し、行き先へ運転中、何らかの原因により、途中階に停止し、この状態が一定時間継続した場合。 (2)行き先階到着後、開くべきドアが開かない状態（半開き状態含む）が一定時間継続した場合。	操作盤内停止スイッチ及びドアスイッチが投入されている場合
2	起動不能故障	(1)一定時間経過してもドアが閉じきらない場合 (2)エレベーター制御盤内のマイコンが故障し、エレベーターが起動しない場合。	操作盤内ドアスイッチの投入時及び開延長釦が操作されている場合
3	安全装置作動	(1)各種安全スイッチ（救出口開閉確認スイッチ・非常止めスイッチ等）が作動した場合。	操作盤内停止スイッチ投入、手動運転中の場合
4	電源系統異常故障	(1)エレベーター制御盤内の主電源がOFFし、遠隔監視装置との通信が一定時間途絶えた場合。 (2)リモートメンテナンスシステムとの通信が一定時間途絶えた場合。	手動運転中の場合
5	ドア開閉異常	(1)ドアが一定時間閉じない場合。（半開き状態含む） (2)ドア閉の繰り返しが同一階で、一定回数以上発生した場合。 (3)ドア閉時間が一定時間より遅く、同一階で一定回数以上発生した場合。	操作盤内停止、専用運転、ドアスイッチ投入、開延長・手動運転中の場合

付表 5 遠隔診断内容と条件

No.	項 目	診 断 内 容	備 考（免責条件）
1	走行性能診断	①起動状態 ②加速状態 ③定常走行速度 ④速度の変動 ⑤減速状態	①付表4の信号発生の場合
2	ご利用状態診断	①行き先ボタンや乗場ボタンの作動異常 ②走行中非常停止 ③マイコントラブル ④インターホンバッテリー電圧低下	②操作盤内保守、専用、停止スイッチ投入時など通常の運転状態ではない場合
3	乗り心地診断	①荷重センサー異常※ ②起動時の反転	③定常走行速度計測時は、定格速度にて運転するものとする。
4	経年変化診断	①コンタクタ作動状態 ②ドア開閉時間	
5	ブレーキ精密診断	①制動力診断 ②固渋状態診断※	
6	乗り心地自動調整※	気温変化や経年で生じた負荷補償の変化を規定値に自動修正するものとする。	センサーの有効範囲を超えるなど、受注者の専門技術者による調整を必要とする場合

※については、機種により実施しない場合があるものとする。

付表 6 その他の機能

#### 1. ヘリオスレスキュー e y e（双方向）（かご内画像確認機能付き遠隔閉込め救出）

受注者は発注者に対し、乗客の閉込め時にかごを遠隔で運転操作し、乗客を救出するヘリオスレスキュー e y e（かご内画像確認機能付き遠隔閉込め救出）機能を提供する。機能詳細及び免責事項は以下のとおりとする。

項目	詳細
ヘリオスレスキュー e y e（かご内画像確認機能付き遠隔閉込め救出）	リモートメンテナンスシステムにより検知する「エレベーター閉込め故障」信号を受注者が受信したとき又はインターホンが動作した場合等に、受注者の管制センター技術員がかご内乗客と直接通話し、かご内の状況を受注者又は発注者所有の日立製かご内カメラの映像により確認しながら（カメラがある場合）運転操作する。 なお、受注者が管制センターで確認したかご内カメラ映像は録画しない。 また、受注者の管制センター技術員がかご内乗客と直接通話中に、かご内状況を判断し、かご内の液晶インジケータに映像、画像又は文字メッセージを表示させるものとする。 但し、次の①～④の場合はヘリオスレスキュー機能が作動できないものとする。 ①安全装置が作動し、かごが戸開可能でない位置で停止していると判定される場合、②受注者の管制センターからの直接通話及びかご内カメラの映像で、かご内乗客の応答及び安全状態が確認できない場合、③かごに付随する装置が機械的に作動不可となり、かごが戸開可能位置まで昇降できない場合又は戸開できない場合、④その他ヘリオスレスキュー機能が作動できない特段の事由による閉込め状態となった場合

以下に規定する場合に、乗客又は発注者に発生した損害に関して受注者は免責されるものとする。

- かご内乗客の救出中は、通常運転と比して、かごの昇降時及び停止時に、かご内乗客が多少ショックを感じる場合
- かご内乗客の救出中に、乗客による機械操作及び手動戸開が必要となる場合
- ヘリオスレスキュー運転後は、乗客がかご外へ脱出するときに、通常運転と比して、かごの高さと降り場床の高さに段差が生じる場合
- かご内乗客が受注者の管制センター技術員の指示に従って行動しない場合でのかご内乗客の負傷又はエレベーターの事故
- 映像、画像又は文字メッセージの表示の判断は、受注者が行うものとするが、広域災害等の場合は、映像又は画像を表示しない場合があること。
- リモートメンテナンスシステムで必要となる受注者指定の回線利用時に発生した受注者の責に依らない損害

## 2. ヘリオスドライブ（地震時自動診断・復旧システム）

地震管制運転機能が設置されている場合は、受注者は発注者に対し、地震時管制運転機能による運転休止時、下記条件において自動診断により仮復旧するヘリオスドライブ（地震時自動診断・復旧システム）機能を提供することとする。機能の詳細及び免責事項は以下のとおりとする。

項目	詳細
ヘリオスドライブ （地震時自動診断・ 仮復旧システム）	エレベーター内に設置された地震感知器が一定以上の加速度の地震の揺れの強さを感知した場合に、運転中のかごを最寄階に停止させ、エレベーターを運転休止させる。その後、一定時間内に、停止時に感知した加速度の地震の揺れの強さより大きな加速度の地震の揺れがなかった場合に、リモートメンテナンスシステムにより、自動診断運転を実施する。自動診断運転でエレベーターの運転に支障がないと判定できるとき仮復旧させ、支障があると判定されたとき運転休止状態を継続する。なお、受注者の技術者が点検した上で本復旧するものとする。  【その他】 ①万が一、仮復旧後の運転中に異常音や振動が発生した場合は、所定の方法によりエレベーターを休止するものとする。 ②仮復旧後の運転中に、リモートメンテナンスシステムで異常の兆候を検出した場合、エレベーターを休止するものとする。

運転休止及び仮復旧させる地震の揺れの加速度の大きさ及び診断項目の設定、運転への支障の有無の判定は、受注者が行うものとする。

以下に規定する場合に、乗客又は発注者に発生した損害に関して受注者は免責されるものとする。

- (a) 自動診断運転は停電時は行わないものとするが、長時間停電が継続した場合で仮復旧ができない場合
- (b) 一定の重量以上の積載物がかご内にある場合で仮復旧できない場合
- (c) 自動診断運転中に扉の開閉の異常有無を判断するために扉を開閉する場合。なお、不停止階設定がある場合でも同様とする。
- (d) 本復旧までに、地震発生時期及び規模により時間がかかる場合

## 3. 専用Webサイトによる提供サービス

受注者は、発注者がパソコン等の端末から専用Webサイト画面を操作することで利用可能な以下に記載されたサービスを提供するものとする。機能の詳細及び免責事項は各項目に規定するとおりとする。

No.	項目	詳細
3.1	エレベーター運行制御サービス（ヘリオスコントロール）	エレベーターの制御に関する設定及び変更ができる。
3.2	かご内表示設定サービス（ヘリオスインフォメーション）	エレベーターかご内の液晶インジケータの表示に関する設定及び変更ができる。
3.3	情報提供サービス	エレベーターに関する情報の閲覧ができる。

### (a) 専用Webサイトの利用について

- 1) 専用Webサイトによる提供サービスを利用するには、専用WebサイトにログインするためのID及びパスワードが必要なため、利用する場合には、発注者が受注者に対してID及びパスワードの発行を依頼するものとし、受注者は発注者からの依頼に基づきID及びパスワードを発行するものとする。
- 2) 発注者は利用前に専用Webサイトに掲載された「取り扱い説明書」「よくある質問」「ご利用上の注意」等を確認するとともに、利用した場合は、該当の「ご利用上の注意」に同意したものとする。

### (b) 本サービスについて

- 1) 以下の場合にはサービスの提供を停止する場合があるものとする。
  - ①エレベーターへの電源供給の停止、インターネット回線や電話回線の休止等、本サービスの提供が阻害される事態が生じた場合
  - ②本サービスを提供するために必要な受注者のサーバ機器等のメンテナンス等を行う場合
- 2) インターネット回線や電話回線の負荷等の状況により、専用Webサイト画面での操作に基づく設定が、エレベーター制御、液晶インジケータの表示、情報の閲覧等に反映されるまでに時間がかかる場合があることに留意するものとする。

### 3.1. エレベーター運行制御サービス (ヘリオコントロール)

このサービスは、発注者がパソコン等の端末から専用Webサイト画面を操作することで、エレベーターの制御に関する以下の項目の設定及び変更できる機能を提供するもの。

No.	項 目	詳細	免責事項
3.1.1	運転休止	夜間や休日に節電などを実施したい場合に、かごを基準階へ移動後に、運転を休止する設定ができる。	セキュリティ目的では利用できない。 セキュリティ目的で利用した場合に生じたトラブルは受注者は責任を負わない。
3.1.2	かご内ファン操作	かご内ファンの運転・停止を設定することができる。	操作盤内スイッチがオフ状態の場合は設定できない。
3.1.3	ドア開時間延長設定	荷物の積み下ろし等の際に、かごの戸を開けたままにする時間を延長する設定ができる。	この設定がされたとしても、閉鎖を押された場合には、戸が閉じる。
3.1.4	待機階の変更	利用状況に合わせて、かごの待機階を変更する設定ができる。	通常利用していない階は待機階に設定できない。
3.1.5	冠水退避運転 (最上階で休止)	大雨などによる冠水に備え、かごを退避階(最上階)に移動後、エレベーターの運転を休止する設定ができる。	冠水による機器損傷については受注者は責任を負わない。
3.1.6	冠水退避運転 (最上階を基準階に変更)	最上階を基準階に変更し、エレベーターの運転を継続する設定ができる。	冠水による機器損傷については受注者は責任を負わない。
3.1.7	直行専用運転	他の階でかごの呼び登録があった場合でも、目的階まで直行運転する設定ができる。	他の階からの呼び登録は、直行運転が完了するまで応答しない。
3.1.8	各階停止運転	かごの呼び登録が無い場合でも、目的階まで各階停止する設定ができる。	各階に停止するため、運転時間が長くなる。
3.1.9	特定階サービス 切離し運転	特定階の行先階鎖を登録できないように設定ができる。	エレベーター利用者が不停止階の乗場に取り残される事を防止する為、乗場鎖のかご呼びは登録される。
3.1.10	電力ピーク時対応 スマート運転	消費電力がピークとなる時間帯に、運転負荷に応じてエレベーターの最高速度を定格速度から下げて運転する設定ができる。	①回生運転時、専用運転時、管制運転時の場合は設定できない。 ②運転時間が長くなり、省エネ効果はない。
3.1.11	ヘリオスウォッチャー機能切替	引越しや荷物の運搬等の際に、ヘリオスウォッチャー機能の無効・有効を設定することができない。	ヘリオスウォッチャー (i) 付の場合のみの項目。
3.1.12	緊急地震速報との 連動運転	気象庁より発信される緊急地震速報に連動して、走行中のかごを近くの階に自動的に停止させる設定ができる。	監視回線が受注者指定の回線の場合に提供する機能。
3.1.13	地震訓練運転	任意の時間に、地震時管制運転による最寄り階停止の設定ができる。 エレベーターは停止より1分後に自動で通常運転に戻る。	地震訓練運転による最寄り階停止で生じたエレベーター利用者とのトラブルには、受注者は責任を負わない。
3.1.14	行先階ボタンの音色 変更	行先階鎖の音色を、標準音又は予め受注者が用意した音源に変更する設定ができる。	かご内の「開鎖」、「閉鎖」、非常用の「直接通話鎖」を押した場合に鳴る音源の設定又は変更はできない。
3.1.15	その他の項目	本仕様書の記載に関わらず、設定することができる項目を追加、変更又は廃止する場合がある。	

#### (a) 本サービスについて

- 1) 設定において特定の時間を指定した場合でも、エレベーター制御等に反映されるまでに時間的誤差が生じる場合がある。また、本サービスはセキュリティ目的に利用することができないため、セキュリティ目的で利用した場合に発生したトラブルに対しては、受注者は責任を負わないものとする。
  - 2) エレベーターが特定の運転モードとなっている場合に、設定できない項目があることに留意するものとする。
  - 3) メンテナンスサービス上必要と判断された場合、受注者が設定を変更する場合ができるものとする。
- なお、受注者が設定を変更した場合



### 3.2. かが内表示設定サービス (ハリスインフォーメーション)

このサービスは、発注者がパソコン等の端末から専用W e b サイト画面を操作することで、エレベーターかが内の液晶インジケータの表示に関する以下の項目の設定及び変更できる機能を提供するもの。

No.	項 目	詳細	免責事項
3.2.1	発注者作成 メッセージ表示	任意の文章を表示する設定ができる。	メッセージの内容に関し、受注者は責任を負わない。
3.2.2	標準画面表示	その日の歴史上の出来事や記念日、風景写真、エレベーターの利用上の注意表示など、受注者が標準として提供する画面の中から、選択して表示する設定ができる。	選択することができる画面は、追加、変更又は廃止する場合がある。
3.2.3	かが内カメラ 映像表示	エレベーターのかが内カメラの映像を表示する設定ができる。 かが内にカメラが設置されている場合に表示できる。	
3.2.4	天気表示	建物所在地周辺の天気予報を定期的に更新し、表示する設定ができる。 (情報提供元: 日本気象株式会社) 但し、登録された建物所在地に基づいて表示するため、任意の地域を選択して表示する事はできない。	監視回線及びその他装置の異常等により正常に表示できないこと、その他天気予報等の表示内容等により、発注者および利用者に生じたトラブルには、受注者は責任を負わない。
3.2.5	ニュース表示	ニュースを定期的に更新し、表示する設定ができる。 (情報提供元: 株式会社共同通信社)	監視回線及びその他装置の異常等により正常に表示できないこと、その他ニュースの表示内容等により、発注者および利用者に生じたトラブルには、受注者は責任を負わない。
3.2.6	その他の項目	本仕様書の記載に関わらず、設定することができる項目を追加、変更又は廃止する場合がある。	

#### (a) 本サービスについて

- 1) 設定において特定の時間を指定した場合でも、インジケータの表示等に反映されるまでに時間的誤差が生じる場合がある。なお、特定の時間に表示されなかったことによるトラブルには、受注者は責任を負わないものとする。
- 2) エレベーターが特定の運転モードとなっている場合に、設定できない項目があることに留意するものとする。

### 3.3. 情報提供サービス

このサービスは、発注者がパソコンの端末から専用W e b サイト画面を操作することで、以下に定めるエレベーターに関する情報を閲覧又はダウンロードできる機能を提供するもの。なお、サービスの詳細及び免責事項は各項目に規定するとおりとする。

No.	項 目	詳細	免責事項
3.3.1	レポート情報W e b ダウンロード	本サービスによって、発注者は、専用W e b サイトに掲載される、受注者が発注者に対する業務報告で提出したメンテナンスレポート及びリモートメンテナンスシステムの診断結果報告書（以下「報告書等」という。）を、契約開始から取扱説明書に記載の期間分、閲覧又はダウンロードできるものとする。	以下に規定する場合に、乗客又は発注者に発生した損害に関して受注者は免責されるものとする。  ①本サービスは、受注者の発注者に対する業務報告に代えるものではない。  ②本サービスで、受注者が報告書等を作成し、発注者へ提出した後に、発注者が閲覧又はダウンロードすることが可能になるまでに2ヶ月程度時間が掛かる場合若しくは署名又は押印の無い報告書等が専用W e b サイトに掲載される場合がある。

#### (a) 本サービスについて

- 1) 取扱説明書に記載の端末(パソコン)で専用W e b サイトを操作した場合に、利用できるものとする。

付表 7 取替えまたは修理項目

区分	修理の対象 (装置名)	修理または取替え項目	エレベーターの仕様		保守契約の種別	
			ロープ式	油圧式	HM契約	POG契約
機械室	制御盤、受電盤	バッテリー取替え	○	○	○	
		リレー取替え	○	○	○	
		コンデンサー類取替え	○	○	○	
		電磁接触器接点(リード線含む) 取替え	○	○	○	○
		ヒューズ類交換	○	○	○	○
		半導体、プリント基板取替え	○	○	○	
		インバータ、コンバータ取替え	○	○	○	
		抵抗管取替え	○	○	○	
		整流器取替え	○	○	○	
		変圧器取替え	○	○	○	
		定電圧電源装置取替え	○	○	○	
		NFブレーカ取替え	○	○	○	
		冷却ファン取替	○	○	○	
	電動機	電動機巻線絶縁処理	○	○	○	
		各軸受ベアリング取替え	○	○	○	
		エンコーダ取替え	○	○	○	
		回転機カーボンブラシ交換	○		○	○
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
	巻上機	ギヤ歯当り調整	○		○	
		ギヤ取替え	○		○	
		各軸受ベアリング取替え	○		○	
		綱車溝修正及び取替え	○		○	
		ギヤ油取替え	○		○	
		補充用ギヤ油	○		○	○
		オイルシール取替え	○		○	
		軸受グリスアップ	○		○	○
		防振ゴム取替え	○		○	
	階床選択機(注1)	稼動・固定接触子取替え	○		○	
		移動ケーブル取替え	○		○	
		歯車ユニット取替え	○		○	
		かご連結スチールテープ(チェーン) 取替え	○		○	
		マグネットコイル取替え	○		○	
		先行モータ取替え	○		○	
		リードスイッチ取替	○		○	
			○		○	
	電磁ブレーキ	ブレーキシュー(ライニング)取替え	○		○	
		ブレーキ分解手入れ・オーバーホール取替え	○		○	
		マグネットコイル取替え	○		○	
		ブレーキランジャー・コア・ガイド取替え	○		○	
		軸・軸受取替え	○		○	
		ブレーキスイッチ取替え	○		○	
		ブレーキアーム取替え	○		○	
	調速機	軸受ベアリング取替え	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
		調速機本体取替え	○	○		
		スイッチ取替え	○	○	○	
		S A E取替え(注1)	○	○	○	
	油圧機器	ポンプ修理		○	○	
		バルブ取替え		○	○	
		電磁コイル取替え		○	○	
		ユニットOリング取替え		○	○	
		ストレーナ取替え		○	○	
		パッキン取替え		○	○	
		高圧ゴムホース取替え(注1)		○	○	
		作動油取替え		○	○	
		補充用作動油		○	○	○

		作動油冷却装置取替え（注1）		○	○	
区分	修理の対象 （装置名）	修理または取替え項目	エレベーターの仕様		保守契約の種別	
			ロープ式	油圧式	HM契約	POG契約
機械室	油圧機器	配管継ぎ手ラバーリング取替え		○	○	
		駆動ベルト取替え		○	○	
		作動油浄油		○	○	
かご	外部への連絡装置	インターホンバッテリー取替え	○	○	○	
	停電灯装置	停電灯バッテリー取替え	○	○	○	
		停電灯ランプ交換	○	○	○	○
	操作盤	操作盤スイッチ類取替え	○	○	○	
		操作盤ランプ交換	○	○	○	○
	階床表示	階床表示ランプ交換	○	○	○	○
	かご戸	ドアハンガー・ローラ取替え	○	○	○	
		連結ロープ・チェーン取替え	○	○	○	
		ドアレール取替え	○	○	○	
		乗場戸との連結装置取替え	○	○	○	
		ドアシュー取替え	○	○	○	
	戸閉め安全装置 （セフティシュー）	アーム（レバー）取替え	○	○	○	
		ケーブル取替え	○	○	○	
		スイッチ取替え	○	○	○	
		マグネット取替え	○	○	○	
	光電装置（注1）	受光部・投光部取替え	○	○	○	
		ユニット取替え	○	○	○	
	照明	イルミネーションランプ取替え	○	○		
		かご内照明ランプ交換（発光ダイオード除く）	○	○	○	○
	かご枠	防振ゴム取替え	○	○	○	
	はかり装置	スイッチ取替え	○	○	○	
		はかり装置取替え	○	○	○	
かご上	戸の開閉装置	ドアモータ・整流子取替え	○	○	○	
		軸受（ベアリング）取替え	○	○	○	
		エンコーダ取替え	○	○	○	
		駆動ベルト・チェーン取替え	○	○	○	
		スイッチ取替え	○	○	○	
		歯車ユニット取替え	○	○	○	
		ギヤオイル取替え	○	○	○	
		補充用ギヤ油	○	○	○	○
	かご上機器	ガイドシュー・ローラ取替え	○	○	○	
		位置検出・着床装置取替え	○	○	○	
		かご上照明ランプ取替え	○	○	○	○
		給油器取替え	○	○	○	
		給油器補充用油	○	○	○	○
	つり合いおもり	ガイドシュー・ローラ取替え	○		○	
		給油器取替え	○		○	
		給油器補充用油	○		○	○
乗場	乗場の戸	ハンガーローラ取替え	○	○	○	
		ドアレール取替え	○	○	○	
		連結ロープ・チェーン取替え	○	○	○	
		ドアインターロックスイッチ取替え	○	○	○	
		ドアクローザー取替え	○	○	○	
		かご戸との連結装置取替え	○	○	○	
乗場	乗場ボタン	押ボタンスイッチ取替え	○	○	○	
		押ボタンランプ交換	○	○	○	○
	階床表示	階床表示ランプ交換	○	○	○	○
昇降路・ピット	かご・おもり吊り車 （注1）	かご吊り車ベアリング取替え	○	○	○	
		おもり吊り車ベアリング取替え	○		○	
		綱車取替え	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
	主ロープ	主ロープ切り詰め	○	○	○	

ト		主ロープ取替え	○	○	○	
区分	修理の対象 (装置名)	修理または取替え項目	エレベーターの仕様		保守契約の種別	
			ロープ式	油圧式	HM契約	POG契約
昇 降 路 ・ ピ ット	調速機ロープ	調速機ロープ切詰め	○	○	○	
		調速機ロープ取替え	○	○	○	
	つり合いロープ、鎖 (注1)	つり合いロープ(鎖)切詰め	○		○	
		つり合いロープ(鎖)取替え	○		○	
	非常止め装置ロープ(注1)	非常止め装置ロープ取替え	○		○	
	移動ケーブル	移動ケーブル取替え	○	○	○	
	昇降路・ピット内機器	エンコーダ取替え	○	○	○	
		リミットスイッチ取替え	○	○	○	
	調速機(注1)	軸受ベアリング取替え	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
		調速機本体取替え	○	○		
		スイッチ取替え	○	○	○	
	テンションプーリ	軸受テンションプーリベアリング取替え(注1)	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
	プランジャー・シリンダー	グランド部ダストシール取替え		○	○	
		グランド部パッキン取替え		○	○	
		プランジャープーリベアリング取替え(注1)		○	○	
		軸受グリスアップ(注1)		○	○	○
	かご下機器	かご下ガイドシュールローラ取替え	○	○	○	
		かご下プーリベアリング交換(注1)	○	○	○	
		軸受グリスアップ(注1)	○	○	○	○
	緩衝器	油入り緩衝器油取替え(注1)	○		○	
		油入り緩衝器油補充(注1)	○		○	
		ピット点検用照明ランプ交換	○	○	○	○
付 加 装 置 (注1)	地震時管制運転	バッテリー取替え	○	○	○	
		感知器取替え	○	○	○	
	初期微動感知地震時管制運転	バッテリー取替え	○	○	○	
		感知器取替え	○	○	○	
	長周期センサー地震管制運転	センサー取替え	○	○	○	
		制御装置取替え	○	○	○	
	波動エネルギー式地震管制運転	リレー取替え	○	○	○	
	火災時管制運転装置	リレー取替え	○	○	○	
	停電時自動着床装置	リレー取替え	○	○	○	
		バッテリー取替え	○	○	○	
	自家発管制運転装置	リレー取替え	○	○	○	
	可変速ドライブシステム	装置取替え	○	○	○	
	回生システム	装置取替え	○	○	○	
	群管理装置	本体取替え	○	○		
		リレー取替え	○	○	○	
	監視盤	表示ランプ交換	○	○	○	
		本体取替え	○	○		
		PC取替え(PC監視盤の場合)	○	○		
		その他関連部品取替え(PC監視盤の場合)	○	○	(注3)	(注3)
	直接通話装置	本体取替え	○	○	○	
	i-ELEMODE	液晶ディスプレイ取替え	○	○		
	ハイエレホン	バッテリー取替え	○	○	○	
		ヒューズ交換	○	○	○	○
	集合インターホン	本体取替え	○	○	○	
	セキュリティシステム	本体取替え	○	○		
	クーラーシステム	本体取替え	○	○		
	自動放送装置	本体取替え	○	○	○	
		バッテリー取替え	○	○	○	
	テレビモニター	本体取替え	○	○		
	遮煙ドア	遮煙材取替え	○	○	(注2)	

区分	修理の対象 (装置名)	修理または取替え項目	エレベーターの仕様		保守契約の種別	
			ロープ式	油圧式	HM契約	POG契約
付加装置 (注1)	ドアセーフティー	センサー取替え	○	○	○	
		受光部・投光部取替え	○	○	○	
		ラインキャッチャー感圧センサー取替え	○	○	○	
	ケアフルセンサー	センサー取替え	○	○	○	
	ケアフルドアシステム	センサー取替え	○	○	○	
	防犯カメラシステム	防犯カメラ取替え	○	○		
		録画装置取替え	○	○		
		モニター取替え	○	○		
	かご内液晶インジケータ	モニター取替え	○	○	○	
	乗場液晶インジケータ	モニター取替え	○	○	○	
	ナノイー発生装置	本体取替え	○	○		
		A V R 取替え	○	○	○	
	レールブレーキ	本体取替え	○	○	○	
	L E D 天井照明	本体取替え	○	○	○	
	強風管制	感知器取替え	○	○		
	高音声センサー	センサー取替え	○	○	○	
	調光装置	調光器取替え	○	○	○	
	行先階予約システム	行先階予約登録装置	○	○		
	点検口	スイッチ取替え	○	○	○	

(注1) 装置が付いている場合に対象とする。 (注2) 別仕様書による。

(注3) P C 監視盤の P C は P C メンテナンス会社へ委託する。仕様は P C メンテナンス会社の仕様による。

付表 8 遠隔監視・診断報告項目

遠隔監視項目	故障・異常及びかご内からの通報	
	<input checked="" type="checkbox"/> 閉込め故障 <input checked="" type="checkbox"/> 安全装置動作 <input checked="" type="checkbox"/> ドア開閉故障 <input checked="" type="checkbox"/> かご内からの通報	<input checked="" type="checkbox"/> ドア閉じ後起動不能故障 <input checked="" type="checkbox"/> 電源停電 通信・電源の異常 <input checked="" type="checkbox"/> 最寄階への緊急停止
遠隔点検項目 (注1)	性能点検	
	<input checked="" type="checkbox"/> 起動状態 <input checked="" type="checkbox"/> 定常走行状態 <input checked="" type="checkbox"/> 速度の変動	<input checked="" type="checkbox"/> 加速走行状態 <input checked="" type="checkbox"/> 減速走行状態
	各機器の点検	
	<input checked="" type="checkbox"/> 制御盤の温度 <input checked="" type="checkbox"/> 起動用リレーの作動状態 <input checked="" type="checkbox"/> インターホンの電源電圧状態 <input checked="" type="checkbox"/> ドアの開閉状態 <input checked="" type="checkbox"/> ドアスイッチの作動状態 <input checked="" type="checkbox"/> 端階行過ぎ防止機能の作動状態	<input checked="" type="checkbox"/> 制御機器の作動状態 <input checked="" type="checkbox"/> かご内の行先階ボタンの作動状態 <input checked="" type="checkbox"/> 停止時の段差 <input checked="" type="checkbox"/> 乗り場ボタンの作動状態
	利用状態 (下記項目から選択し報告)	
	<input checked="" type="checkbox"/> かごの走行距離 <input checked="" type="checkbox"/> ドアの開閉状態	<input checked="" type="checkbox"/> 起動回数 <input checked="" type="checkbox"/> 各階の利用率

(注1) 機種により報告できない場合もある。

別表 1 昇降機の契約方式及び製品仕様

本エレベーター 1	契約方式 <input checked="" type="checkbox"/> 日立メンテナンス業務 (HM) <input type="checkbox"/> 日立点検業務 (POG) <input type="checkbox"/> その他 ( )							
製造番号	RA5128-01			号機呼称等			001	
製造業者及び機種・型式	用途	積載量 または 定員	速度 m/min	階床数 または 階高	遠隔監視	遠隔点検	工事完了検査日	特殊仕様
日立ビルシステム UAP-11-C060	乗用	750	60	4	有	有	2020/8/19	車椅子用
遠隔監視、遠隔点検に必要な通信費	<input type="checkbox"/> 発注者負担 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者負担							

別表2 昇降機の付加装置およびその他の保全サービス

別表2. 1 昇降機の付加装置

下表で「○」と記載された「装置等の名称」の当該列に記載された付加装置が当該昇降機で提供されるものとする。

No.	装置等名称	本エレベーター1
1	地震時管制運転装置	○
2	初期微動感知地震時管制運転装置	○
3	長周期センサー地震時管制運転装置	—
4	波動エネルギー式地震管制運転装置	—
5	火災時管制運転装置	○
6	停電時自動着床装置	○
7	自家発管制運転装置	—
8	可変速ドライブシステム	—
9	回生システム	—
10	群管理装置	—
11	監視盤	—
12	直接通話装置	—
13	i — E L E M O D E	—
14	ハイエレホン	—
15	集合インターホン	—
16	セキュリティシステム	—
17	クーラーシステム	—
18	音声案内装置	○
19	テレビモニター	—
20	遮煙ドア	○
21	ドアセーフティー	○
22	ケアフルセンサー	○
23	ケアフルドアシステム	—
24	液晶インジケーター	○
25	乗場液晶インジケーター	—
26	ナノイー発生装置	—
27	戸開走行保護装置(付加装置で設置)	—
28	L E D天井照明	○
29	壁面ライン照明	—
30	照明色自動切替装置	—
31	強風管制運転	—
32	高音声センサー	—
33	調光装置	—
34	FIBEE行先階予約システム(自立式)	—
35	FIBEE行先階予約システム(壁掛式)	—
36	FIBEE行先階予約システム(セキュリティゲート連動)	—
37	ドアマシン点検口	—
38	煙感知器点検口	○
39	かご内防犯カメラ	○
40	ホール用モニター	—
41	管理室用モニター	—
42	映像分配器	—

別表 2. 2 その他保全サービス

下表で「○」と記載された「その他保全サービスの名称」の当該列に記載された保全サービスが当該昇降機で提供されるものとします。

No.	その他の保全サービスの名称	本エレベーター 1
1	故障自動通報システム（遠隔監視）	—
2	遠隔監視診断システム（ヘリオス）	○
3	遠隔救出システム（ヘリオスレスキュー）	—
4	遠隔救出システム（ヘリオスレスキューeye）	○
5	地震時自動診断・復旧システム（ヘリオスドライブ）	○
6	地震時自動診断・復旧システム（長周期センサー対応）	—
7	かご内あばれ・滞留検知システム（ヘリオスウォッチャー）	—
8	かご内あばれ検知システム（ヘリオスウォッチャー）	—
9	かご内滞留検知システム（ヘリオスウォッチャー）	—
10	お手軽モード変更サービス（運転モード変更サービス）	—
11	意匠リフレッシュサービス	—
12	エレベーター運行制御サービス（ヘリオスコントロール）	○
13	かご内表示設定サービス（ヘリオスインフォメーション）	—
14	かご内表示設定サービス（天気・ニュース表示付き）	○
15	代行設定サービス	—
16	かご内防犯カメラ映像サービス	—
17	遠隔他階退避	—
18	メンテナンスサービス提供用カメラ	—
19	年次報告書	—
20	意匠清掃サービス（総合）	—
21	遮煙ドア機器保証	○
22	かご内映像録画サービス（ヘリオスレコーダー）	—
23	録画映像Webダウンロード（ヘリオスレコーダー）	—
24	発注者作成画像Webアップロード	—



別表 3 業務担当者の保有資格と保守・点検の実績

保有資格	同型又は類似のエレベーターの 保守・点検の実績
<p>①点検資格</p> <p>昇降機保全整備士</p> <p>②専門作業資格</p> <p>下記作業においては、上記資格に加えそれぞれの専門資格を有するものが、作業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 縦型ブレーキオーバーホール整備</li> <li>・ 横型ブレーキオーバーホール整備</li> <li>・ ディスクブレーキオーバーホール整備</li> <li>・ エスカレーターブレーキオーバーホール整備</li> <li>・ ロープテスター診断整備</li> <li>・ ドア廻り整備</li> <li>・ 経年回転機整備</li> <li>・ 油圧エレベーターパワーユニット整備</li> <li>・ エスカレーターハンドレール駆動装置整備</li> <li>・ エスカレーターハンドレール診断整備</li> <li>・ 定期検査（国家資格）</li> </ul>	<p>機械室レスエレベーター</p> <p>①受注者にて所定の教育を受講し、認定した者とする。</p> <p>②保守実績 2 年以上</p> <p>但し、定期検査は国家資格のため、定期検査以外は、受注者が認定したものとする。</p>

## 遮煙性能付きエレベーター乗り場戸 業務仕様書

標記に掲げる装置の遮煙性能を維持するため、計画的に技術員を派遣し、適切な点検を行なうものとする。なお、発注者が必要と判定した場合は遮煙材の修理又は取替を行なうものとする。

## 1. 用語の定義

本業務仕様書における「受注者」とは令和8年度黄金ビル等社屋管理業務委託 仕様書

2. (1) ①に定める再委託業務受注者（日立ビルシステム）をいう。

## 2. 作業内容

作業の対象(装置名)	作 業 要 領
遮煙性能付乗り場戸	乗り場戸の開閉状態、異常音を点検する。
	乗り場戸の自閉力を点検する。
	戸当りゴム、三方枠遮煙材を点検する。

## 3. 故障対策

24時間出動体制をとり不時の故障に対し、対応するものとする。

## 4. 作業の時間

故障対策を除き点検は、受注者の就業時間(通常勤務日の勤務時間)内に行なうものとする。  
発注者は作業に必要な時間は運転休止を行うものとする。

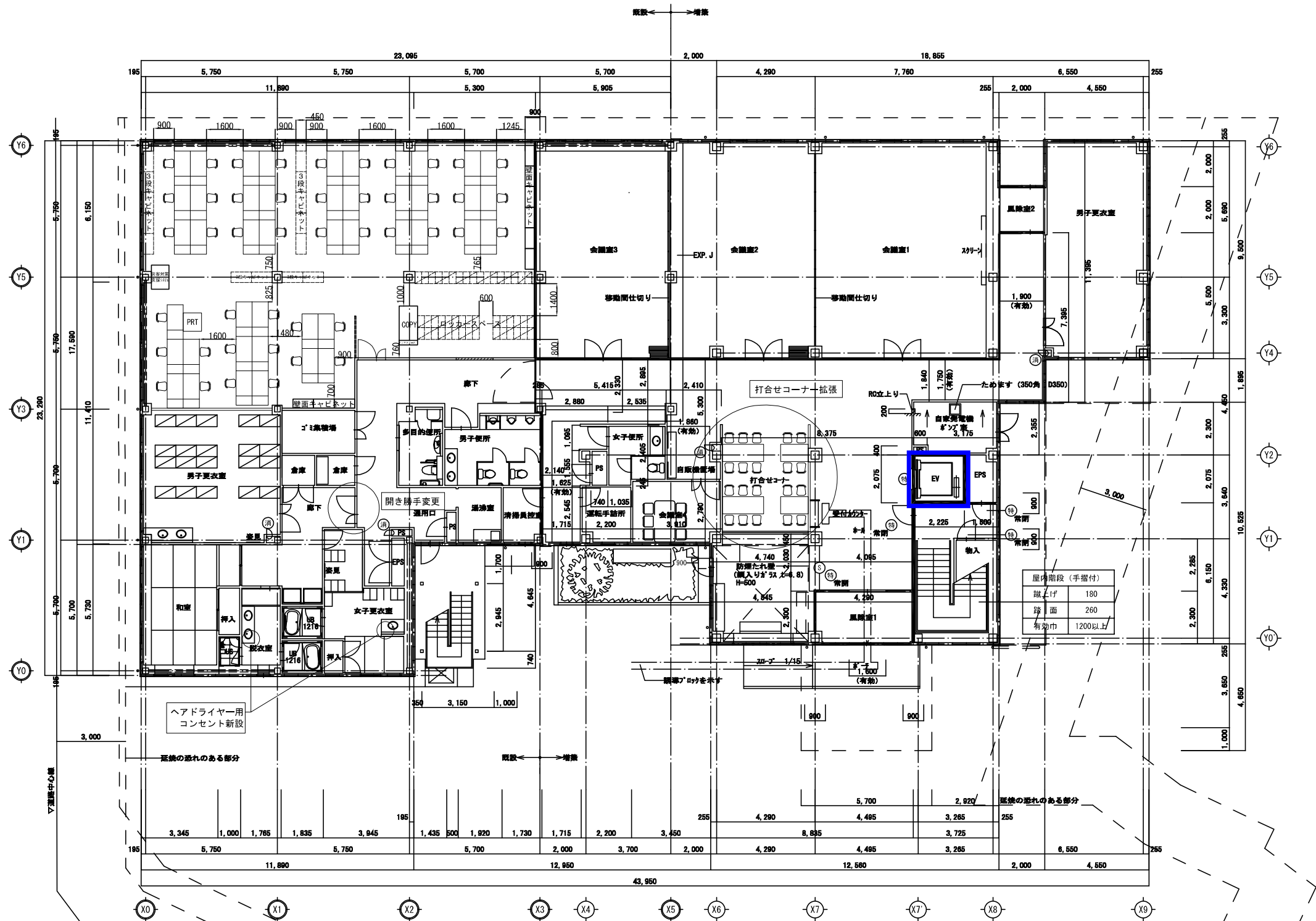
## 5. 除外事項

次の事項は、本仕様書の修理及び取替作業には含まないものとする。

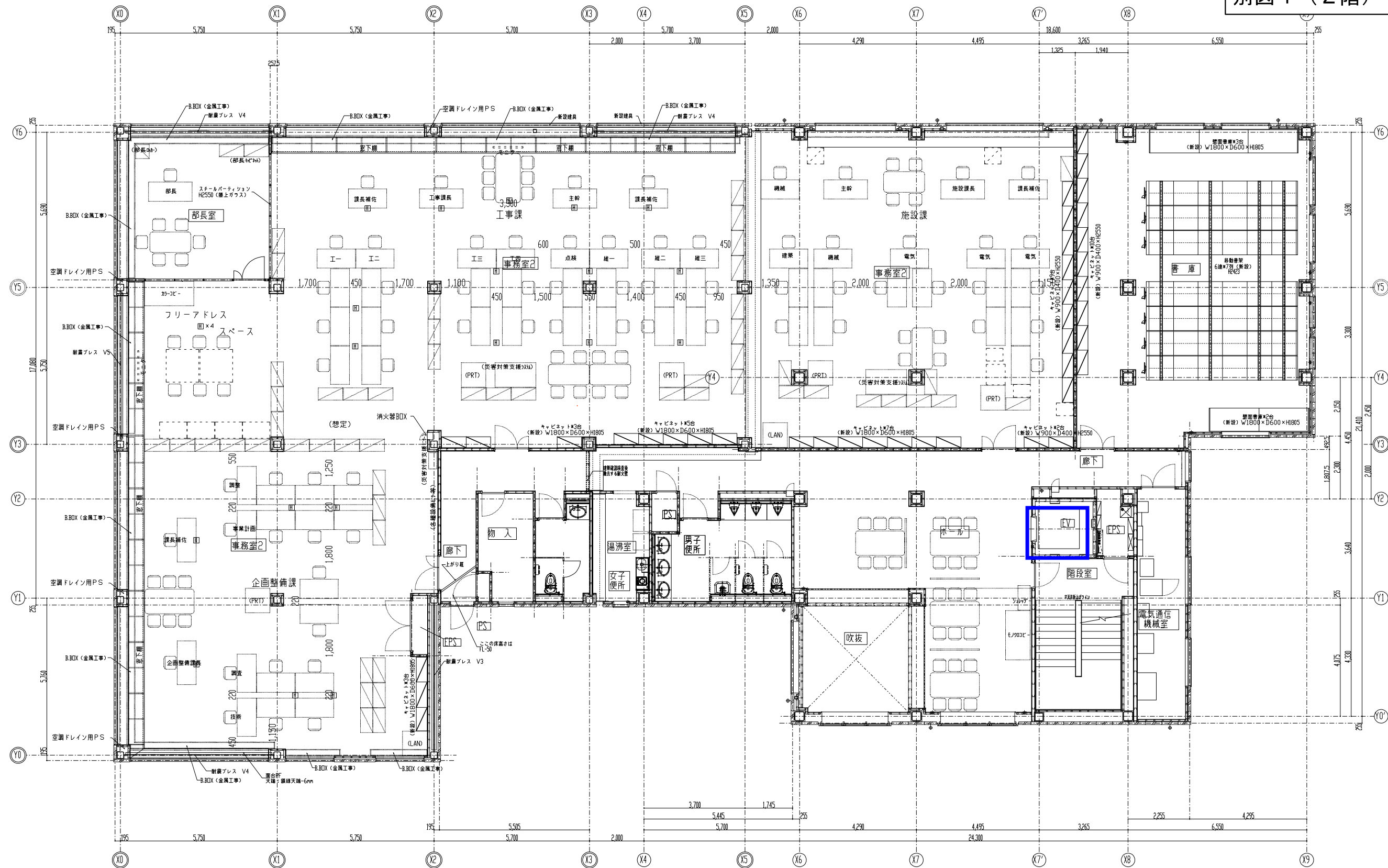
- (1) 諸法規の改正又は、官公庁の命令及び要求により、現状の仕様変更や改造等が生じた場合の工事
- (2) 不注意、不適当な使用・管理により発生する修理又は取替
- (3) 地震等天災地変、その他の不可抗力により生じた一切の復旧

## 6. その他

本装置に関し特殊な技術を要求された場合は、専門（技術）会社に作業の一部を委託することができるものとする。その場合は事前に発注者に届出を行うものとする。



- 1階平面図 1/100
- ... エレベーター設置位置
- — 増築部分通り芯
  - — 既設部分通り芯
  - — 防火区画（1時間耐火 FP060NP-0199）
  - — 防火区画（1時間耐火 FP060NP-0007）
  - — 防火区画（特定防火設備 CAS-0670〔遮煙〕）
  - — 遮音壁（遮音 S01-0112）
  - ② — H12建告1436号 四--(2)
  - ④ — H12建告1436号 四--(4)
  - ⑧ — 消火器 ABC10型
- ※外部に面する建具は全て防火設備とする。



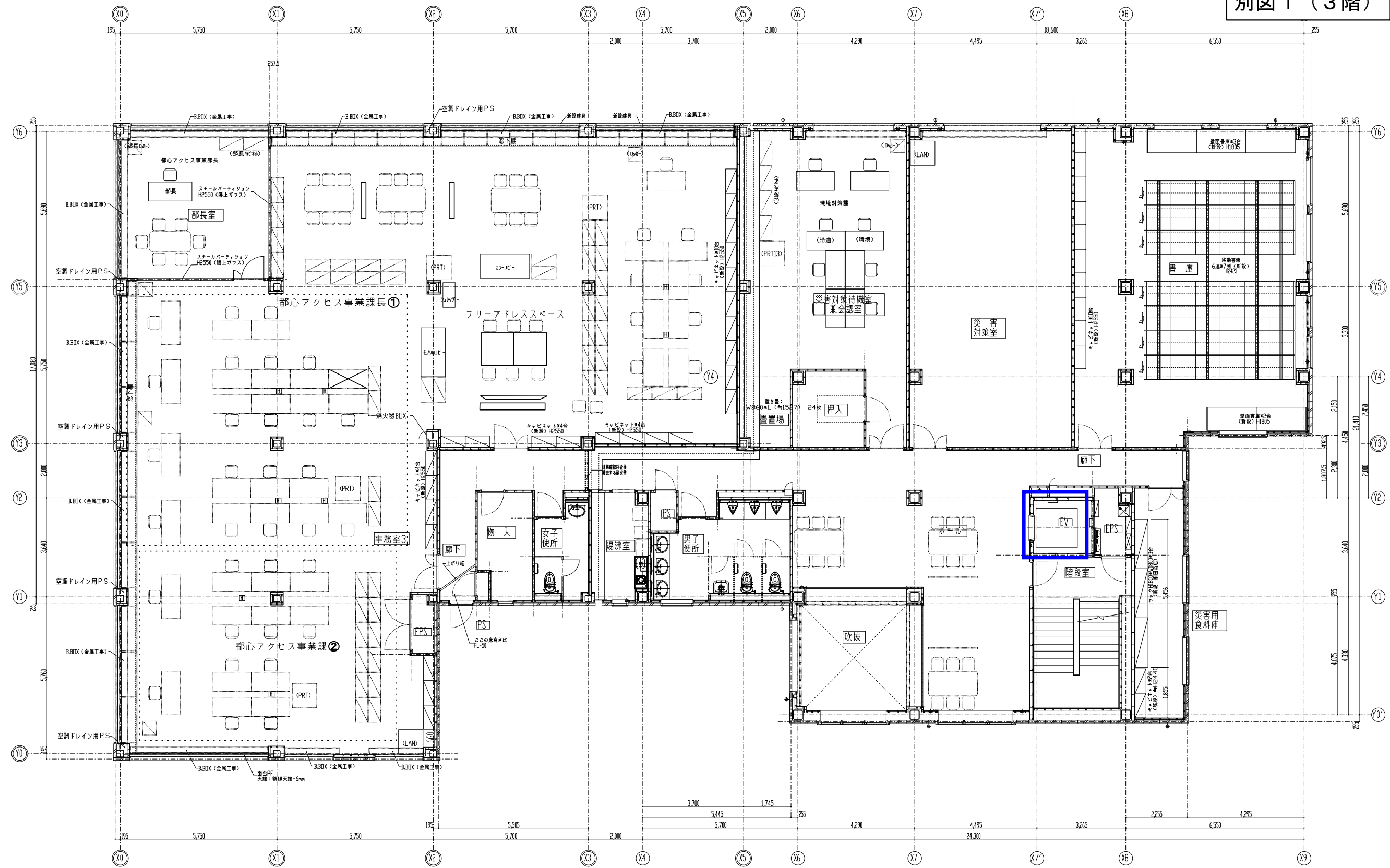
エレベーター設置位置

2F平面詳細図 1:70

黄金ビル 2階

図面名	平面詳細図(2F)
縮尺	1/70
工事名	平成30年度高瀬5号万場線整備部社屋改修工事

別図1 (3階)



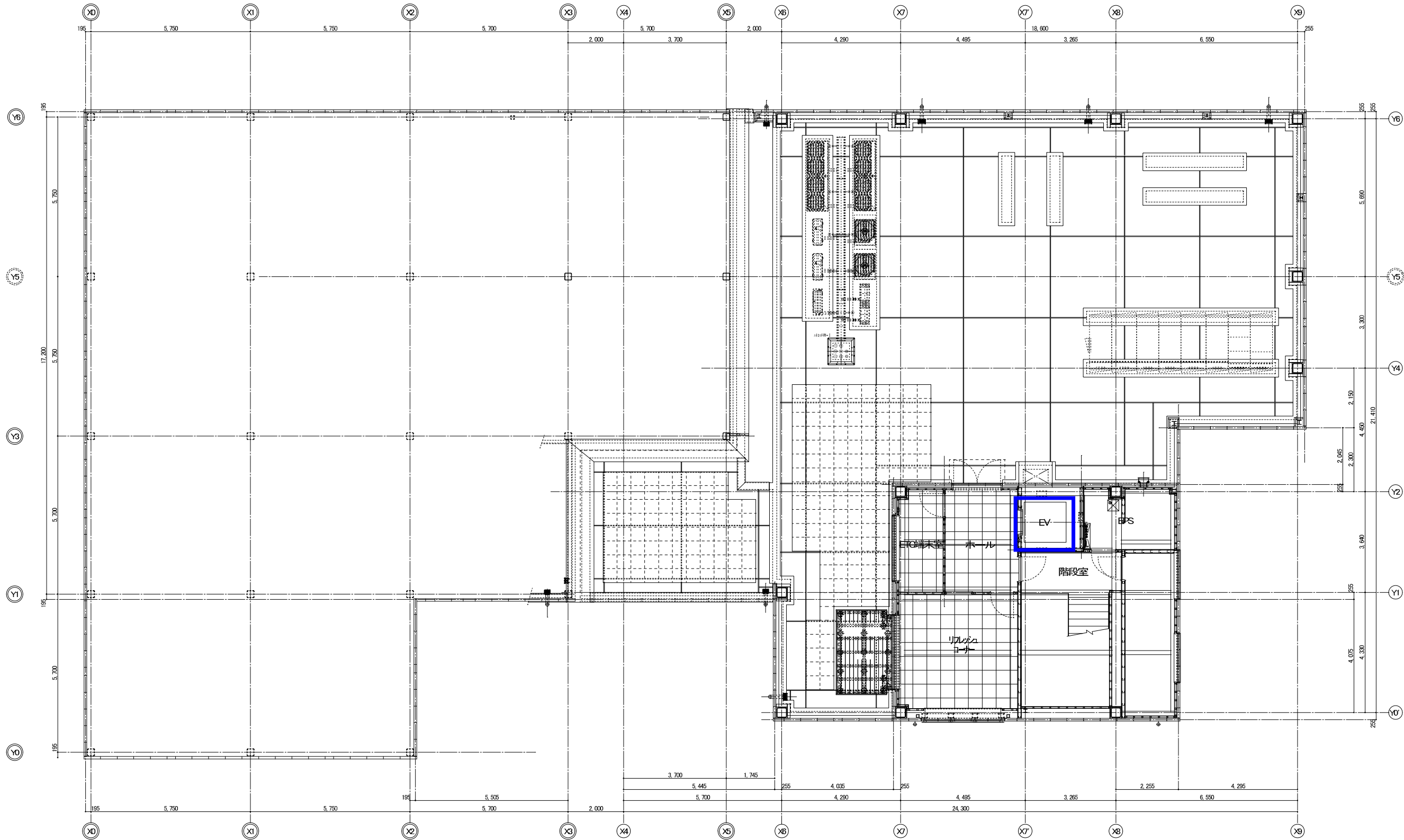
エレベーター設置位置

3F平面詳細図 1:70

黄金ビル 3階

図面名	平面詳細図 (3F)		
	縮尺	1/70	NO.
	工事名 平成30年度高遠5号万場線警備部社屋改修工事		

別図1 (4階)



RF平面詳細図 1:70

エレベーター設置位置

黄金ビル 4階

共通事項

- 鉄骨柱・梁は耐火被覆吹付 t25
- A L C (部屋内側) は発泡ウレタン吹付 t15

凡例

図面名	平面詳細図( RF )		
縮尺	1/70		NQ
工事名	平成30年度高遠5号万場線整備部社屋改修工事		



号機名 NO. 1 P-11-CO60

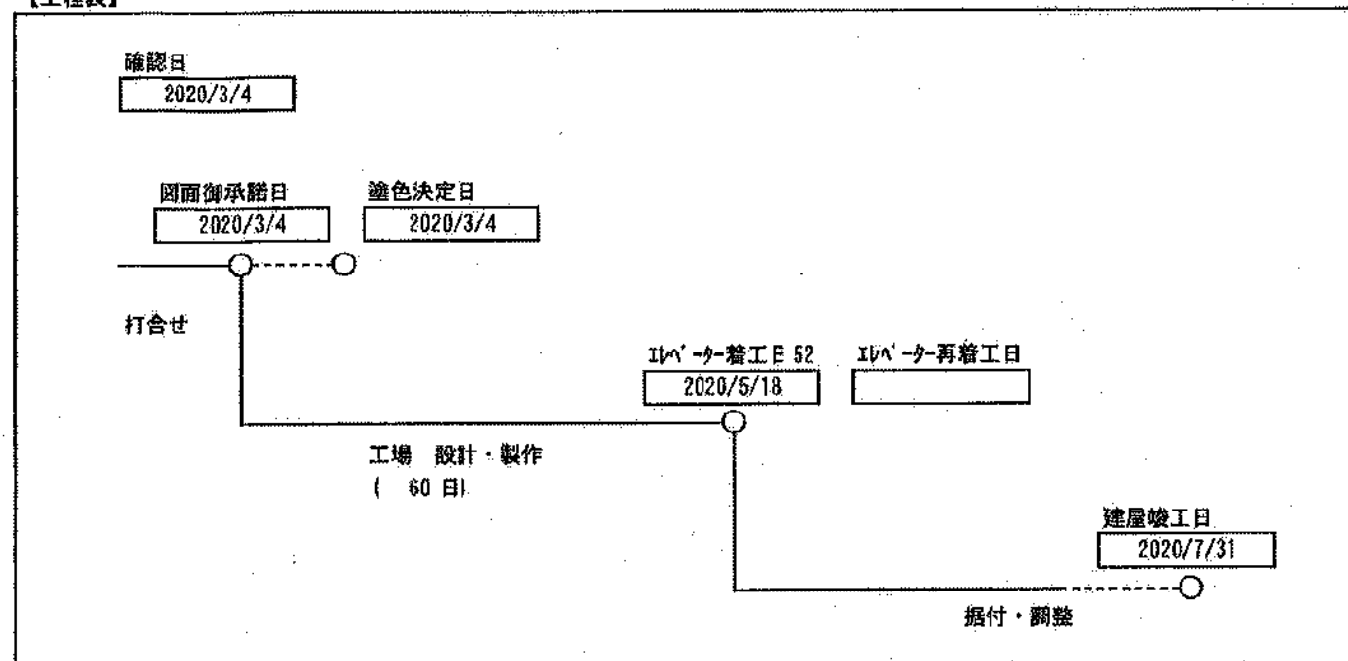
## 【決定色】

乗 場 仕 様			
項目	適用階	材質・仕上	指定番号
三方枠	1階	大枠 ステンレスヘアライン仕上	—
	2～4階	大枠 鋼板塗装仕上	ソフトベージュ E-56YR
戸	1階	大枠 ステンレスヘアライン仕上	—
	2～4階	鋼板塗装仕上	ソフトベージュ E-56YR
幕板	1～4階	—	—
敷居	1～4階	硬質7材	—
カーブタンカバ (インジケータ組込)	1階	ステンレスヘアライン仕上	—
	2～4階	グレー調ガラス	—

## か ご 仕 様

項目	材質・仕上	指定番号
天井	ペシックタイプ	SL-12
前側板	ステンレスヘアライン仕上	—
側板	化粧鋼板	ミナモホワイト
戸	化粧鋼板	ミナモホワイト
出入口上部	ステンレスヘアライン仕上	—
床	樹脂タイル(2L)	ダークグレー MV79
欄木	化粧鋼板	シャンパンシルバー
敷居	硬質7材	—
操作盤	ステンレスヘアライン仕上	—
養生マット	かご側板保護マット(磁石式)	クリーム

## 【工程表】



## 【注意事項】

- ・ピット床下は通路または室として使用できません。
- ・昇降路内はエレベーターに関係ない設備を設置することはできません。
- ・昇降路周囲の壁にはパイプ等を埋込まないで下さい。
- ・昇降路付近に居室を設けた場合は防振防音対策工事をお願いします。
- ・エレベーターホールが外部等の場合は雨水侵入対策として防雨壁や乗場敷居前に溝口を設ける等対策をお願いします。

## 【オーバーヘッド・ピット深さ最小寸法】(標準仕様の場合)

定格速度	オーバーヘッド 最小寸法 (mm)			ピット深さ 最小寸法 (mm)
	行程	30m以下	45m以下	
45m/min	3150	3200	3250	1250
60m/min	3150	3200	3250	1250
90m/min	3350	3400	3450	1250
105m/min	3350	3400	3450	1250
MUA (45m/min)	行程13m以下	2850		1250
RA (45m/min)	行程13m以下	2850		1250

- (1) 2方向出入口の場合はかご戸閉装置の保守・点検のため、ピット深さを最小寸法+600mm以上とする場合があります。
- (2) 天井型式「パシフィック」の場合、オーバーヘッド寸法は最小+200となります。(P-9, 11, 13, 15のみ)
- (3) クレーン付の場合、オーバーヘッド寸法は最小+500となります。(P-11, 13, 15のみ)
- (4) その他特殊仕様の採用により、オーバーヘッド寸法及びピット寸法が変更となる場合があります。

## 【エレベーター確認申請書作成費用の依頼】

エレベーター確認申請書として、下記書類・図面を各1部ご用意下さい。		
・建築の確認済証及び第1面～4面まで		
・付近見取図、配置図、各階平面図		
建築確認年月日	平成31年3月1日	労働基準法
確認番号	第18-00180号	要 不要
地名・地番	名古屋市中村区黄金通七丁目23-3他9番	

## 【連絡先】

営業担当	東明テクノロジー(株) 友松	TEL: 052-251-7213
		FAX: 052-251-3646
技術担当	東明テクノロジー(株) 友松	TEL: 052-251-7213
		FAX: 052-251-3646
工事担当	(株)日立ビルシステム	TEL: 052-972-0280
		FAX: 052-972-0285

決 20.3.30

会 社 名		担 当 者	電 話	御 承 諾 印		納入先 CUSTOMER	平成30年度高速5号万場線整備部社屋改修工事 殿			
設計事務所	株式会社畑中建築事務所	殿	加藤 様	052-203-1251		NO. 1	友松	2020/3/4	TITLE エレベーター確認書	Hitachi.Ltd. Tokyo Japan
建 築	鈴中工業株式会社	殿	日比野 様	080-6988-3527						
電 気		殿								
設 備		殿								
		殿								
		殿								

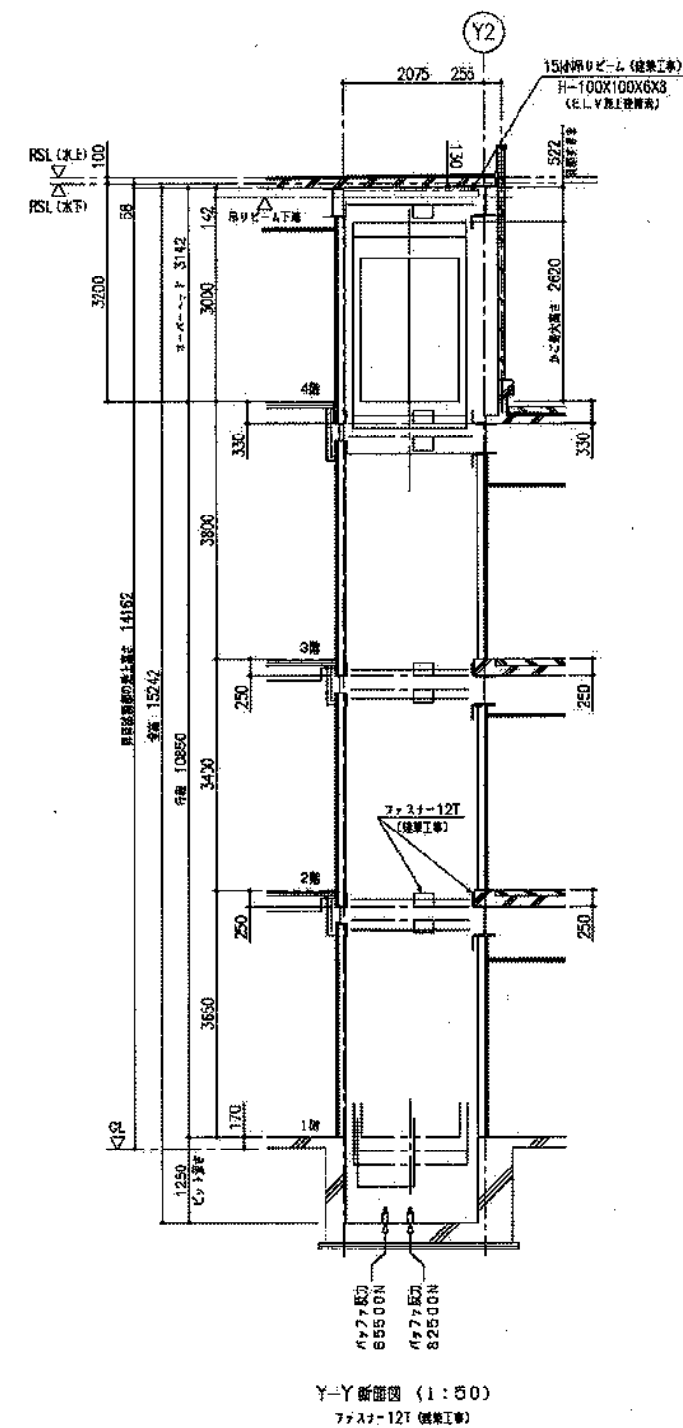
図面場所 2階 事務室2

インナーホンボックス及び穴明図 (1:20)


(ホ) NT1433 NA12554 2020-03-04



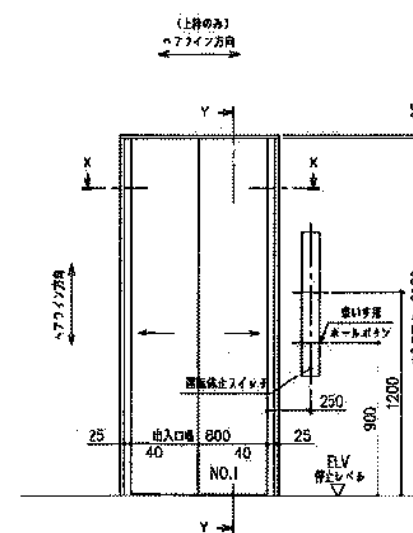
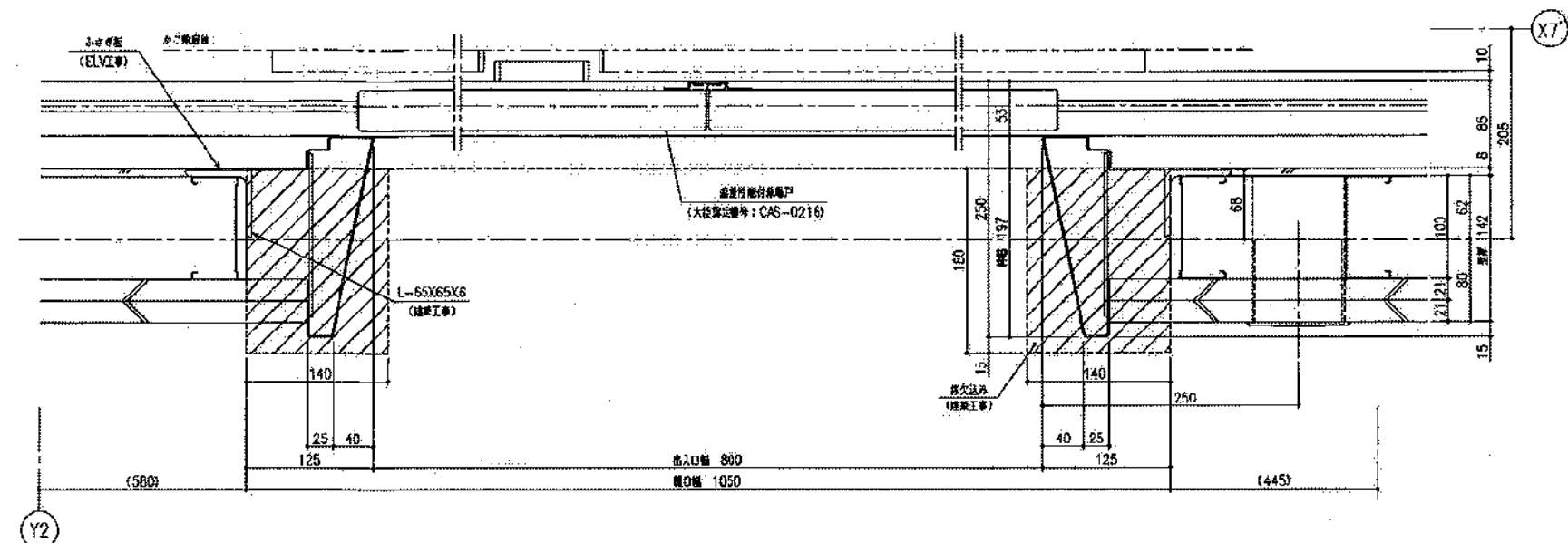
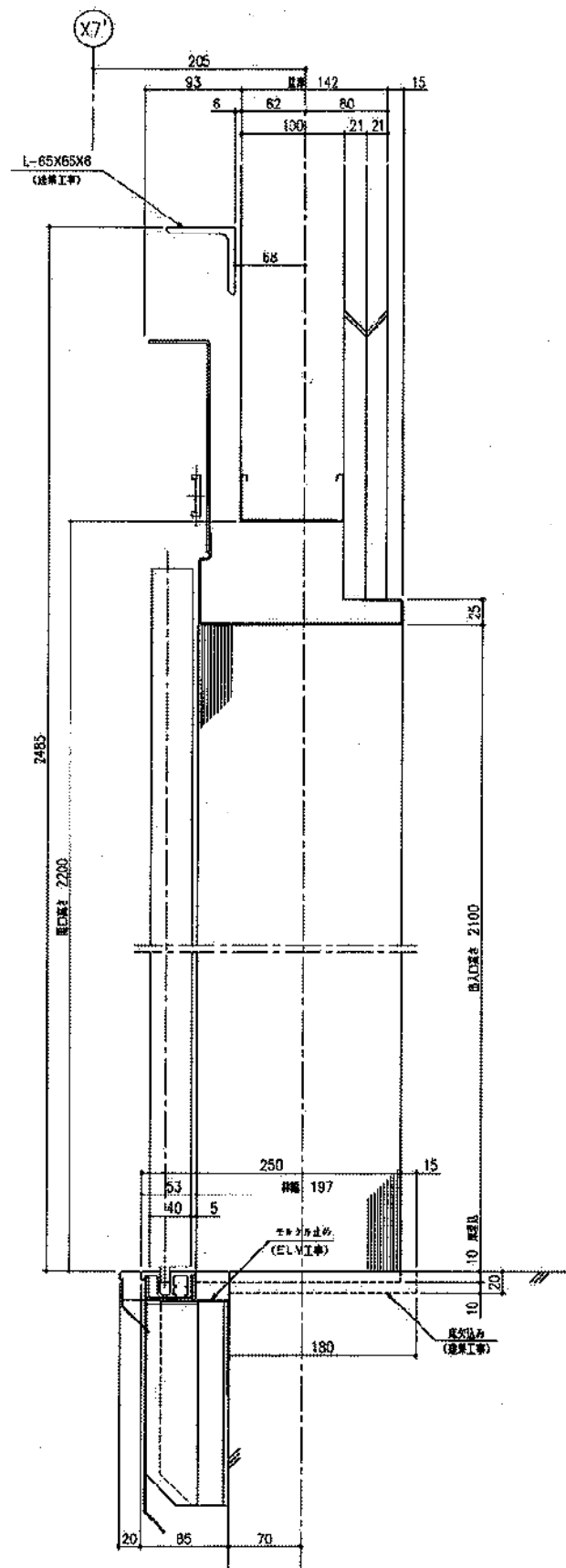


[illegible]

卷数圖書 DWG. NO <b>WA063526</b>	頁PAGE <b>B 3</b>
---------------------------------	---------------------

MAY CUSTOMER		平成30年度高速5号万端線整備所社屋改修工事 期				
NO.1		ISSUES	FASTENING	GRADE (ASD 1:50) (ASD 1:100)	STANDARD DIA. NO.	REV.
DATE	2018-7-18	FIGURE				
SCALE	図面 1/50	エレベーター密付図	HITACHI	313-		
SCALE	3/10					



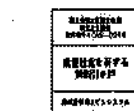
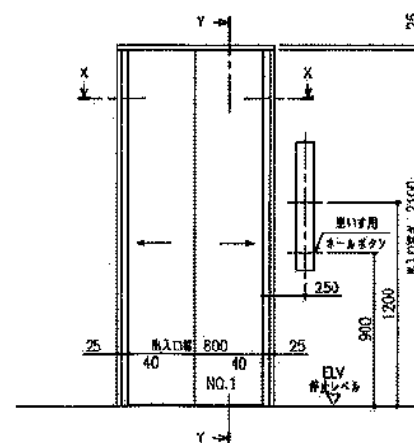
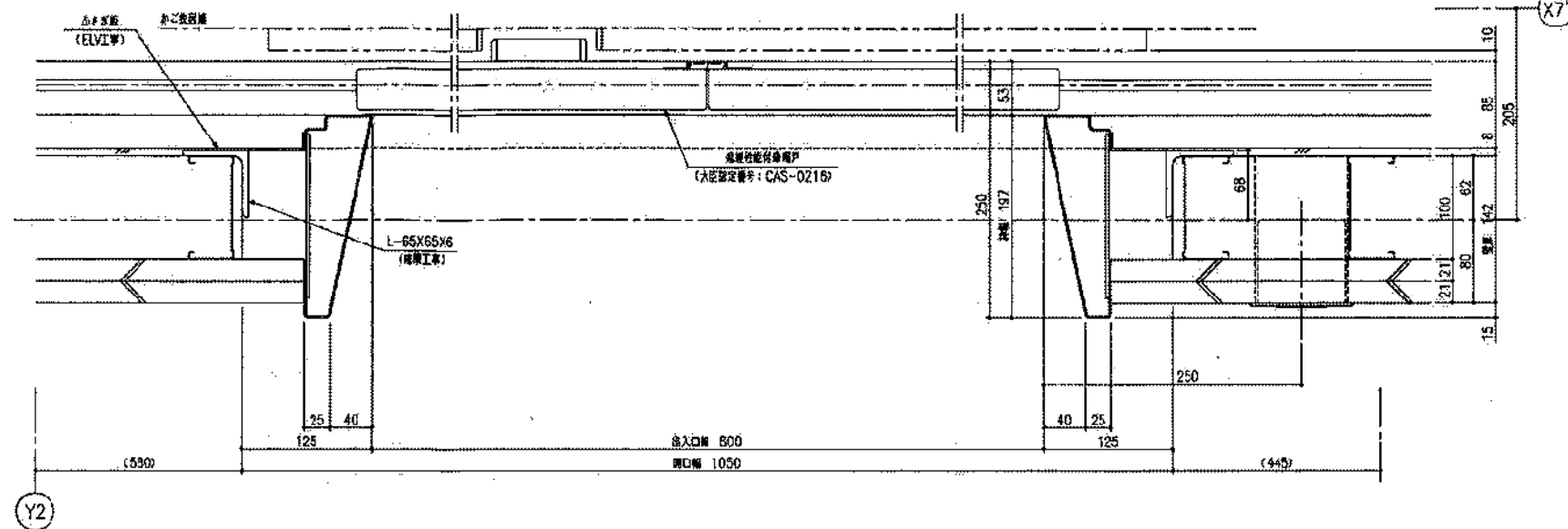
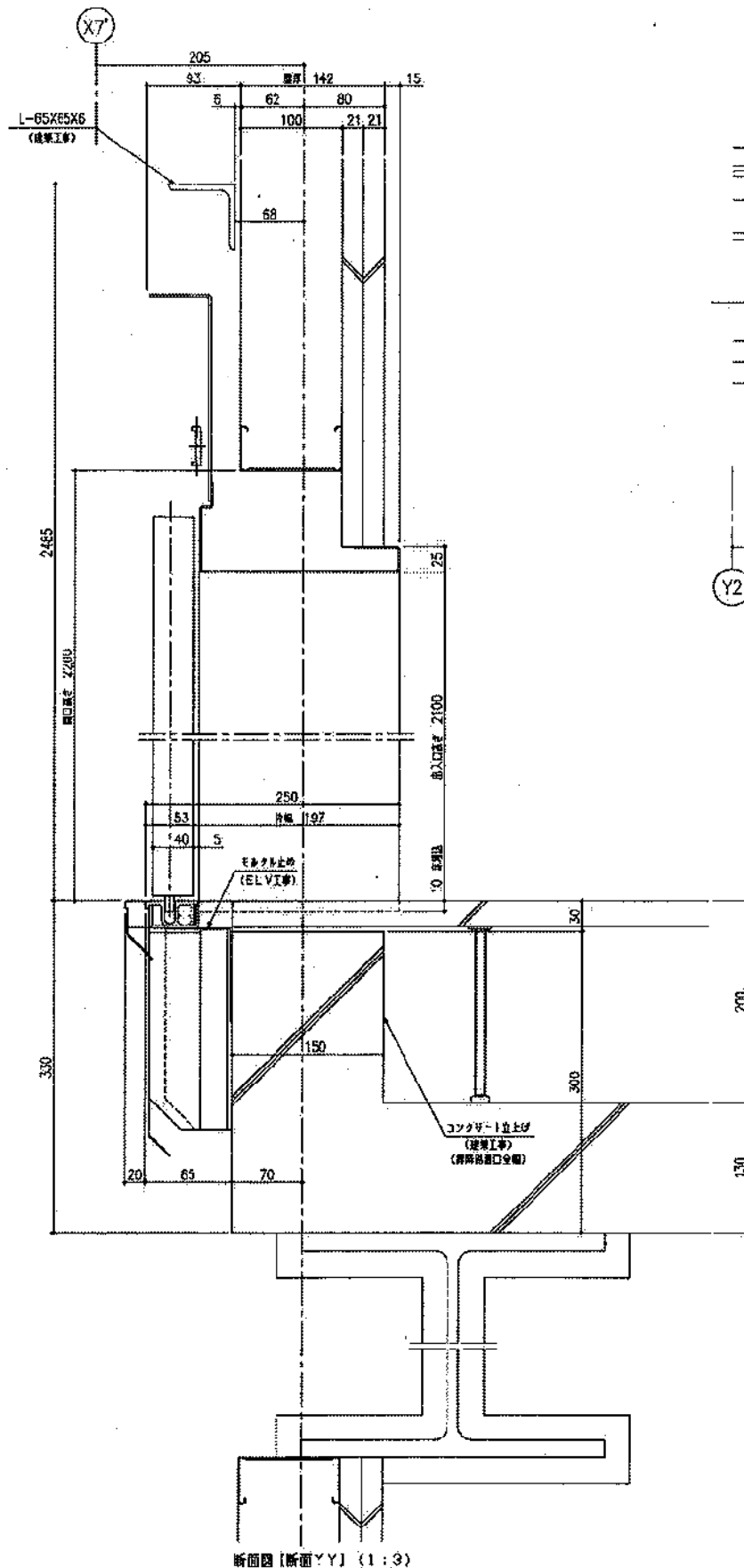


仕 様	
三 方 枠	ステンレスヘアフライン仕上
戸	ステンレスヘアフライン仕上
敷 居	硬質アルミ

決 20. 3. 30

H		G		F		E		D		C		B		A		印 号 打 合 者 年 月 日 2018-12-03 漢子 漢方 西 H 承認 押印 訂正 (代 表 例) 1) 報告書添付 2) ナリ可取戻金 (事務用紙)	来 訪 欄	納入先 CUSTOMER		平成30年度高遠5号万華線整備部社屋改修工事 殿			
NO.1		ROOM		1階		図 記 1.3.30 1.8.40		図 記 1.3.30 1.8.40		図 記 1.3.30 1.8.40		図 記 1.3.30 1.8.40											
DATE		2018-12-19		12月		19日		出入口乗場近辺		HITACHI		313-											





※製品に貼付するシートです。

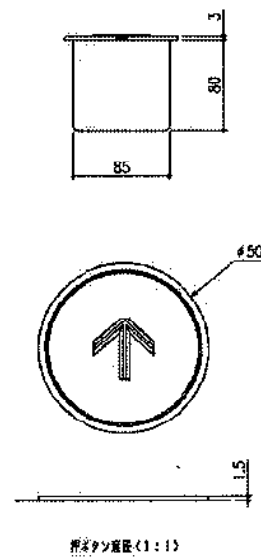
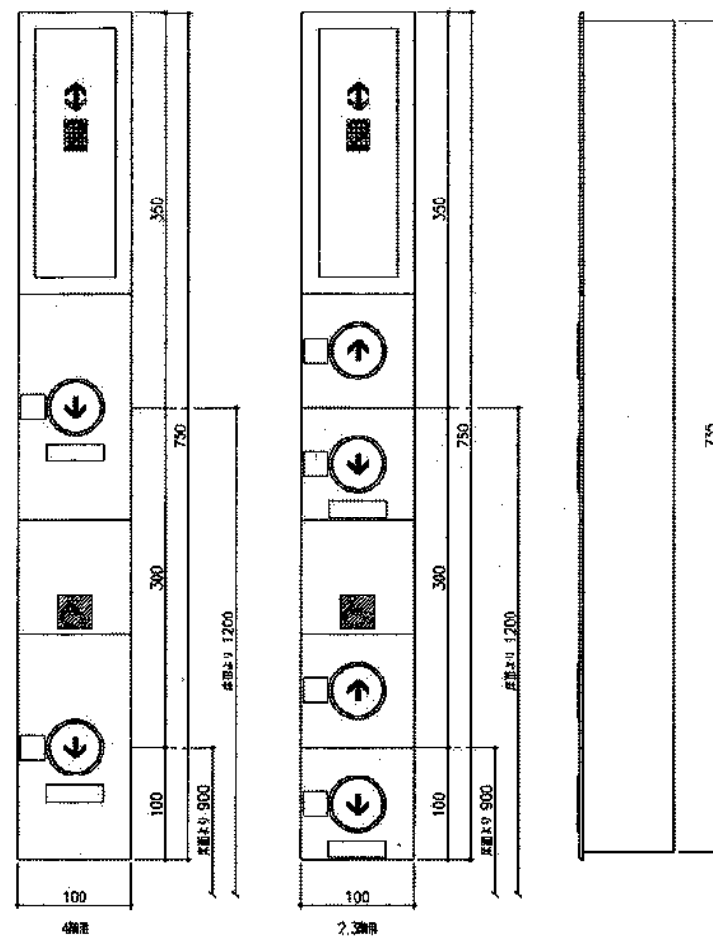
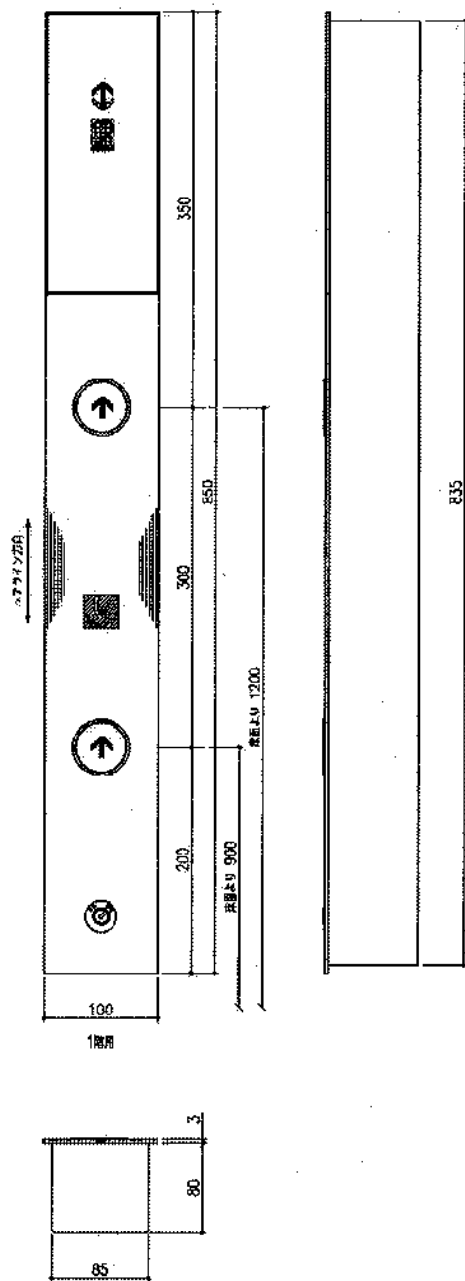
仕 様	
三 方 枠	鋼板塗装仕上
戸	鋼板塗装仕上
敷 居	破損アルミ

決 20. 3. 30

登録番号 DWG. NO	WA063530	A	7
--------------	----------	---	---

00 NT1433 MA12554 2019-12-03

H	G	F	E	D	C	B	A	社 会 公 共 用 途	来 訪 者	納入先 CUSTOMER	平成30年度高速5号万場線整備部社屋改修工事 殿	NO.1	4階	2019-7-19	日立 日立 日立	日立 日立 日立	日立 日立 日立	日立 日立 日立
								2019-12-03	2019-12-03									
								1) 金網付窓枠	2) 金網付窓枠	3) 金網付窓枠								



品名	仕様
青ボタン	ボタン厚は白色、背はワイドドレープフスチック製、 矢張りダークグレー 文子型、 肩紐はオレンジ色点灯表示(発光ダイオード) 抗振 (SIA規格)
カバー	1 階: スチレンへムアウイン色上 ST 2 階: 赤色高圧プラスチック製 角 階: 緑色高圧プラスチック製
表示部	1 階: スチレン製フスチック製 表示部より黒色印 角 階: スチレン製フスチック製 角 階: スチレン製フスチック製
通知方向灯 位置表示灯	矢張り、文事風、サンセットオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード)
照明スイッチ	1 階: 照明は白色色、絶縁はブルー色 (断縁絶縁) 角 階: ムーンライト色、絶縁はブルー色 (カバー絶縁) 角 階: ムーンライト色、絶縁はブルー色 (カバー絶縁)
ブーススイッチ	角 階: 緑色高圧プラスチック製 角 階: 緑色 抗振は黄色高圧プラスチック製 角 階: 緑色
文字番号	角 階: 文字は黄色印刷 矢張り: 文字はブルー・ホワイト・SG・ランド

決'20. 3. 30

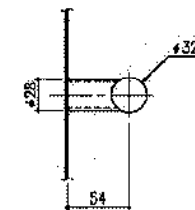
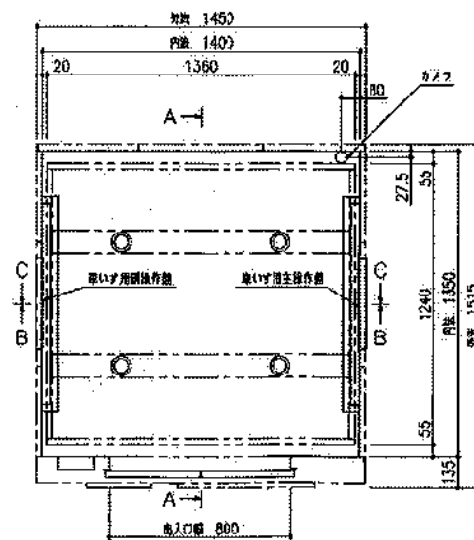
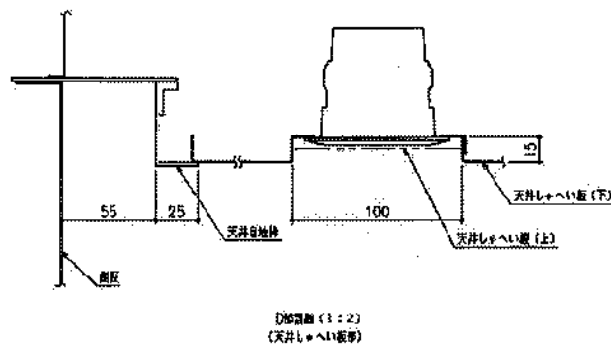
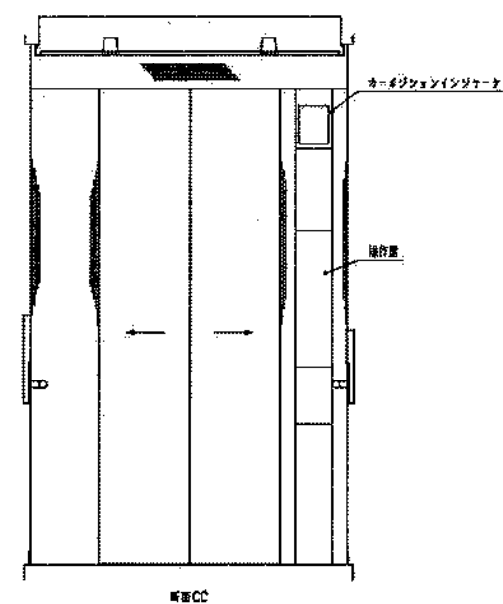
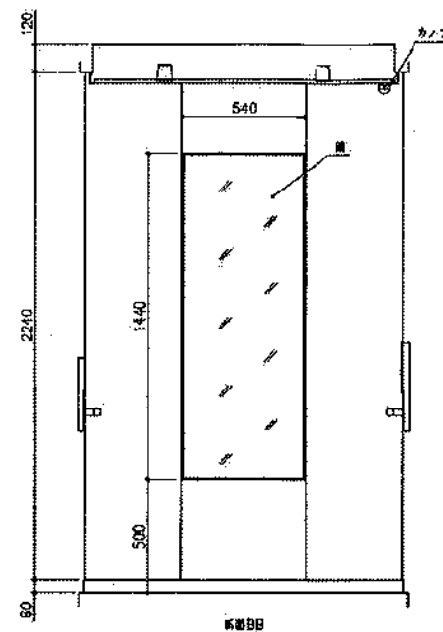
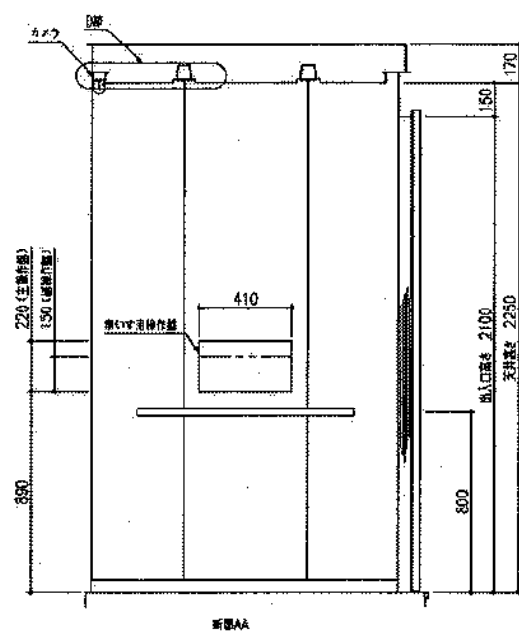
營業計畫 DWG. NO.

WA063531

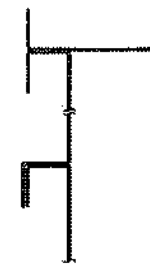
PAGE

8

M	G	F	E	D	C	B	A	印 号 月 会 日 署 承認(署名)訂正 (代表者)	米 語 標	納入 CUSTOMER 平成30年度高速5号万場線整備前社屋改修工事 殿 NO.1 2019-7-19 目下 巻末 索引 インジケータ一覧図 HITACHI 313-
---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------	---



ハソフレーム取付部詳細図(1:3)



制版3-4-1及び中絶略図詳細(1:2)

仕 様	
新製品 出入口仕様	スチレンスヘアライン仕上
機 種	化粧調板 (ツヤバンパンパー)
制板、戸	化粧調板
天井目地材	アルミ金メイト仕上
天井しゃへい板 (上)	化粧調板 (黒色)
天井しゃへい板 (下)	化粧調板 (白色)
照 明	LEDダウンライト
押電打	LED
機 具	ファン
床板	新調タイル (2丁)
窓 扉	吸熱アルミ
施 工	改修内装工事製法
ハンドルール	スチレンスバイク (ヘアライン仕上)
光電装置	マルチビームドアセンサー
付属品	当工所仕様 音声案内装置付 カーテンメッシュ お召掛けマット付 (マダマツ) 式、H=1800 ウェアルセンサー付

決'20. 3. 30

[illegible]

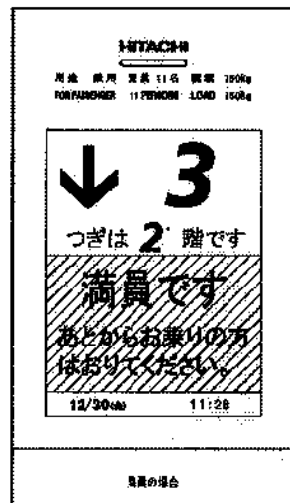
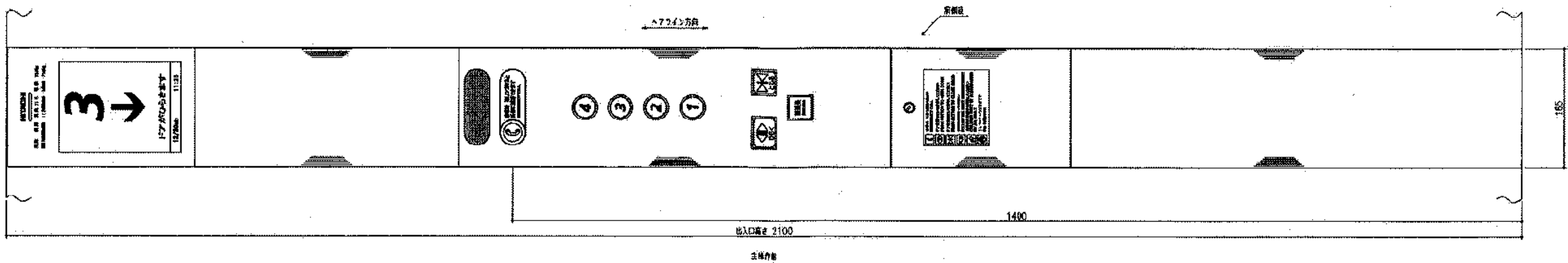
WA063532

PAGE

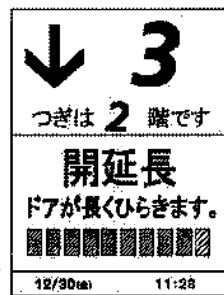
9 |

	H	G	F	E	D	C	B	A	記号 訂合者 有記 承認(要)印正 (代表例)	架 証 欄		納先 CUSTOMER		平成30年度高速5号万場線整備部社屋改修工事 殿		
									NO.1			2018-7-19	UA-14G UAP-11 SL-12	PROTECTION ECLA CA31 1:15 CA30 1:30	DATE PROBE SHOT JMS	JMS
												日下 高止	かご帯係留	HITACHI 313-		

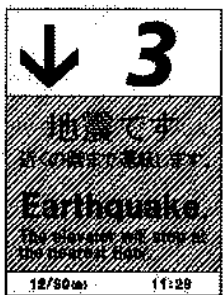




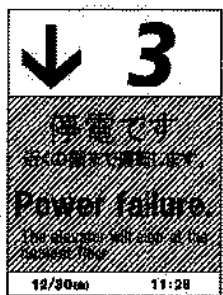
乗客の乗車状況表示装置 (1:2)



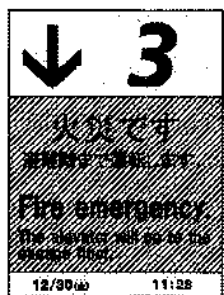
開延長の表示



地震の表示

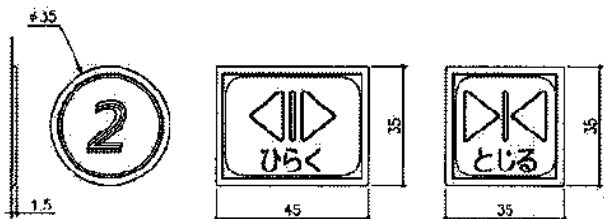


停電の表示

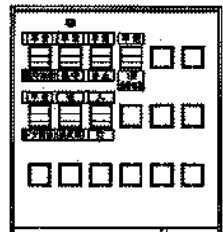


火災の表示

キーボードインジケータ表示パターン(番号) (1:2)  
\*1:時刻表示 (2) 位置表示 (3) 乗客乗車状況表示



押ボタン表示 (1:1)



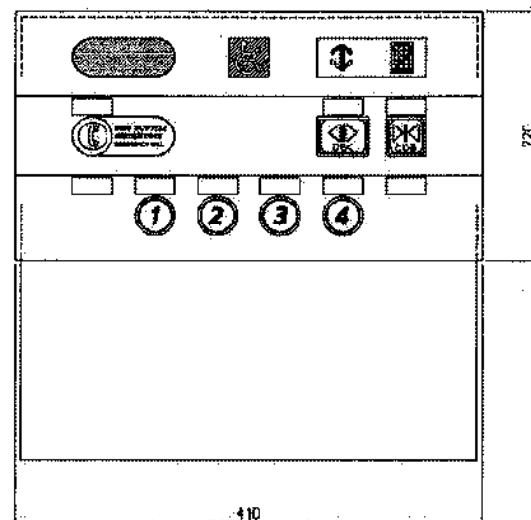
乗客乗車状況表示装置 (1:2)

品名	キーボードインジケータ仕様
前面パネル	無色透明プラスチック製、裏面より黄色印刷、表示部は黄色透明
目立口	前面より白色印刷
表示文字	和文字は新ゴシック、英・65ポイント
表示パネル	8.4インチ IPS液晶モニター
表示解像度	800 (H) x 600 (V)
文字書体	和文字は新ゴシック、英・65ポイント
文字書体	和文字は新ゴシック、英・65ポイント

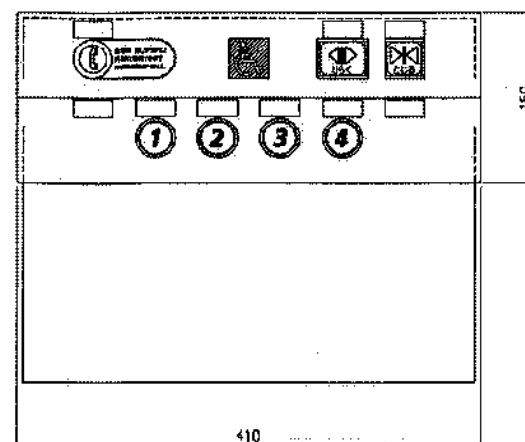
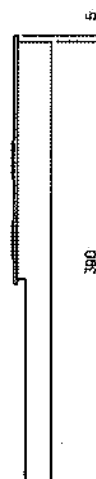
品名	仕様・動作仕様
乗客乗車状況表示装置	インフォメーションシステム、相互通信機能付き、乗客乗車状況はリアルタイム更新
乗客乗車状況表示装置	ボタン部は黄色プラスチック製、マークはダークグレー・凸文字、マーク周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 装置 (SIAA認証)
ドア開閉ボタン	ボタン部は白色、枠はホワイトグレープラスチック製、「開」マーク・「ひらく」は黄色・凸文字、「閉」マーク・「とじる」はダークグレー・凸文字、マーク周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 装置 (SIAA認証)
石炭炭ボタン	ボタン部は白色、枠はホワイトグレープラスチック製、文字はダークグレー・凸文字、文字周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 装置 (SIAA認証)
開延長ボタン	ボタン部は白色、枠はホワイトグレープラスチック製、文字は黄色・凸文字、文字周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 装置 (SIAA認証)
注意灯	無色透明プラスチック製、文字は白色・凸文字
カバー	ステンレスヘアフィン仕上げ
電源供給	100V・50/60Hz・1.5kW
電源供給	電源: 100V・50/60Hz・1.5kW、電源: 100V・50/60Hz・1.5kW
電源供給	電源: 100V・50/60Hz・1.5kW、電源: 100V・50/60Hz・1.5kW

決 20. 3. 30

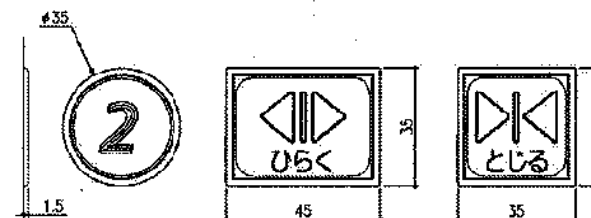
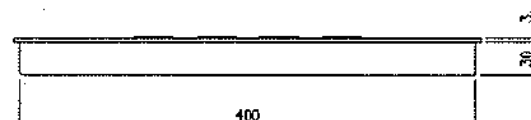
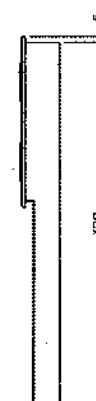
図面番号 DW0, NO  
WA063533  
PAGE 10



主操作盤



副操作盤



ボタン寸法 (1:1)

記号	仕様
液晶表示	インターホン子機内蔵、液晶表示方式 表示内容はカメラ・監視カメラ
非常呼び ボタン	ボタン部は食品プラスチック製、 マークはダークグレー・凸文字、 マーク周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 材質 (SUS304) 表示部は樹脂製はアルミ・加工プラスチック製、 文字は白色、指紋耐性
77番 ボタン	ボタン部は白色、枠はフイット・加工プラスチック製、 (77)マーク・「ひらく」は青色凸文字、 (77)マーク・「とじる」はダークグレー・凸文字 マーク周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 材質 (SUS304)
行先 ボタン	ボタン部は白色、枠はフイット・加工プラスチック製、 文字はダークグレー・凸文字 文字周囲はオレンジ色点灯表示 (発光ダイオード) 材質 (SUS304)
カバー	ダークグレー・加工プラスチック製
表示部	スモーク加工プラスチック製
表示方向 位置表示	矢印、文字、ワンセット・オレンジ色点灯表示 (発光ダイオード)
表示マーク	マークは白色、枠はブルー・色 (カバーに印刷)
ボタン部	「ひらく」「とじる」：ナールD
文字部	材質：アクリル・カラー・ゴールド・イタリヤ
文字部	文字は新ゴシック体
文字部	発光色はブルー・色・55℃・55℃

決 20. 3. 30

営業部 DWG. NO  
**WA063534**  
PAGE 11

64) MT1433 WA12554 2019-07-19

MATERIAL CUSTOMER										平成30年度高遠5号万場線整備部社屋改修工事 殿	
NO.1										2019-7-19	
日立製作所										車いす用操作盤仕様	
日立製作所										HITACHI 313	



# 特記仕様書（警備保安業務）

## 1. 総則

この特記仕様書（以下「本仕様書」という。）は、令和 8 年度黄金ビル等社屋管理業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）の警備保安業務（以下「本業務」という。）の実施に関する必要な事項を定めるものである。

## 2. 業務の目的

発注者が管理する黄金ビル及び黄金ビル分室（以下「黄金ビル等」という。）の夜間等の警備業務及び消防設備点検を行うことにより、黄金ビル等の火災・盗難等を防止し、発注者財産の保全を図ることを目的とする。

## 3. 業務対象箇所

- ① 黄金ビル
- ② 黄金ビル分室（警備保安業務は令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 9 月 30 日までとする。）

## 4. 監督員

本仕様書における監督員とは仕様書 1.（6）で定める監督員のことをいう。

## 5. 業務内容

### （1）機械警備業務

- ① 火災、盗難及び損壊行為の拡大防止
- ② 事故感知時における関係機関への通報連絡
- ③ 警備実施事項の報告

### （2）消防設備点検業務

- ① 消防関係法規等で定められた消防設備点検
- ② 消防訓練等の計画、実施についての適切な助言

## 6. 警備の仕様

### （1）警備の方法

- ① カードシステムによる機械警備
- ② 警備基準時間
  - ア 【平日】 午後 5 時 30 分から翌日の午前 8 時 45 分まで
  - イ 【土曜日及び日曜日】  
【国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日】

【12月29日から12月31日まで及び1月2日から1月3日まで】

午前8時45分から翌日の午前8時45分まで

③ 警備実施時間

受注者は、警備基準時間内において、発注者から警報装置の開始信号を受けた時に警備を開始し、発注者からの警報装置の解除信号を受けたときに警備を終了する。

(2) 自動警報装置

① 警報装置

ア 警報装置は、業務対象建物で発生した異常事態を発注者に自動的に通報する機能を有するものとする。

イ 受注者は、警報装置が常に正常な機能を保持するよう管理しなければならない。

ウ 警備に必要な機器の配置、種類及び数量は、黄金ビル警備機器配置図（別図）のとおりにする。

② 警報装置の監視

受注者は、警備実施時間内においては警報装置を間断なく監視し、警備の万全を図り、警備対象建物の異常事態に備えなければならない。

③ 警備開始時における取扱い

ア 会社における最終退館者は、防火、防犯及びその他の事故防止に必要な措置を講じた後に通用口の警報装置を作動させ、退館するものとする。

イ 受注者は、発注者の最終退館者が通用口の警報装置を作動させることにより、警備を開始するものとする。

④ 警備終了時における取扱い

ア 発注者における最初の入館者が、通用口の警報装置を作動させることにより、警備を解除するものとする。

イ 受注者は、発注者の入館者が通用口の警報装置を作動させることにより、警備を終了するものとする。

⑤ 警備実施時間内における発注者の臨時入館

発注者は、警備実施時間内においては原則として入館しないものとする。ただし、やむを得ない場合は、次のように取扱うものとする。

ア 警備開始及び終了時における取扱いに準用し、入館するものとする。

イ 入館時に、入館者氏名、所要時間等を受注者に連絡し、退館時においても、退館者氏名、退館時間帯を受注者に連絡するものとする。

ウ 発注者の臨時入館時中の警備は、発注者の責任において実施するものとする。

7. 異常事態発生時における受注者の処理

(1) 受注者は、発注者の警備対象建物に異常事態の発生を確認したときは、速やかに異常事態の確認を行うものとする。

- (2) 受注者は、常に異常事態の拡大防止を務めるとともに、必要に応じて関係機関及び緊急連絡者へ連絡するものとする。なお、緊急連絡者については受注者を通じて発注者から通知するものとする。

## 8. 事故報告

受注者は、発注者の警備対象建物に事故が発生した場合は、事故報告書（受注者任意の様式で良い）を監督員に提出するものとする。なお、受注者への報告は、発注者に損害が生じたような重大な事案以外は省略できるものとする。

## 9. 警備装置の保守点検

受注者は、発注者の警備対象物に設置されている警備装置については、適宜保守点検を行い、常に良好な状況に保つものとする。

## 10. 防火の仕様

### (1) 点検等内容

受注者は、以下の点検等を行わなければならない。

- ①消火器の外観及び機能の点検
- ②非常警報装置の外観及び機能の点検
- ③防火訓練の補助及び防火教育

### (2) 点検等の報告

受注者は、点検結果を書面（様式は任意とする。）にて発注者に提出しなければならない。

また、法令で定められた消防機関等への定期報告については、発注者の公的機関への提出補助を行うものとする。

## 11. その他

本業務実施上において、本仕様書に定めのない事項、あるいは疑義が生じた事項については、監督員・受注者において協議して決定するものとする。

別図 黄金ビル警備機器配置図

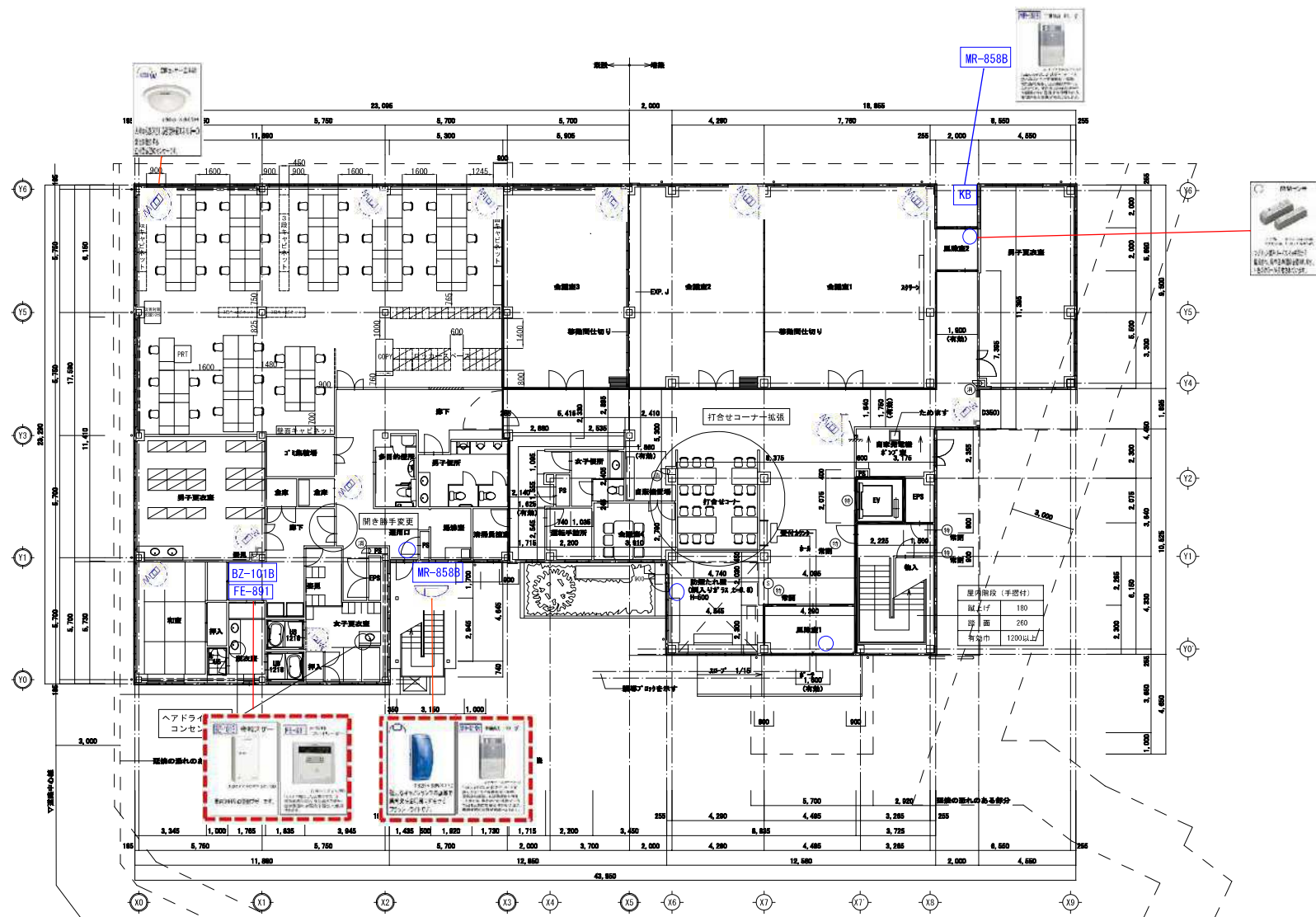


☆品名個数の内○印は売却を示す。

No.	記号	設置機器	個数
1	□○▽	空間センサー(立体型) PA-S441WB-T	27
2	○	開閉センサー(グレー) AD3001-AG	8
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19	BZ-101B	警報ブザー(停止釐なし) BZ-101B	1
20	FE-891	非接触カードリーダー FE-891	2
21	▽	SS-L238-L	1
22	IP-U858-B	5接点入力ユニット IP-U858-B	2
23	OP-U858-B	5接点出力ユニット OP-U858-B	1
24	MB-A100	LTEルーター MB-A100-00	1
25	▽	MB-A100用外部アンテナ MB-A100-AN	1
26	PTM8	日東ブラボックス PTM8-252NLC	1
27	▽	ルーフトップアンテナ2	1
28	MR-858B	非接触カードリーダー MR-858B	2
29	PS-858-12V	電源装置 PS-858-12V	2
30	S-858	制御装置 S-858	1

日付	履歴内容	担当			

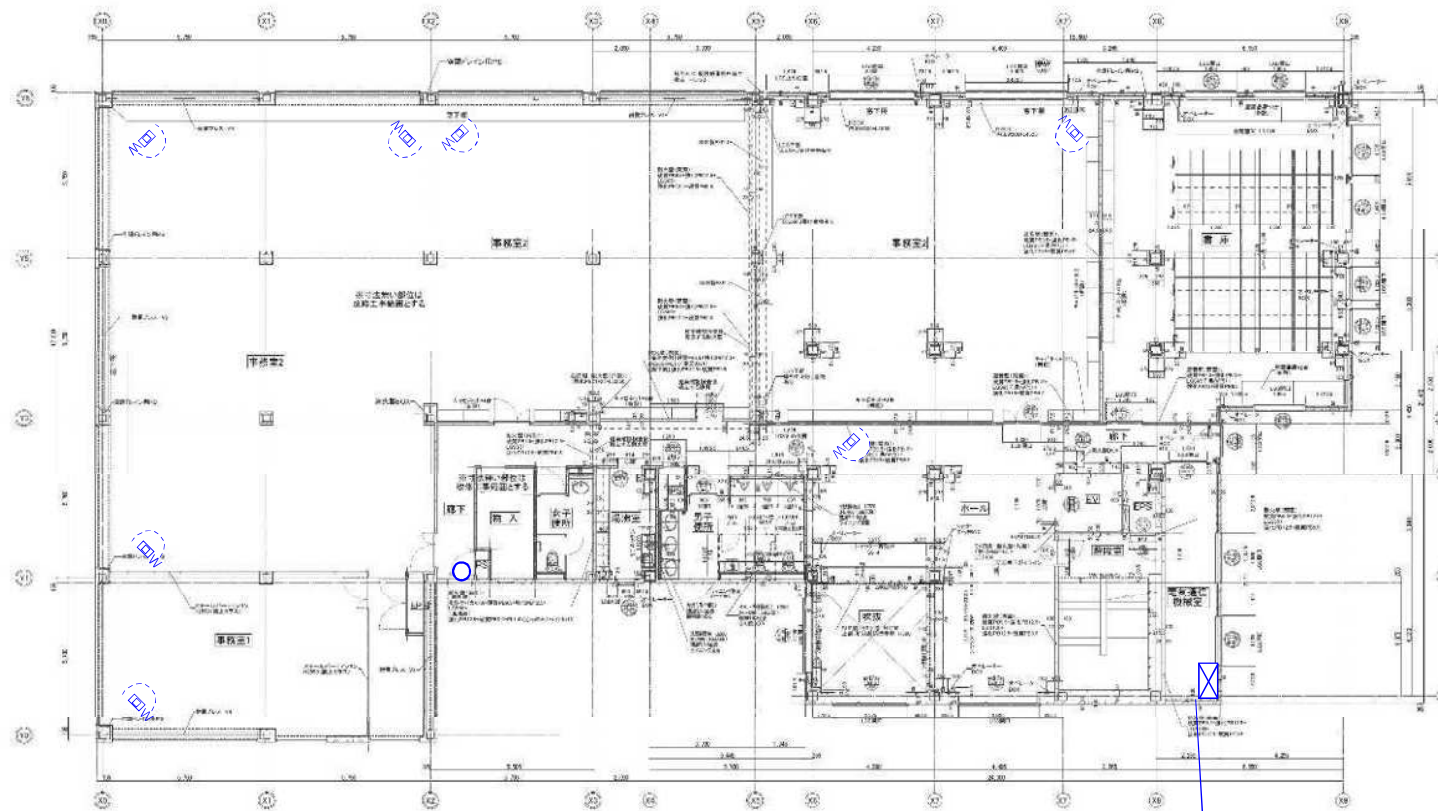
電計番号



1階平面図 1/100

- — 増築部分通り志
  - — 既設部分通り志
  - 防火区画 (1時間耐火 FPO60NP-0199)
  - 防火区画 (1時間耐火 FPO60NP-0007)
  - 防火区画 (特定防火設備 CAS-0670 [遮煙])
  - 遮音壁 (遮音 S01-0112)
  - ② — H12建告1436号 四-ニ-(2)
  - ④ — H12建告1436号 四-ニ-(4)
  - ③ — 消火器 ABC10型
- ※外部に面する建具は全て防火設備とする。

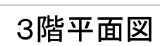


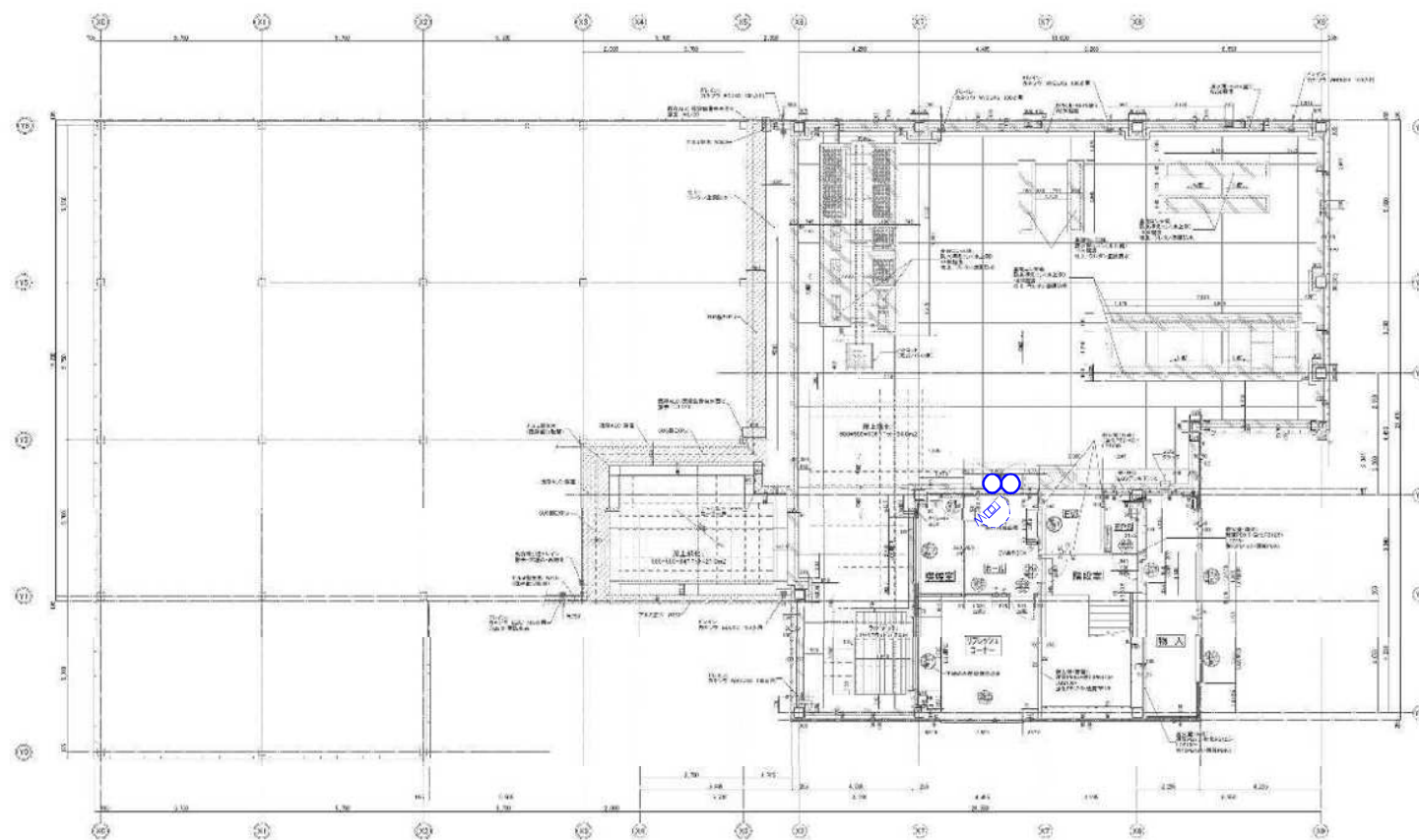


<p><b>S-858</b> 制御装置</p> <p>289H×215W×66D インターネット型機システム専用の制御装置です。独自の通信機能32点伝送方式で通信します。</p>	<p><b>PS-858-12V</b> 電源装置</p> <p>215H×215W×66D S-858システム用の電源装置です。高電圧を内蔵し、待電時システムを保持します。</p>	<p><b>P-U858-B</b> 増設入力ユニット</p> <p>120H×120W×40D 機直入の力をSCI伝送方式に変換して制御装置に送信します。</p>
<p><b>OP-U858-B</b> 6増設出力ユニット</p> <p>120H×120W×40D 制御装置からの32点伝送信号を、集電仕様に出力します。</p>	<p><b>MG-A100</b> LTEルーター</p> <p>170H×200W×100D 高速通信機がロード中心の無線回線用のルーターです。</p>	<p><b>PTM8</b> ルーフアンテナ</p> <p>150H×40W×50D バックアップ線路で信号を送信するみのアンテナです。</p>

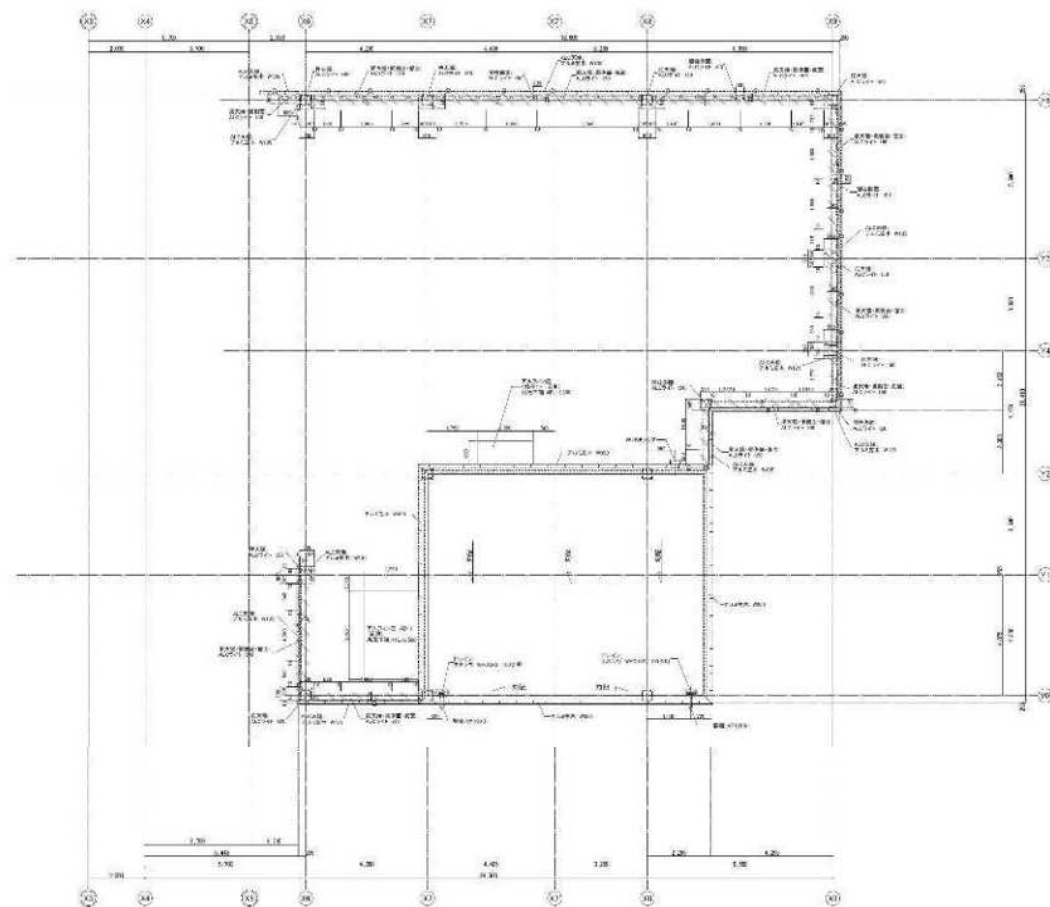
S-858 PS-858-12V PS-858-12V P-U858-B P-U858-B OP-U858-B MG-A100 PTM8

2階平面図





RF階平面図



PH屋根伏図